

家具リスト

■継承リペア家具

記号	種別	既存場所	箇所数
①R1	T-5111: イージーチェア	図書館	18
①R2	T-2001N: テーブル	図書館	2
①R3	T-2348: テーブル	図書館	
①R4	T-5269: 図書イス	図書館	3
①R5	T-2315N型: テーブル	図書館	
①R6	T-5468N: イス	図書館	12
①R7	T-5376: ベンチ	旧庁舎	4
①R8	T-5306: イージーチェア	旧庁舎	
①R9	T-9073: 丸テーブル	旧庁舎	3
①R10	G-7036: イージーチェア	旧庁舎	2
①R11	T-5267: イージーチェア	旧庁舎	4
①R12	T-5288: スタッキングチェア	旧庁舎	
①R13	T-5008: イージーチェア	旧庁舎	4
①R14	T-6049BR型: サイドテーブル	旧庁舎	
①R15	T-9067: テーブル	旧庁舎	2
①R16	T-4025T: ローキャビネット	旧庁舎	1
①R17	T-6060BR: テーブル	旧庁舎	2
①R18	T-5235C: 回転椅子	旧庁舎	20

■新規製作家具

記号	種別	箇所数
①N1	ホテルラウンジテーブル	2
①N2	朝食提供カウンター	1
①N3	ホテルフロントカウンター	1
①N4	アメニティーバー収納	1
①N5	ドリンク置場カウンター	1
①N6	客室造作棚	8
①N7	客室玄関棚	8
①N8	3F客室2段ベット①	4
①N9	3F客室2段ベット②	3
①N10	ホール棟本棚①	3
①N11	ホール棟本棚②	4
①N12	旧駅舎棟カウンター	1
①N13	旧駅舎棟物販棚	8
①N14	客室机①	2
①N15	客室机②	2
①N16	学習室机	9
①N17	2F客室ミニバー	4
①N18	3F客室ミニバー	4
①N19	TV台	1
①N20	客室5TV台	1
①N21	客室5収納	1
①N22	客室5ミニバー	1
①N23	客室10ミニバー	1
①N24	客室10ロッカー	1

■新規購入家具(備品工事対象外)

記号	種別	箇所数
①B1	スタッフルームテーブル	
①B2	スタッフルームイス	
①B3	スタッフルームソファ	
①B4	スタッフルームロッカー	
①B5	女性用更衣室ロッカー	
①B6	女性用更衣室イス	
①B7	旧駅舎棟事務スペースデスク	
①B8	旧駅舎棟事務スペースイス	
①B9	客室ベット	
①B10	2Fテラス屋外家具	
①B11	3Fテラス屋外家具	
①B12	客室イス	
①B13	和室座椅子	
①B14	和室机	

R1



1F 玄関 ロビー

T-5111 イージーチェア
W642 D720 H680 SH370

●状態
肘部:チーク材ウレタン塗装 経年劣化
フレーム:ナラ材ウレタン塗装 経年劣化
張地:布地 日焼け劣化
中身:ウレタンフォーム 経年劣化

●修理案
肘・フレーム:洗浄+研磨+ウレタン塗装
張地:布地張替
中身:ウレタンフォーム交換

R2



1F 玄関 ロビー

T-2001N テーブル
W650 D650 H400

●状態
本体:ナラ材ウレタン塗装
経年劣化、一部キズ

●修理案
本体:洗浄+研磨+ウレタン塗装
キズ同材及びパテ処理

R3



1F 玄関 ロビー

T-2348 テーブル
W1600 D850 H700

●状態
天板・脚:ナラ板目材(ナチュラル)
経年劣化

●修理案
本体:洗浄+研磨+ウレタン塗装
キズ同材及びパテ処理

R4



1F カウンター

T-5269 図書イス
W500 D540 H740 SH420

●状態
フレーム:ナラ材ウレタン塗装 経年劣化
張地:布地 日焼け劣化
中身:ウレタンフォーム 経年劣化

●修理案
肘・フレーム:洗浄+研磨+ウレタン塗装
張地:布地張替
中身:ウレタンフォーム交換

R5



1F 閲覧

T-2315N型 テーブル
W1500 D850 H700 (未計測再確認必要)

●状態
天板・脚:ナラ板目材(ナチュラル)
経年劣化

●修理案
本体:洗浄+研磨+ウレタン塗装
キズ同材及びパテ処理

R6



1F 閲覧

T-5468N イス
W500 D555 H695 SH420

●状態
フレーム:ナラ材ウレタン塗装 経年劣化
張地:布地 ビニールレザー劣化・カビ
中身:ウレタンフォーム 経年劣化

●修理案
肘・フレーム:洗浄+研磨+ウレタン塗装
張地:ビニールレザー張替
中身:ウレタンフォーム交換

R7



1F 町民カウンター 待合
 T-5376
 ベンチ
 W1590 D680 H625 SH355
 ●状態
 背座:ビニールレザー 中身ウレタン 経年劣化
 フレーム:スチールクローム サビ・経年劣化
 テーブル:メラミン化粧板 汚れ

●修理案
 背座:ビニールレザー張替 中身ウレタン交換
 フレーム:スチールクローム サビ取り磨き
 テーブル:メラミン化粧板 洗淨

R8



3F 階段前 ロビー
 T5306
 イージーチェア
 W640 D760 H725 SH380
 ●状態
 背座:天然皮革 中身ウレタン 経年劣化
 フレーム:スチールクローム 経年劣化

●修理案
 背座:天然皮革張替 中身ウレタン交換
 フレーム:スチールクローム 錆びとり磨き

R9



1F 階段前ホール
 T-9073
 丸テーブル
 φ750 H450
 ●修理案
 テーブル:メラミン化粧板 洗淨
 フレーム:磨き

R10



1F 階段前ホール
 C-7036
 イージーチェア
 W830 D700 H750 SH360
 ●状態
 背座:布地 中発砲ウレタン 経年劣化
 フレーム:アルミ鋳物 経年劣化

●修理案
 背座:布地張替 中身ウレタン補充
 発砲ウレタン破損部分修理
 フレーム:磨き

R11



1F 階段前ホール
 T-5267
 イージーチェア
 W740 D695 H735 SH360
 ●状態
 背座:布地 中身ウレタン 経年劣化
 フレーム:スチールクローム サビ・経年劣化

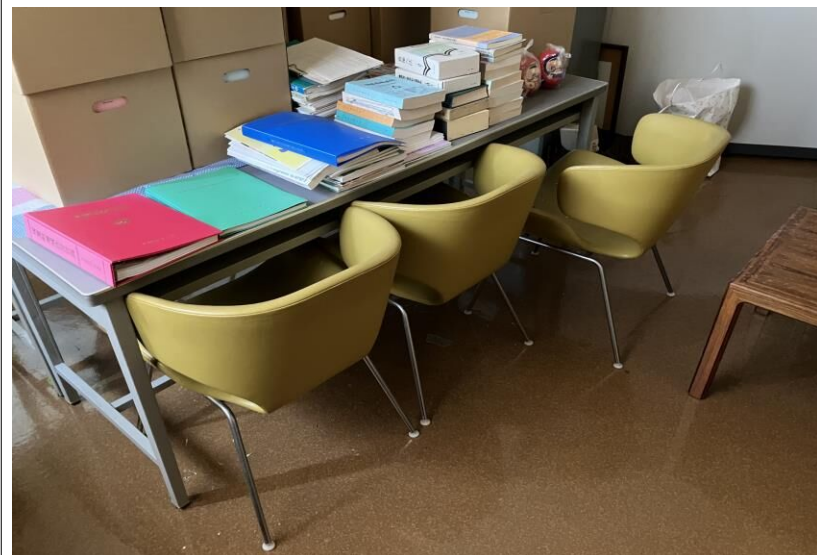
●修理案
 背座:天然皮革張替 中身ウレタン交換
 フレーム:スチールクローム サビ取り磨き

R12



2F カウンター内
 T-5288
 スタッキングチェア
 W514 D550 H780 SH430
 ●修理案
 背座:布地張替 中身ウレタン交換
 木部:ナラ材ウレタン塗装洗淨・研磨・再塗装

R13



2F
 T-5008
 イージーチェア
 W570 D610 H710 SH390

●状態
 背座:ビニールレザー 中身ウレタン 経年劣化
 脚部:スチールクローム 経年劣化

●修理案
 背座:ビニールレザー張替 中身ウレタン交換
 脚部:スチールクローム 磨き

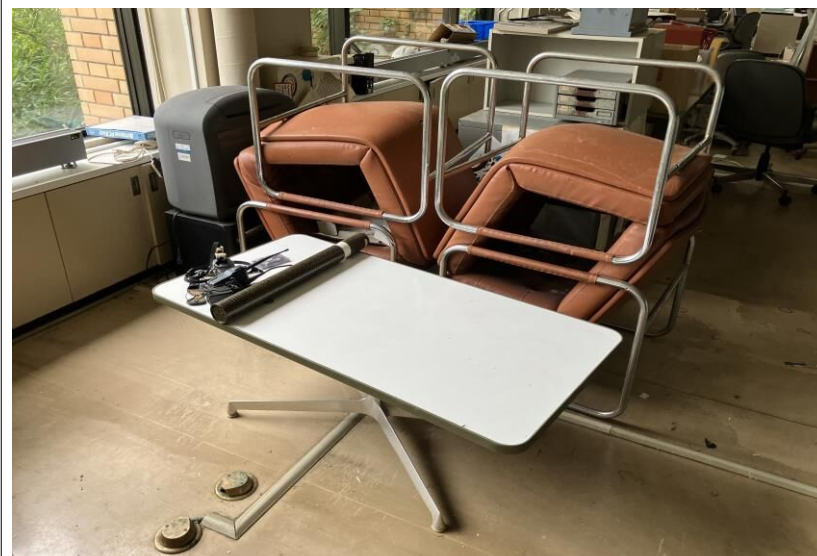
R14



2F
 T-6049BR
 サイドテーブル
 W60 D600 H420

●修理案
 本体:塗装修理 洗浄 研磨 ウレタン塗装

R15



1F カウンター内
 T-9067
 テーブル
 W1200 D600 H450

●修理案
 テーブル:メラミン化粧板 洗浄
 フレーム:磨き

R16



3F カウンター内
 T-4025T
 ローキャビネット
 W1800 D420 H700
 チーク柾目
 角パイプMCメッキ

●修理案
 本体:塗装修理 洗浄 研磨 ウレタン塗装
 丁番調整

R17



3F 応接室
 T-6060BR
 テーブル
 W1500 D800 H420

●修理案
 本体:塗装修理 洗浄 研磨 ウレタン塗装

R18

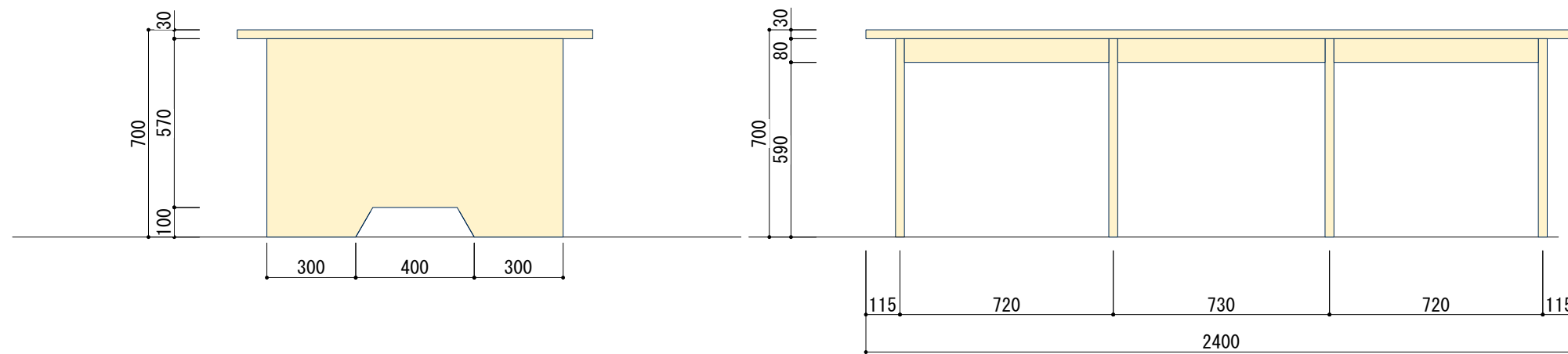
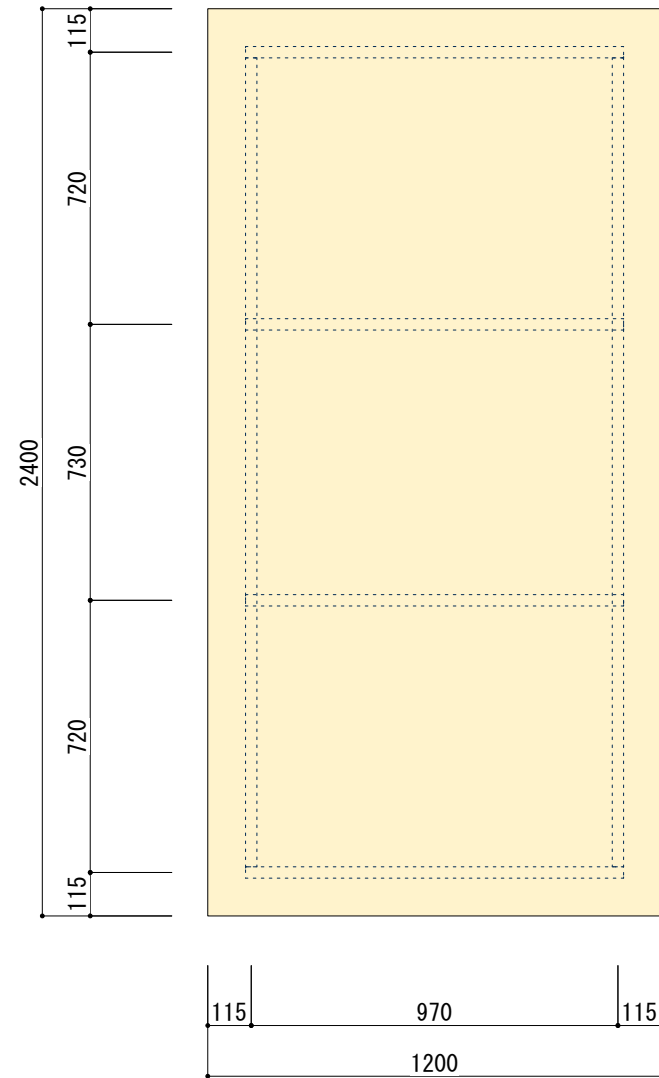


3F 監査委員室
 T-5235C
 回転椅子
 ●修理案
 背座:天然皮革張替 中身ウレタン交換
 脚:ガスリフト・キャスター交換
 W644 D690 H790~830 SH450~490

N1 ホテルラウンジテーブル

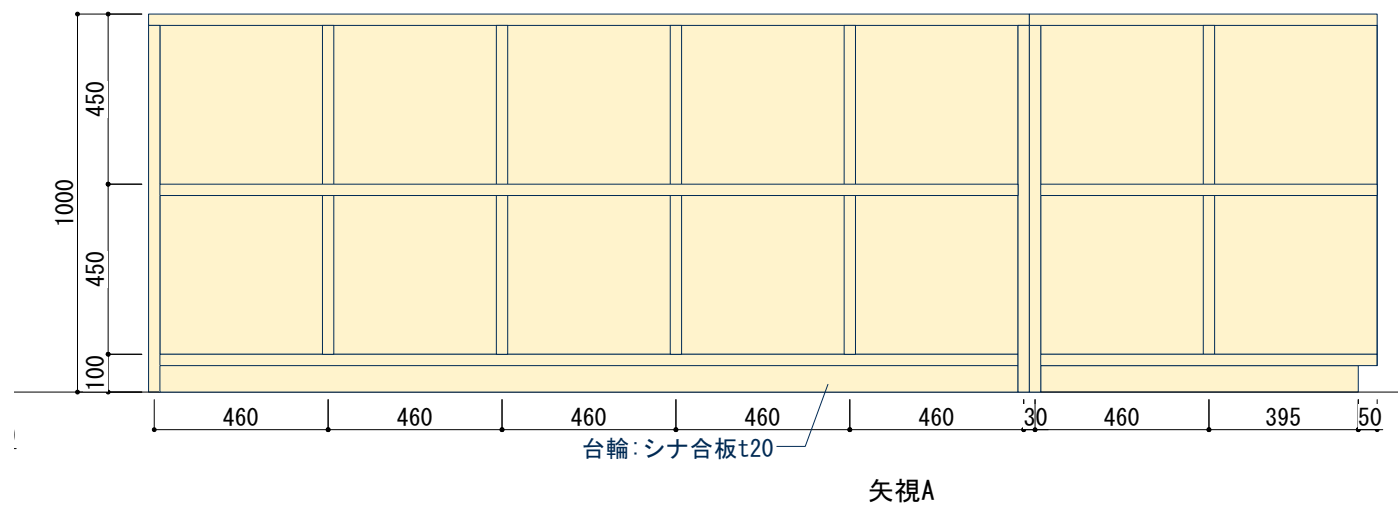
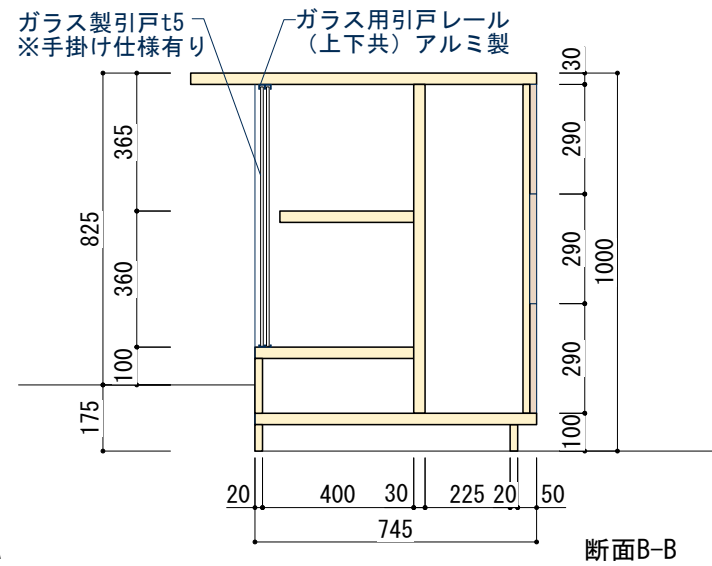
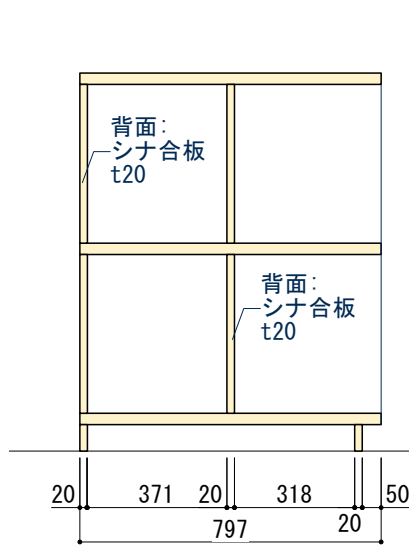
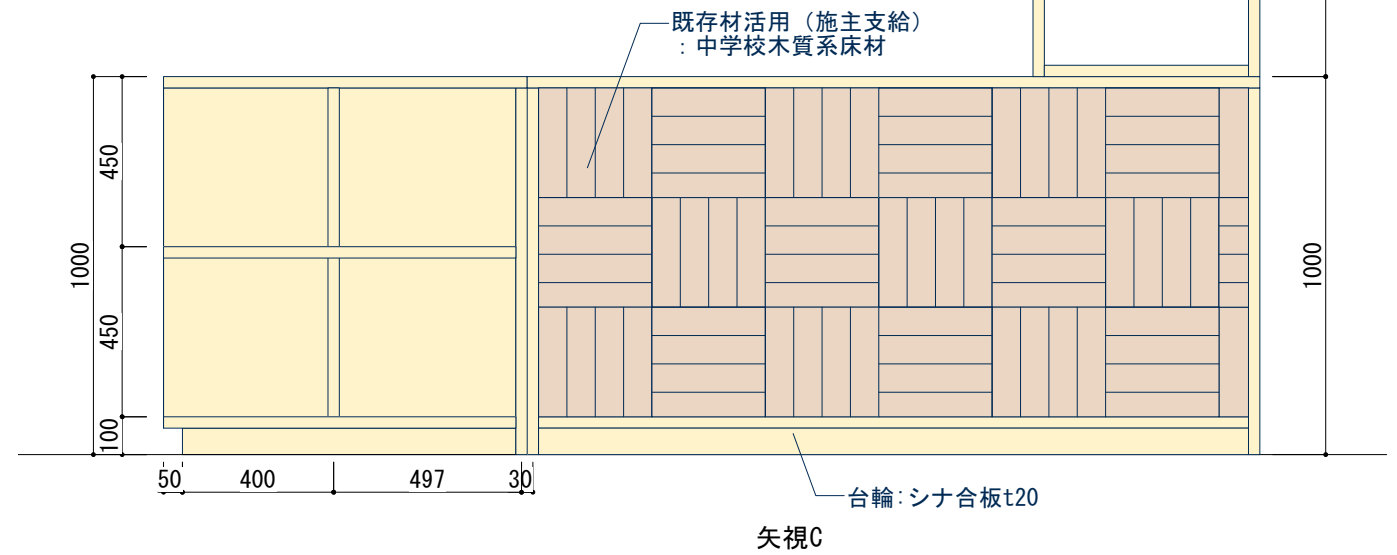
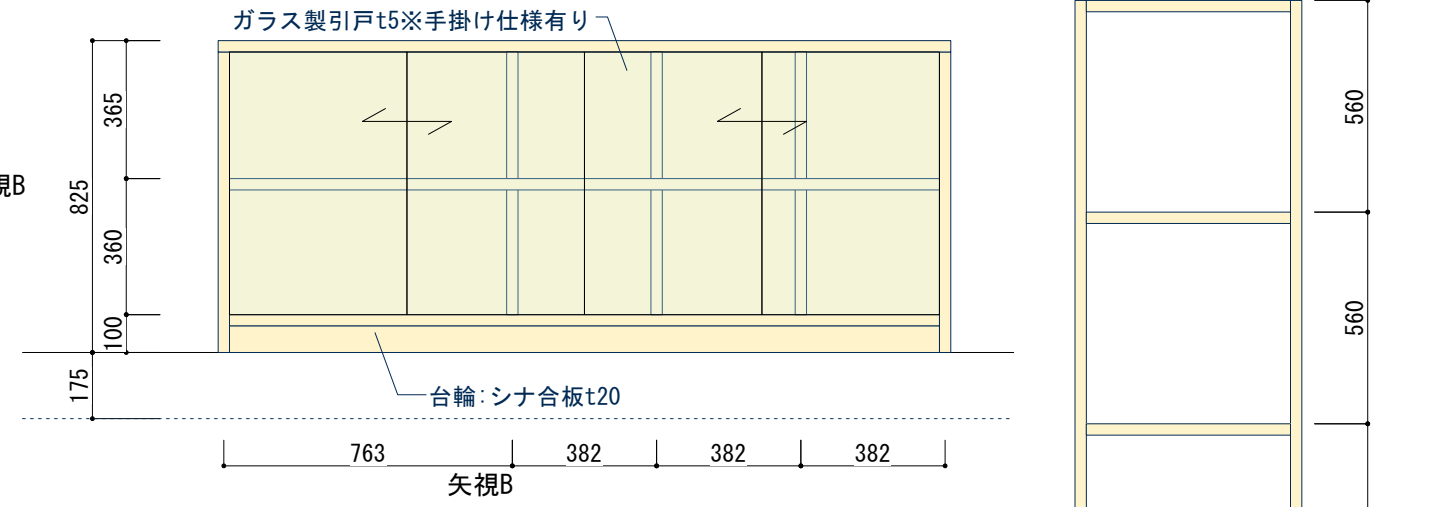
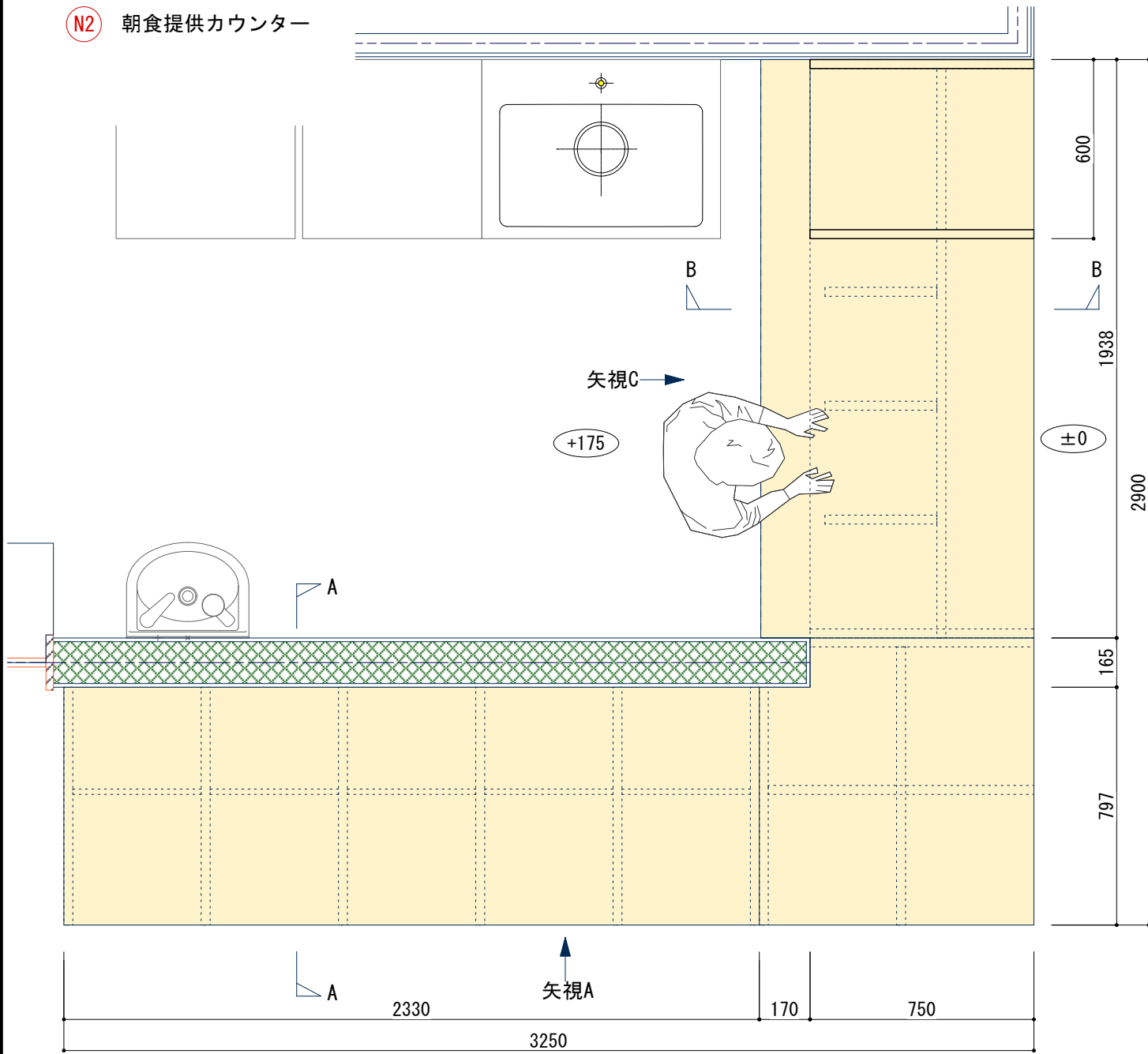
※特記仕様

特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
とし、接合部は掘り込み加工の上
木製用接着剤接合とする



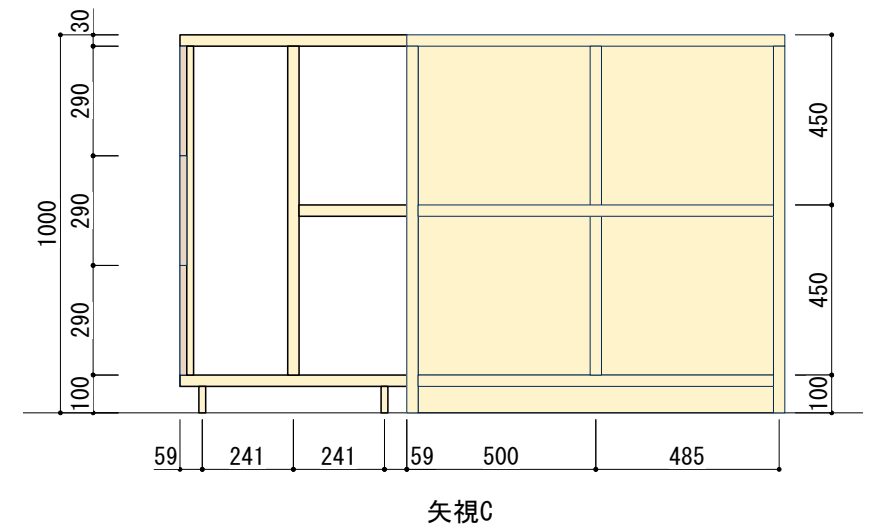
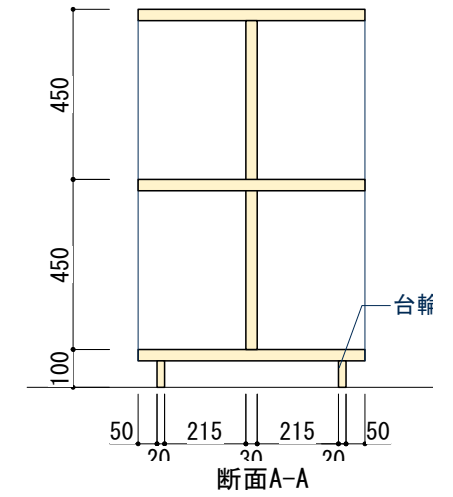
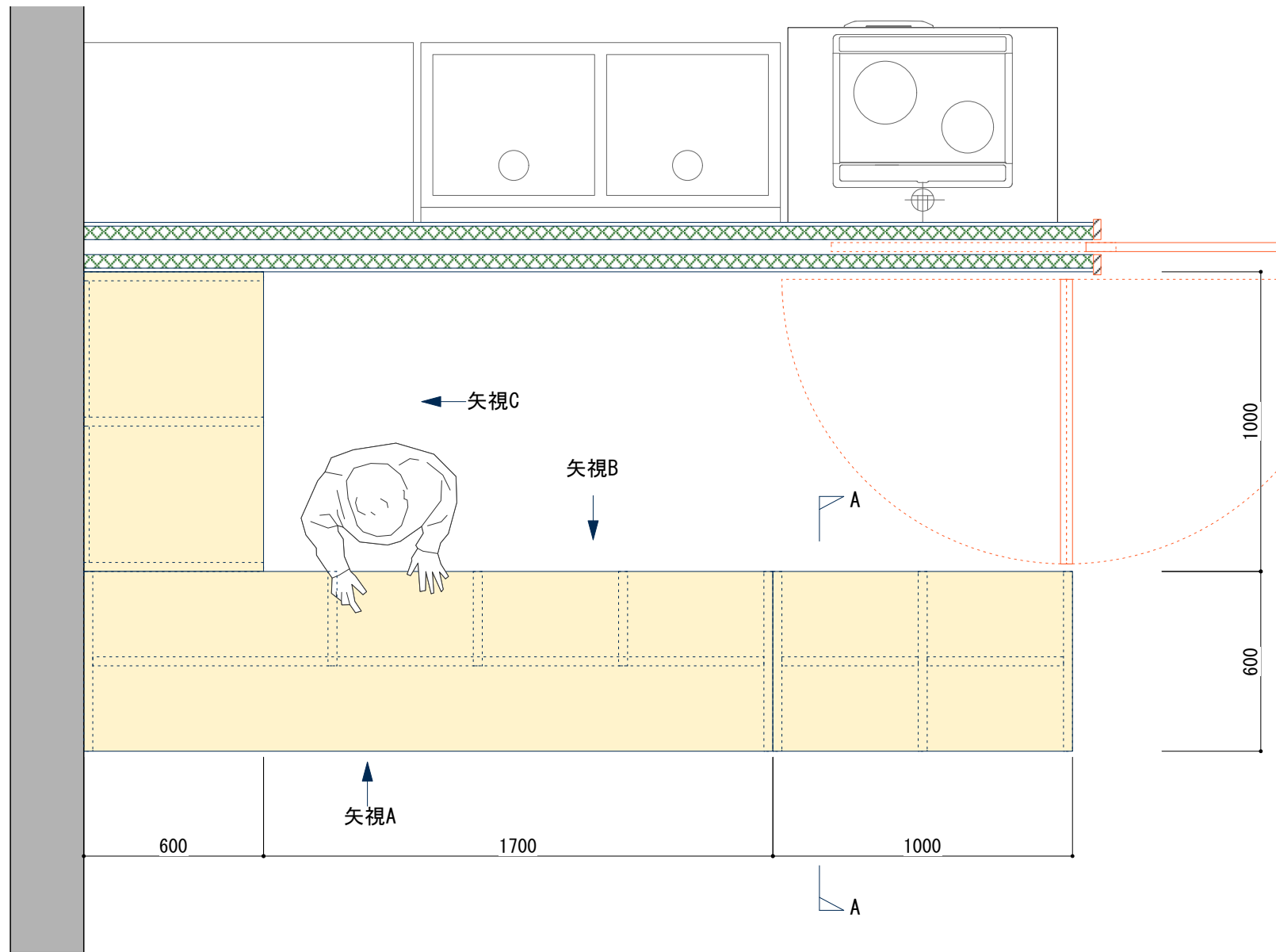
N2 朝食提供カウンター

※特記仕様
 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t30
 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
 とし、接合部は掘り込み加工の上
 木製用接着剤接合とする

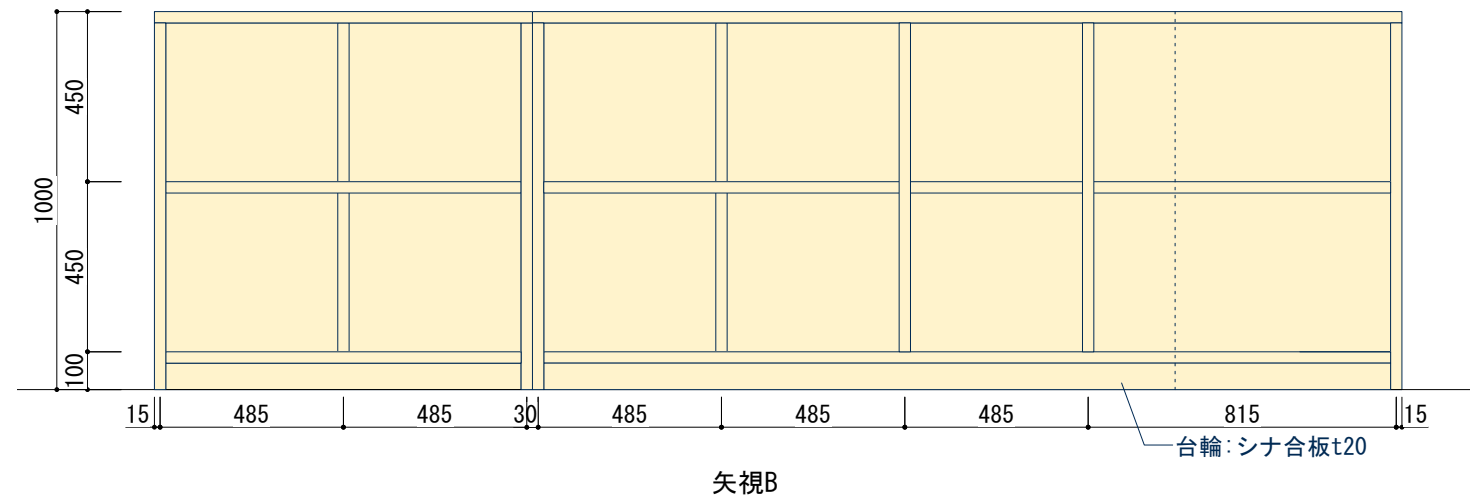
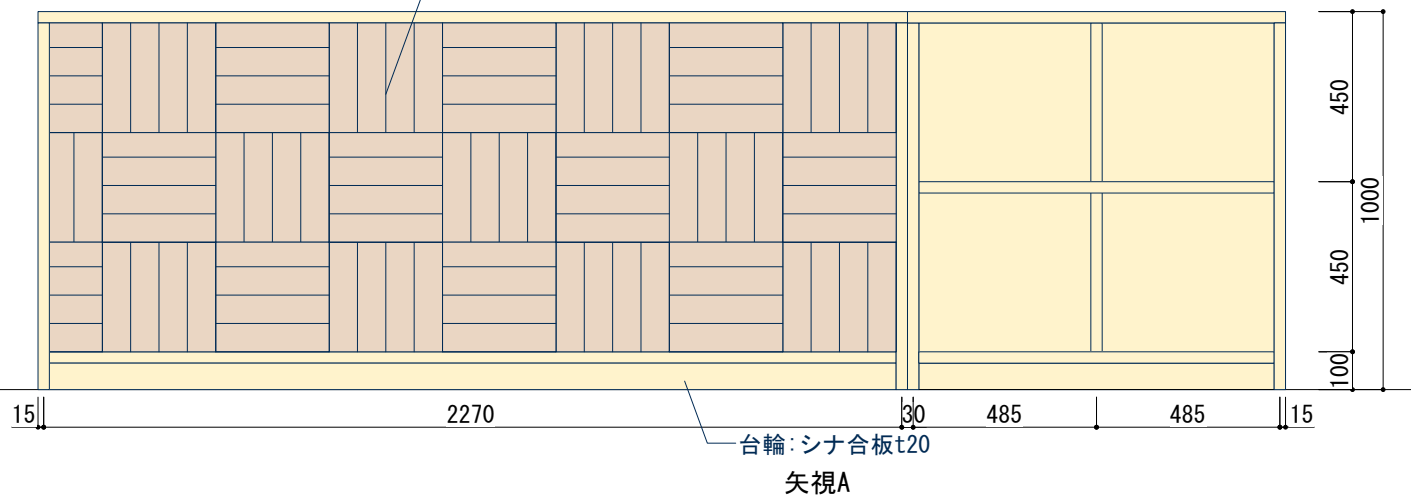


N3 ホテルフロントカウンター

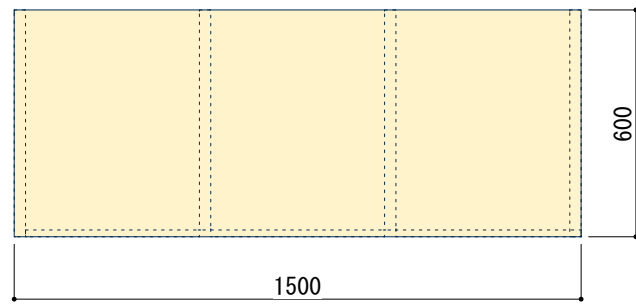
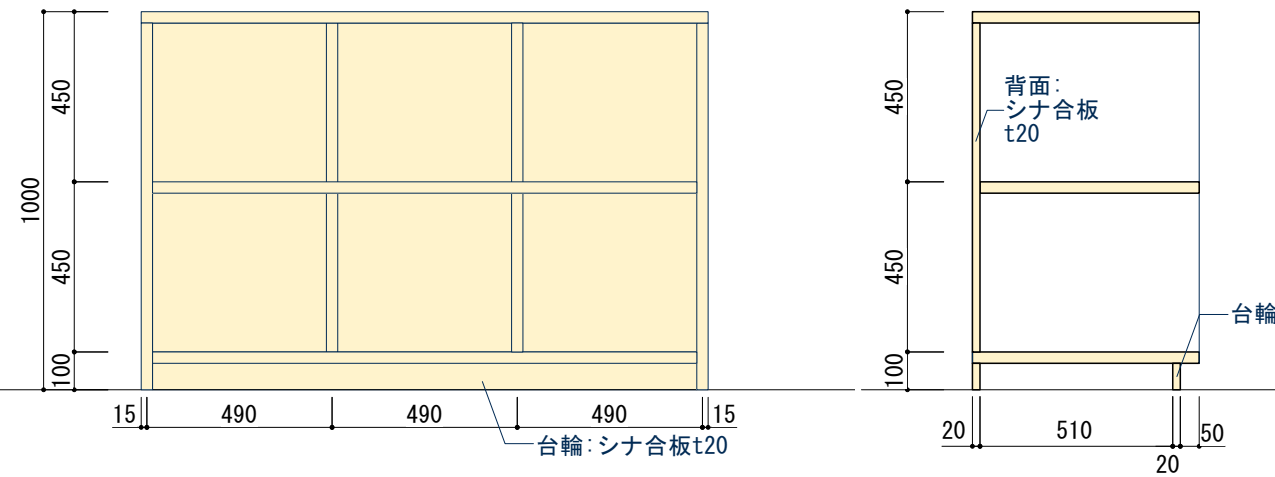
※特記仕様
 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
 とし、接合部は掘り込み加工の上
 木製用接着剤接合とする



既存材活用 (施主支給) : 中学校木質系床材



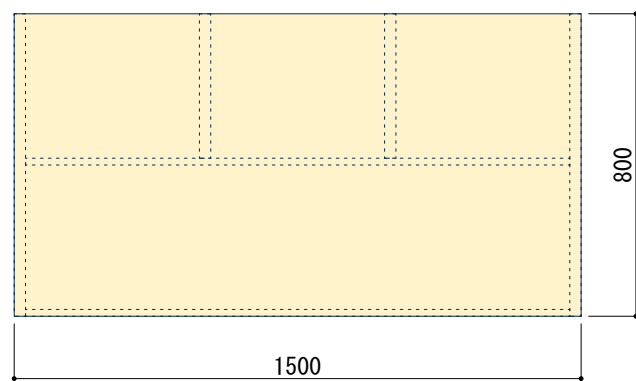
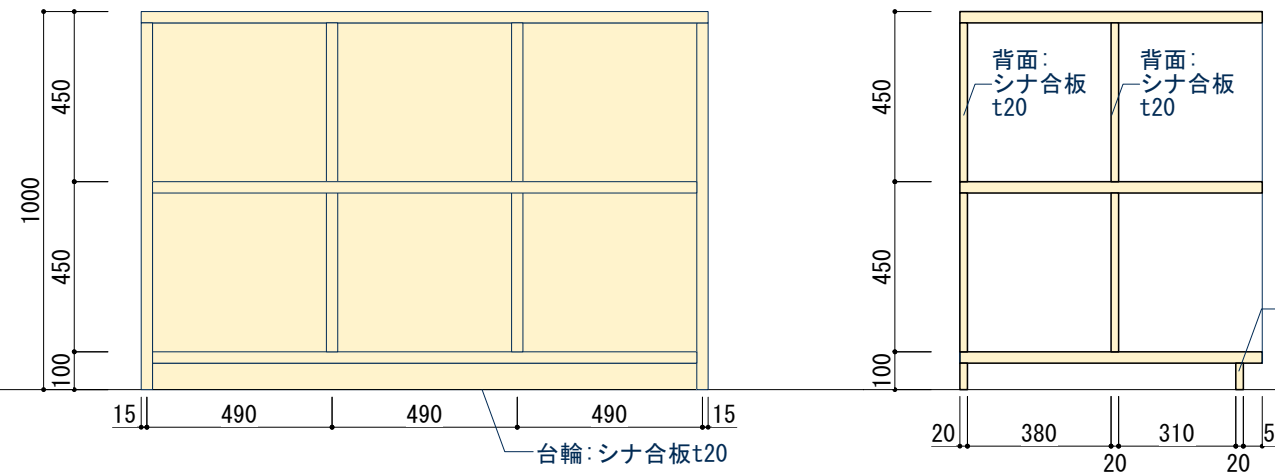
N4 アメニティバー収納



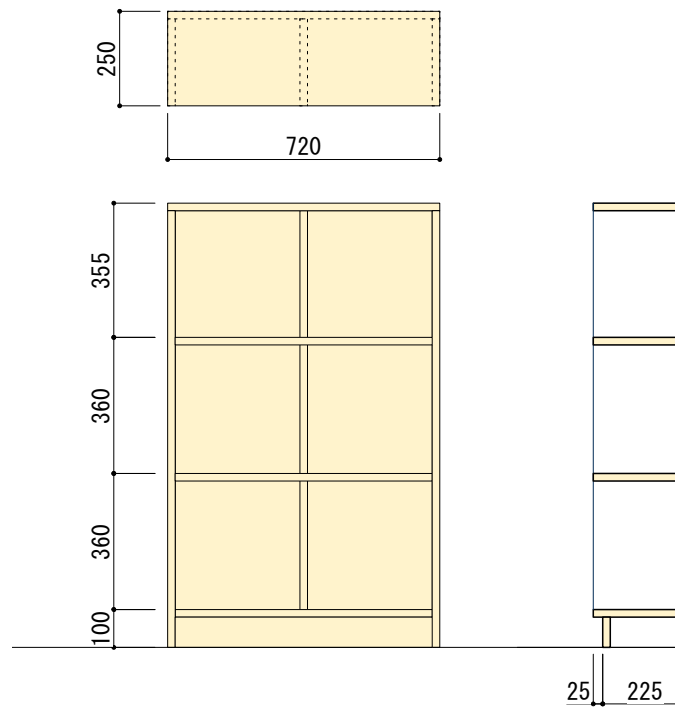
※特記仕様

特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
とし、接合部は掘り込み加工の上
木製用接着剤接合とする

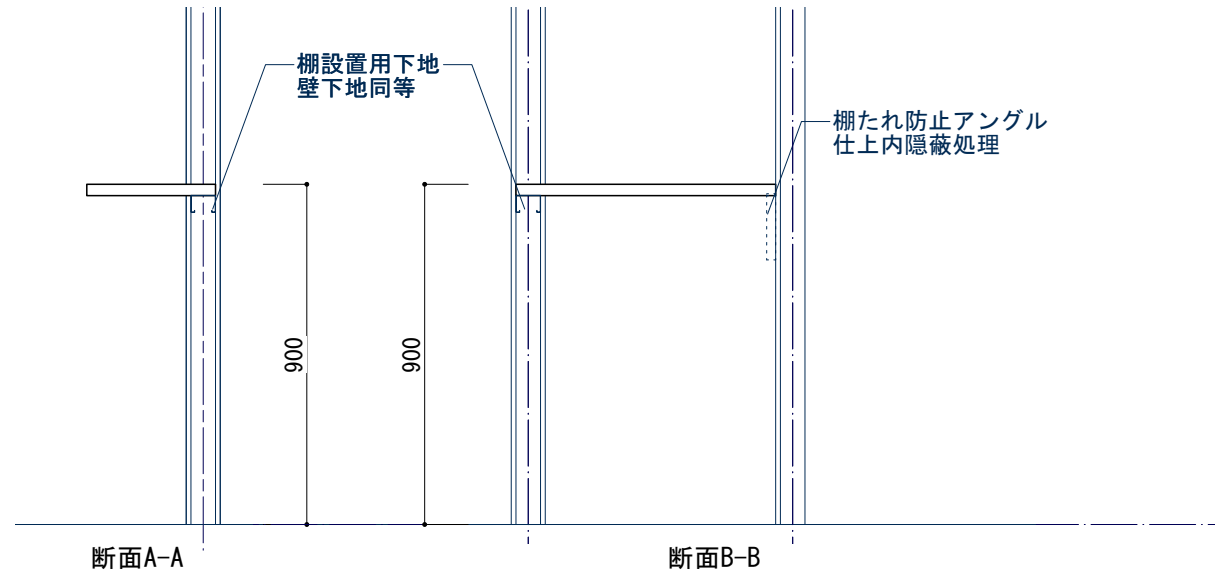
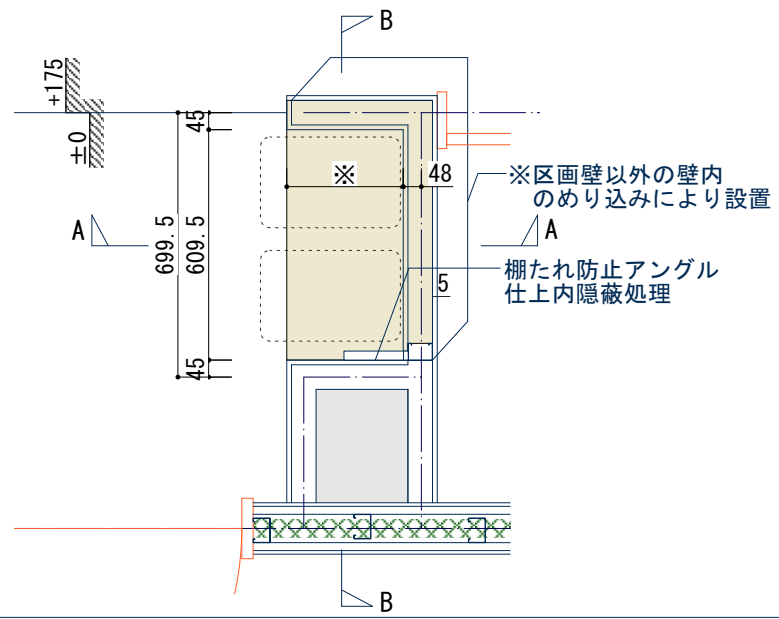
N5 ドリンク置場カウンター



N6 客室造作棚



N7 客室玄関周り収納

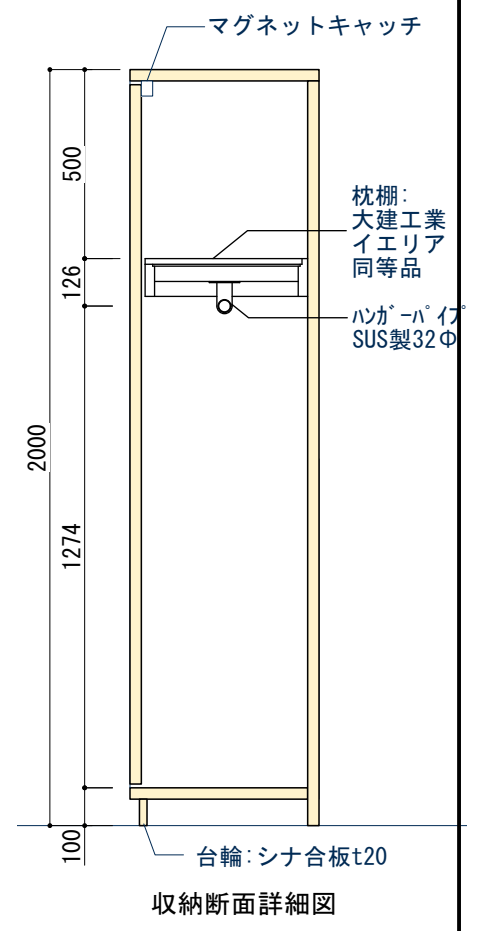
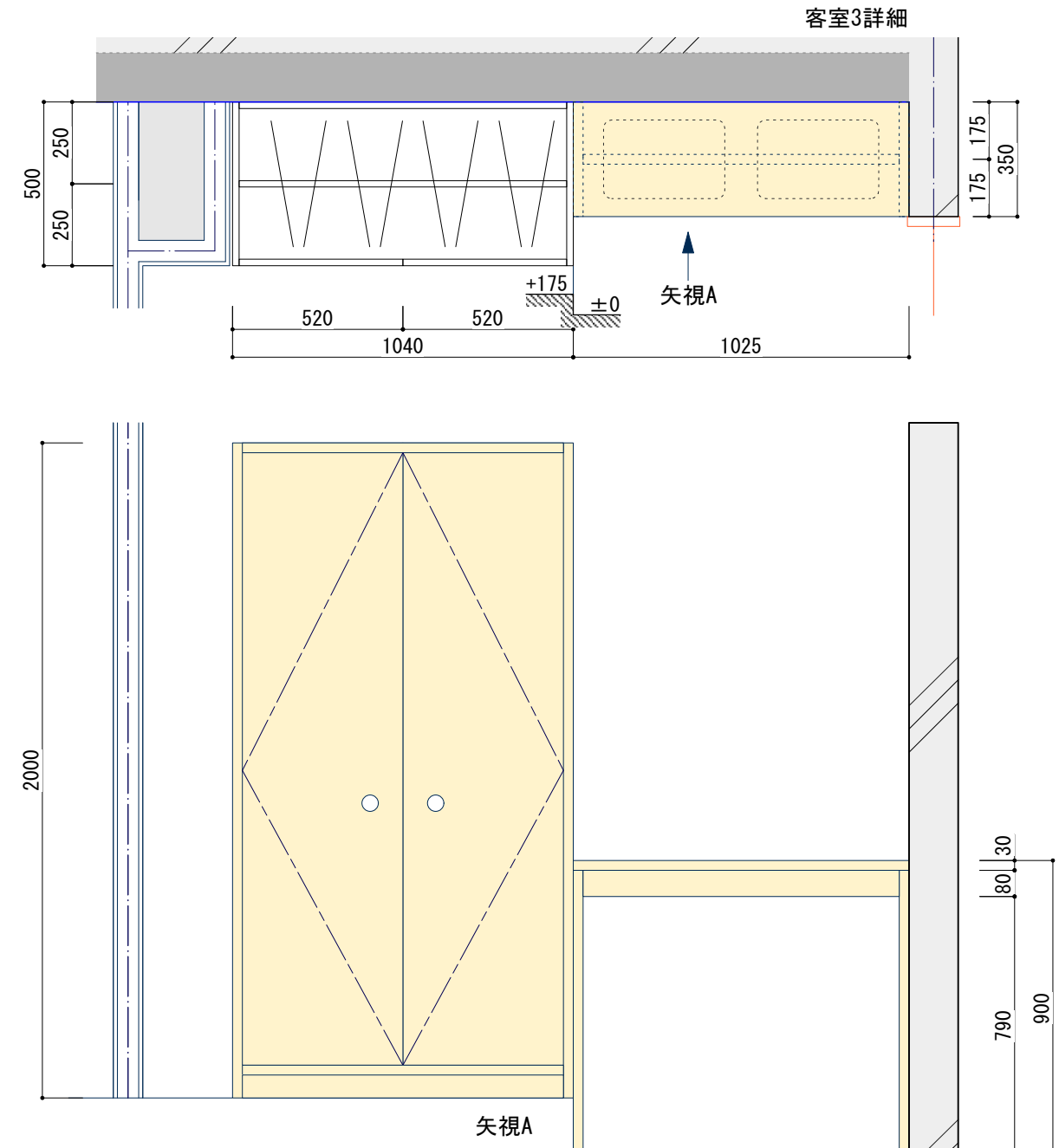
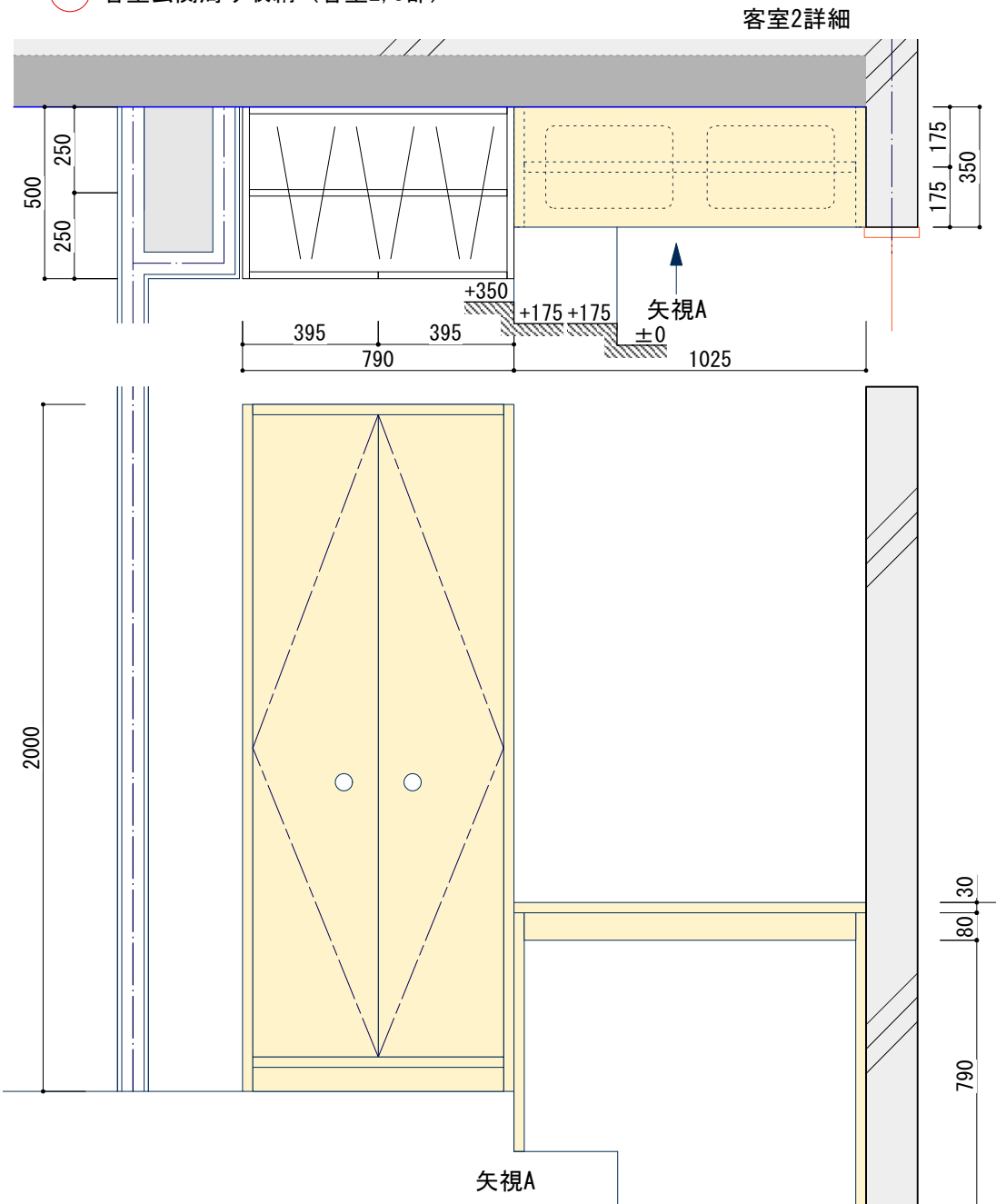


※部寸法は下記による
客室1~3 D308
客室4 D288
客室6 D263
客室7~9 D307

※特記仕様

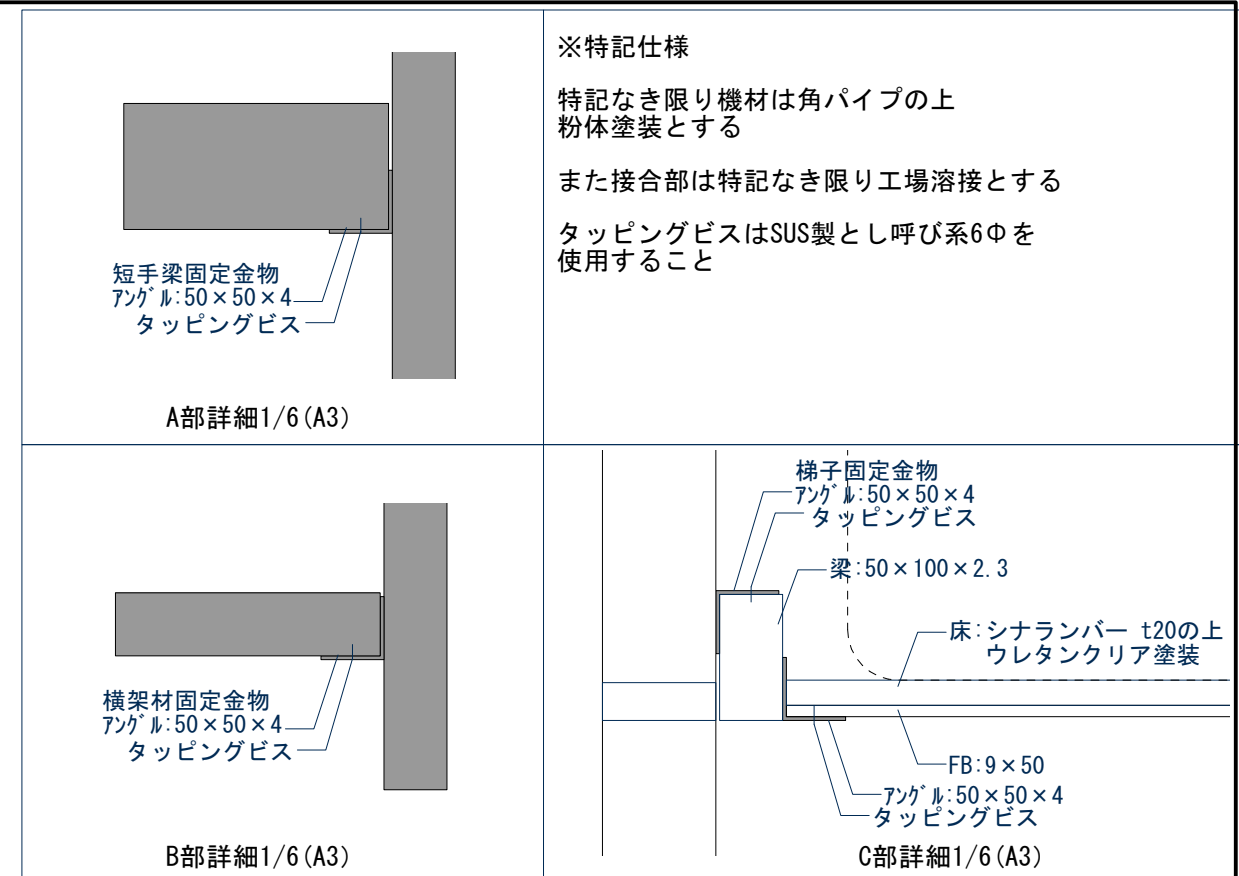
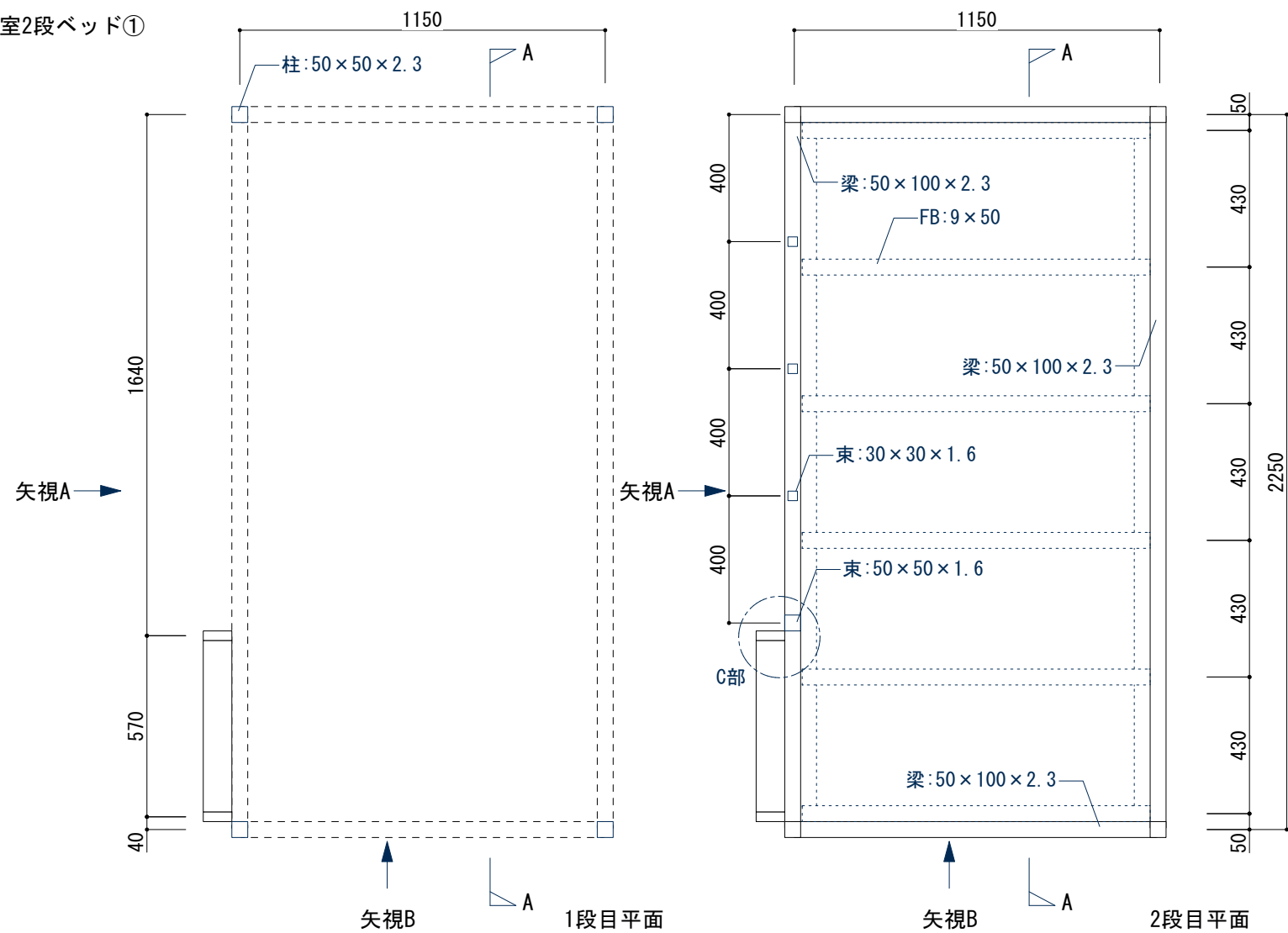
特記なき限り家具の機材はシナ合板 t30 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶) とし、接合部は掘り込み加工の上 木製用接着剤接合とする

N7 客室玄関周り収納 (客室2, 3部)



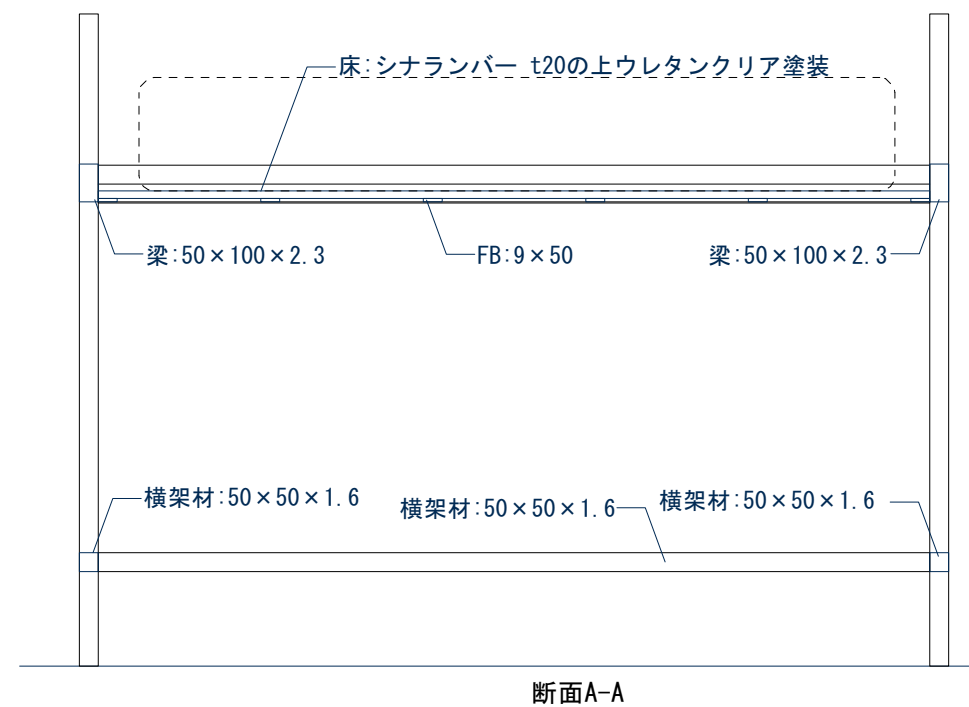
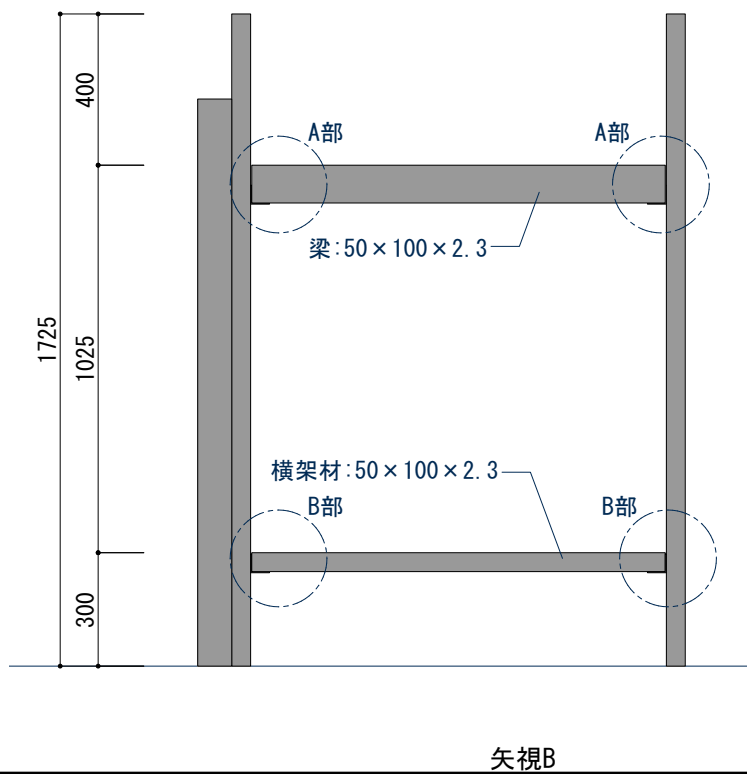
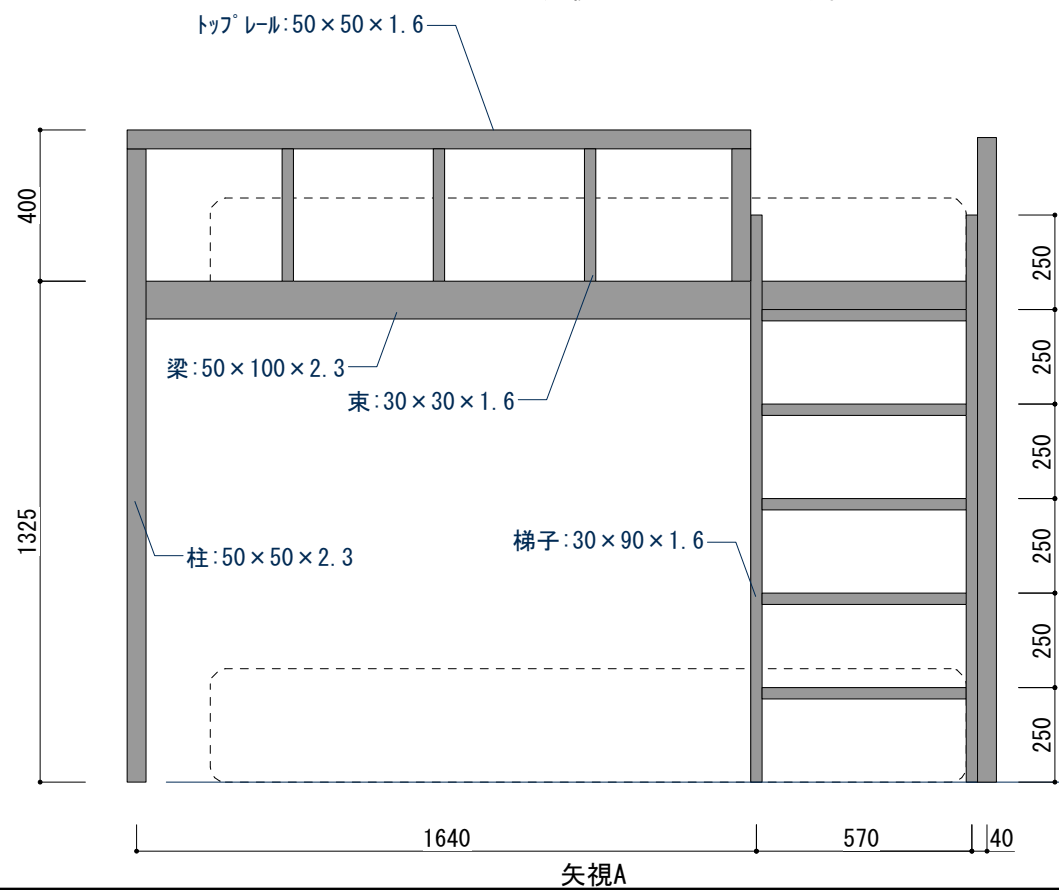
※扉開閉はスライド丁番とし 四か所設置とする

N8 3F客室2段ベッド①

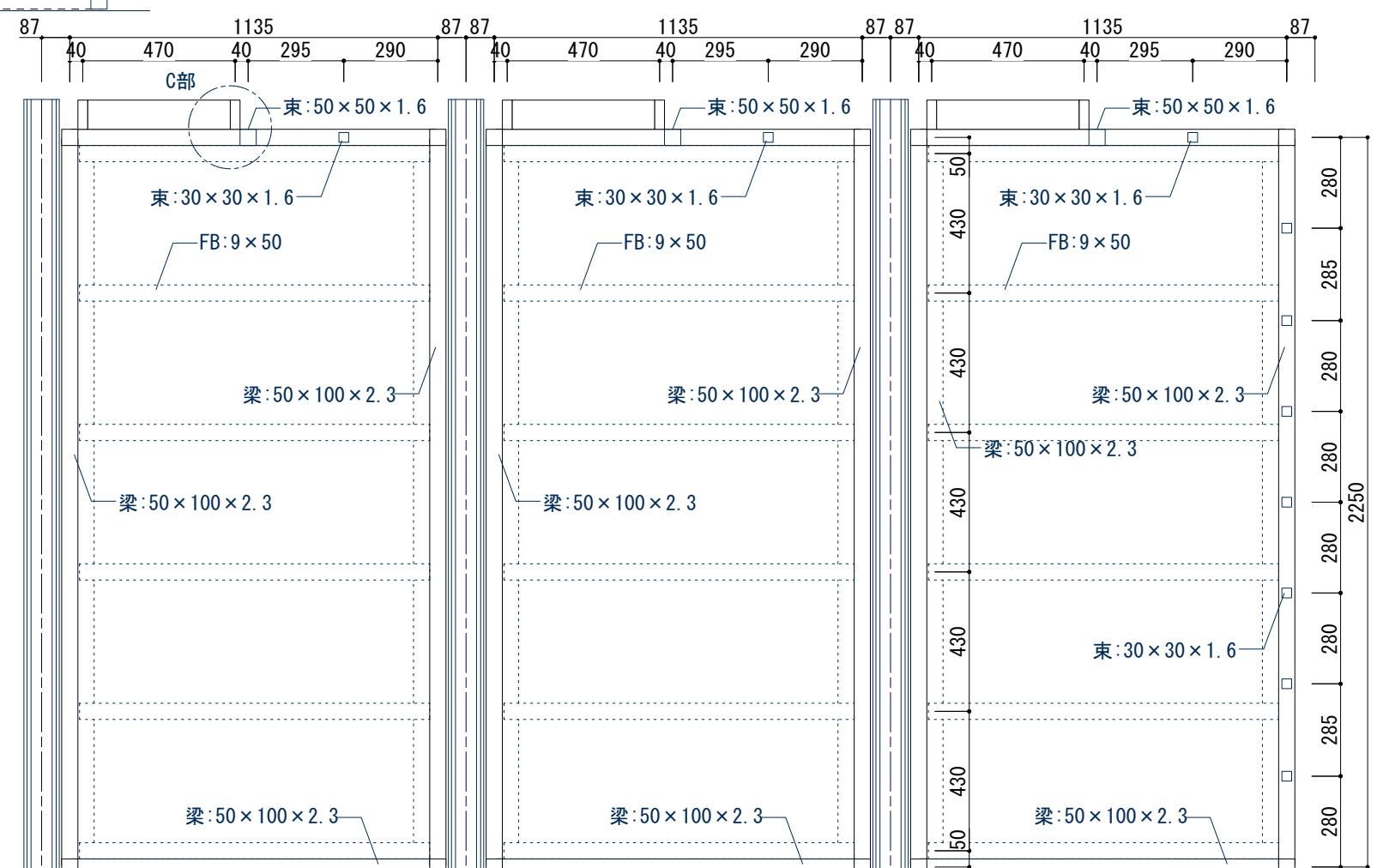
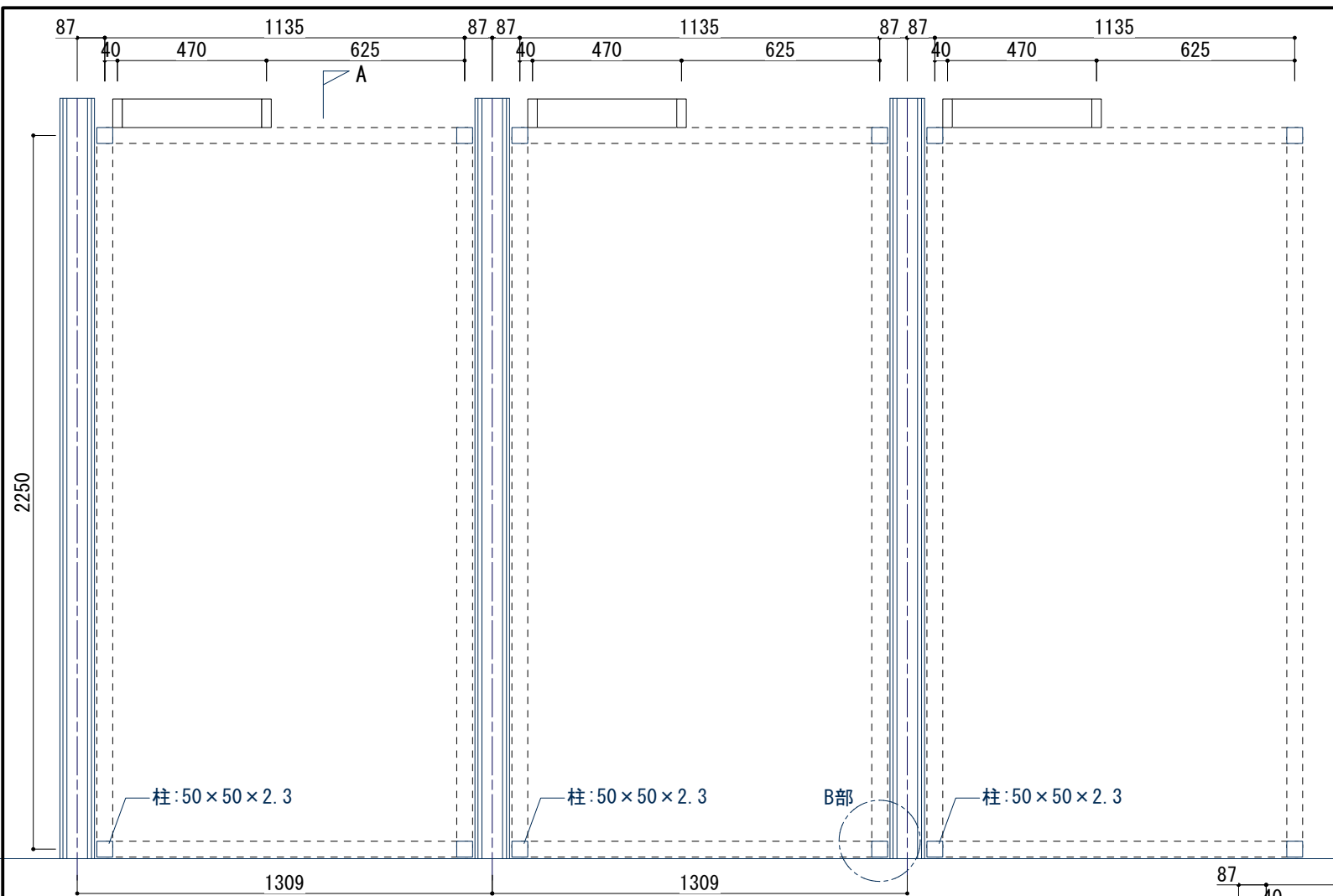


※特記仕様

特記なき限り機材は角パイプの上粉体塗装とする
また接合部は特記なき限り工場溶接とする
タッピングビスはSUS製とし呼び系6φを使用すること

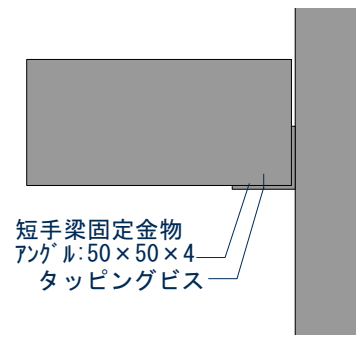


松田平田・山・山堀共同企業体 一級建築士事務所 東京都知事登録 第50432号	project	双葉町コミュニティセンター改修工事	architect	一級建築士 第363037号 飯塚 啓吾	drawing	scale A1:1/10 A3:1/20	date	title	新設家具図-6	sheet number	F-11

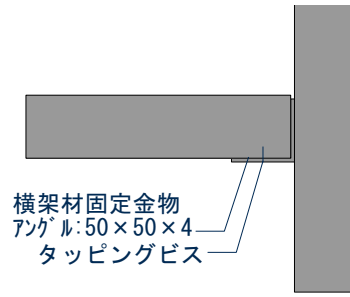


(N9) 3F客室2段ベッド②-1

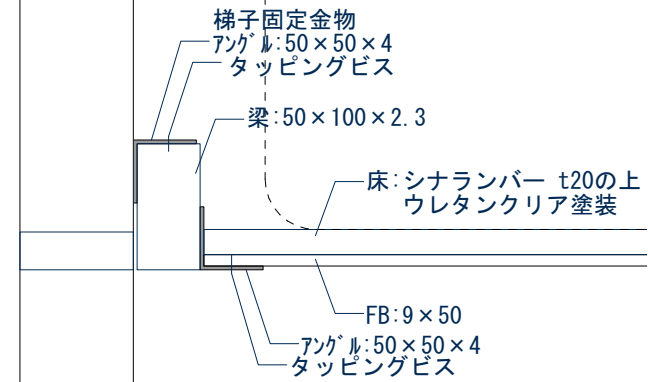
※特記仕様
 特記なき限り機材は角パイプの上
 粉体塗装とする
 また接合部は特記なき限り工場溶接とする
 タッピングビスはSUS製とし呼び系6φを
 使用すること



A部詳細1/6 (A3)



B部詳細1/6 (A3)



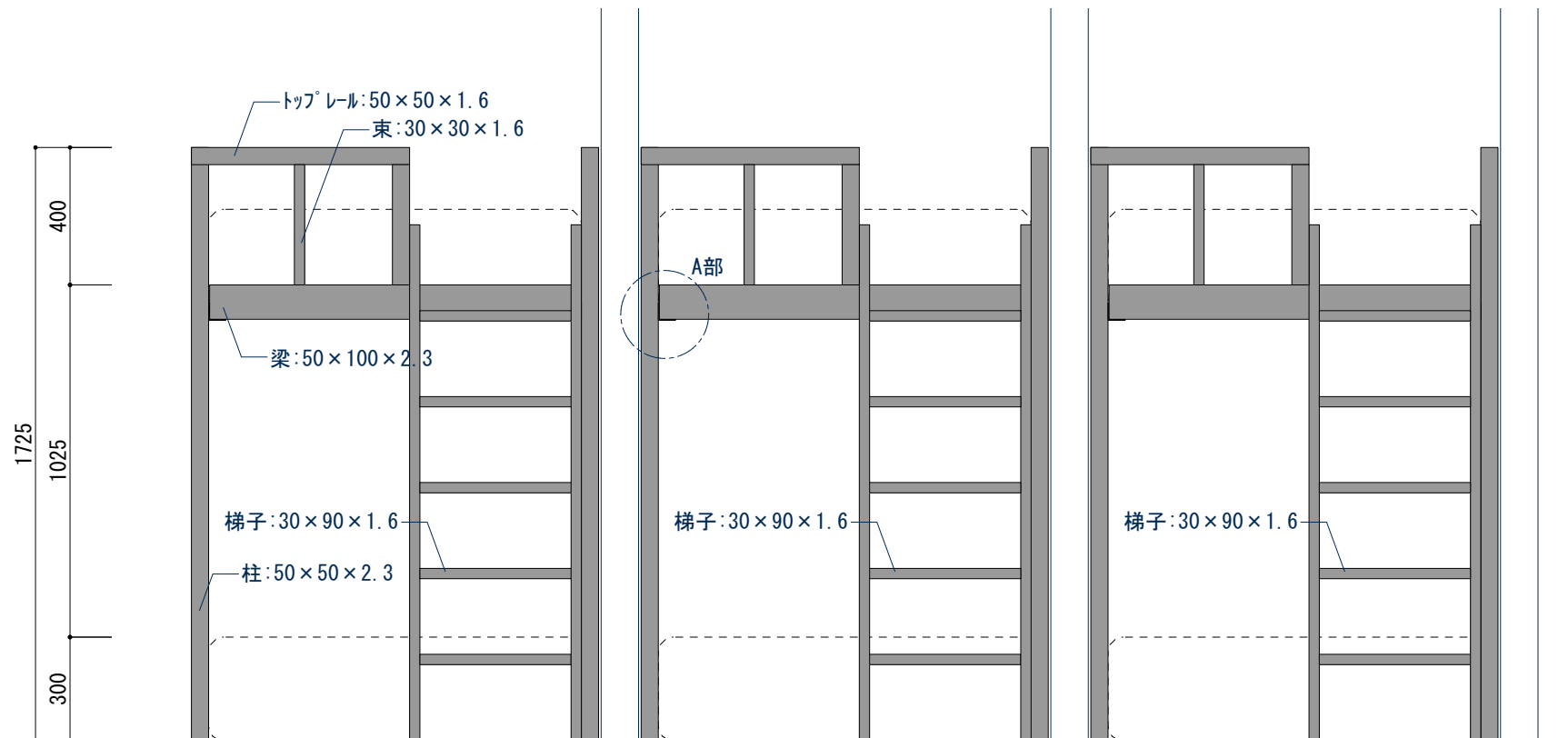
C部詳細1/6 (A3)

※特記仕様

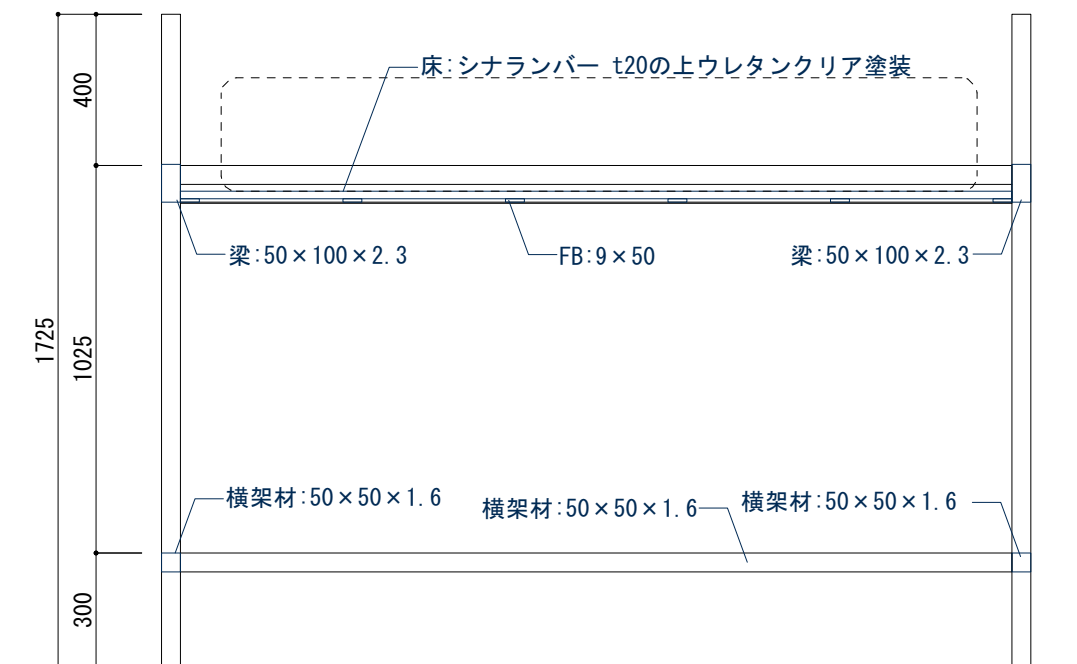
特記なき限り機材は角パイプの上粉体塗装とする

また接合部は特記なき限り工場溶接とする

タッピングネジはSUS製とし呼び系6φを使用すること



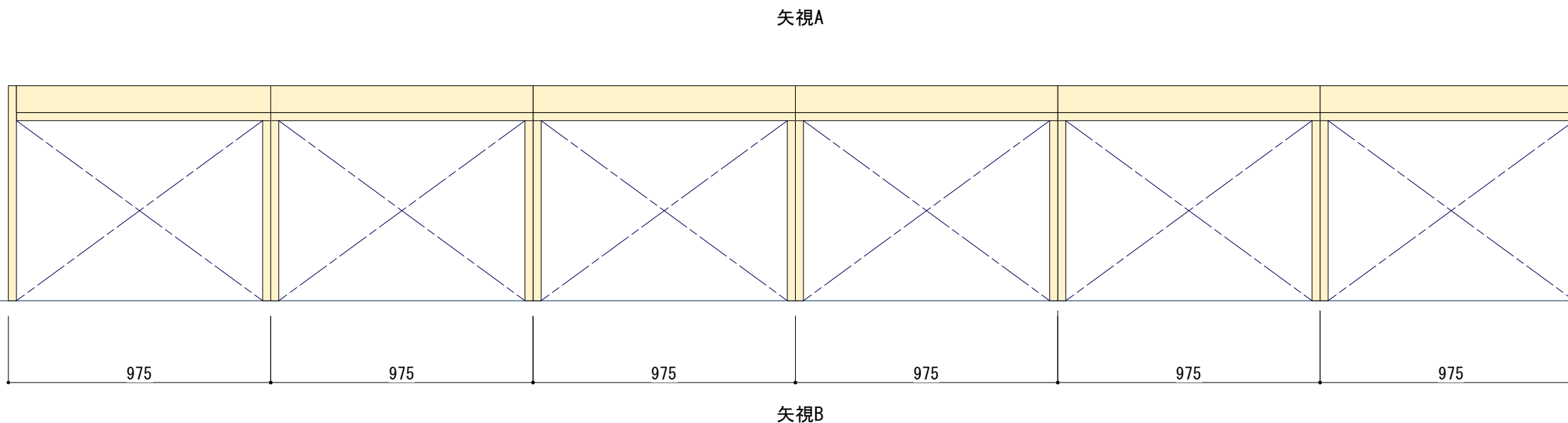
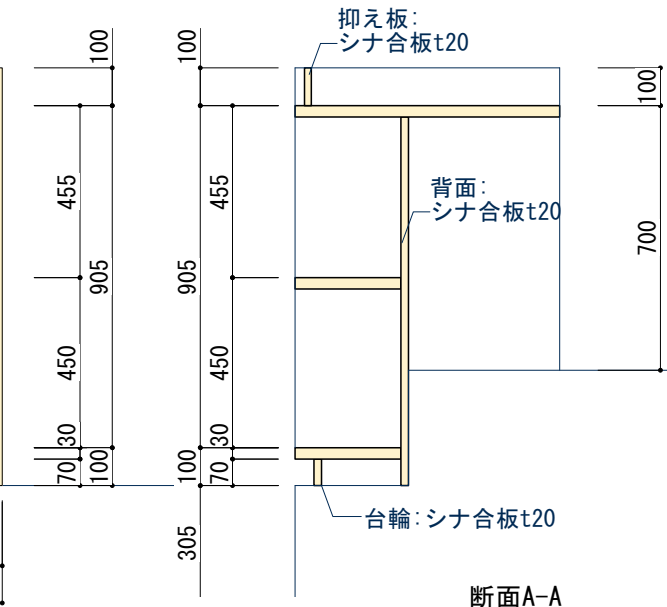
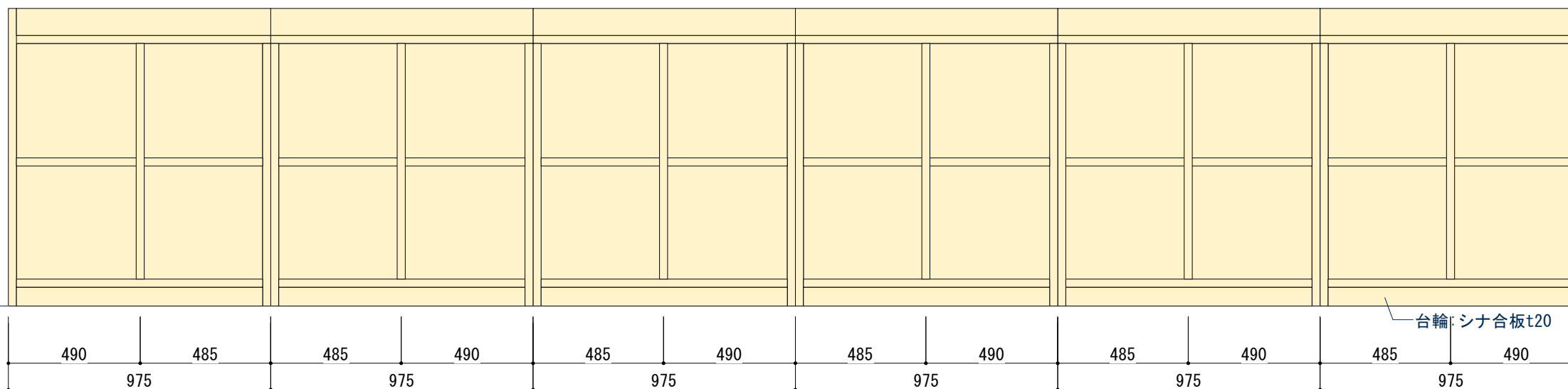
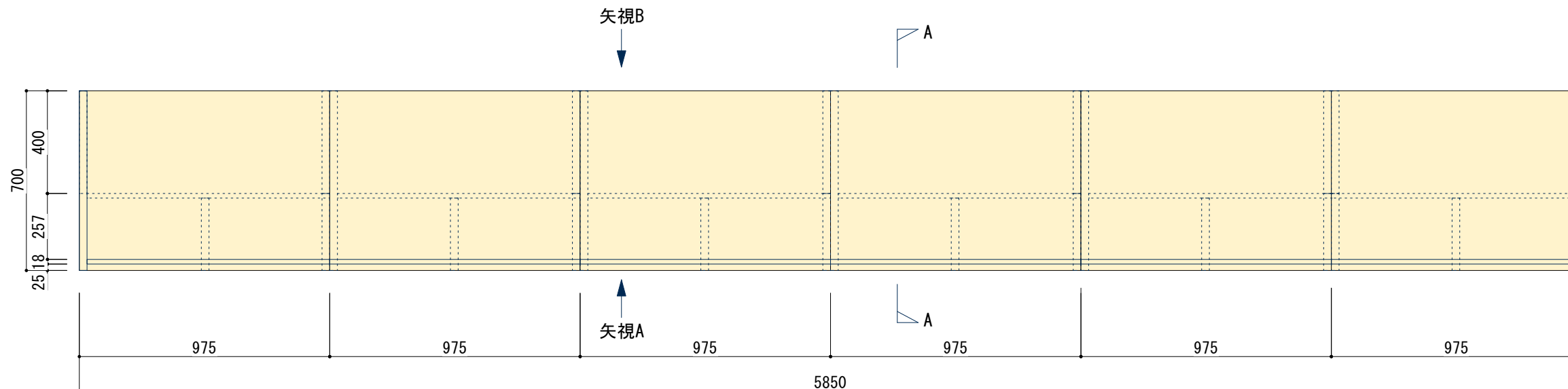
矢視A



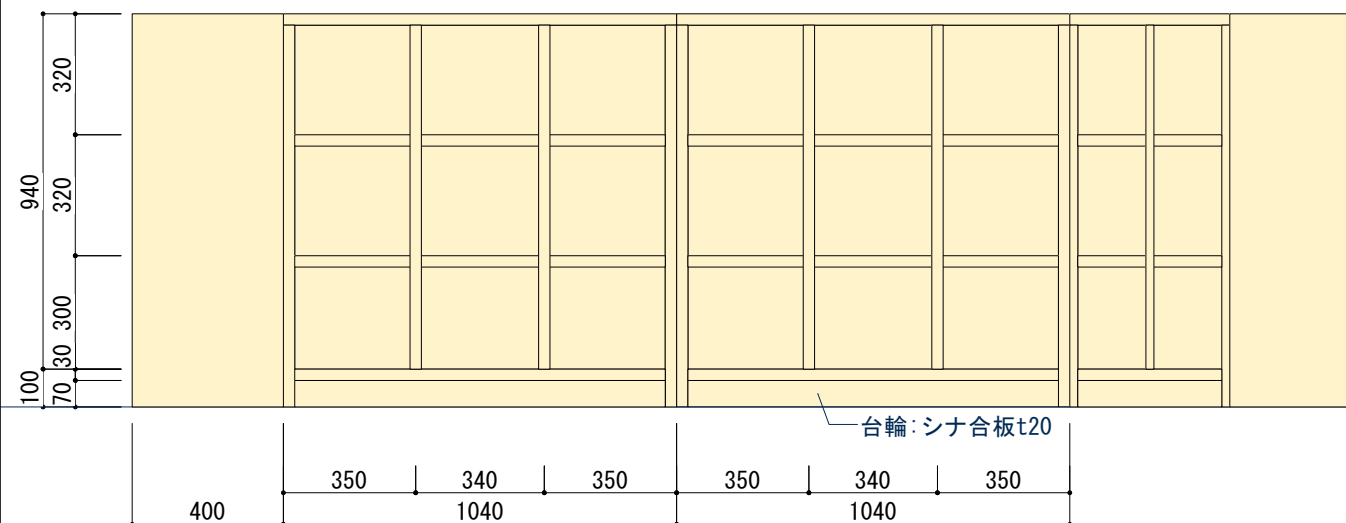
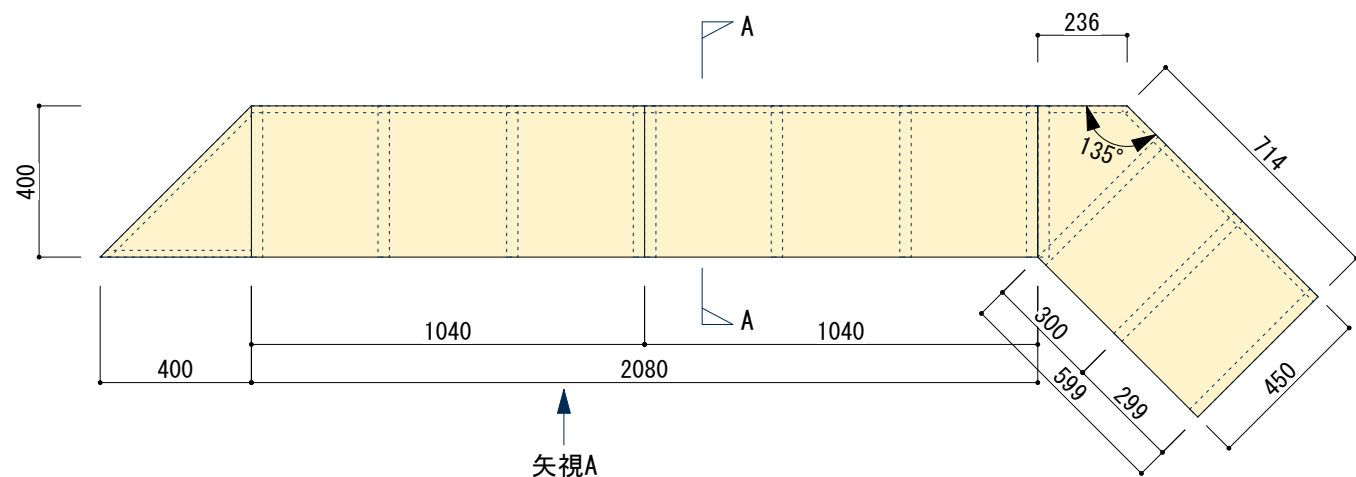
断面A-A

※特記仕様

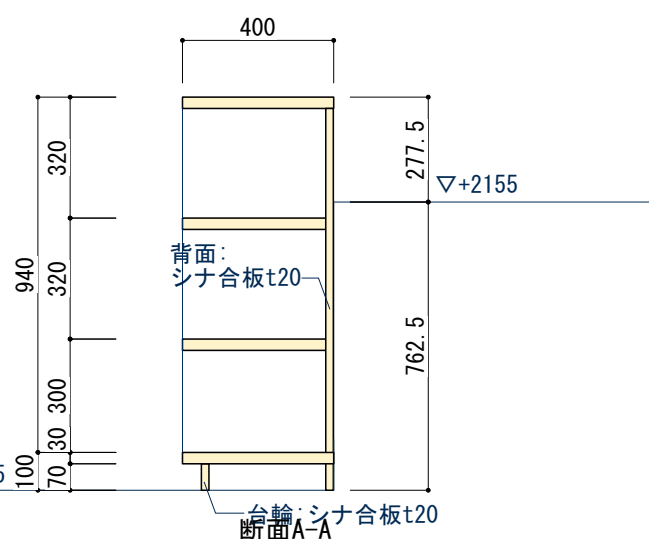
- 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)とし、接合部は掘り込み加工の上木製用接着剤接合とする
- 転倒防止のため、床下地材に家具ユニットごとにL-30×30×5にて4箇所固定すること



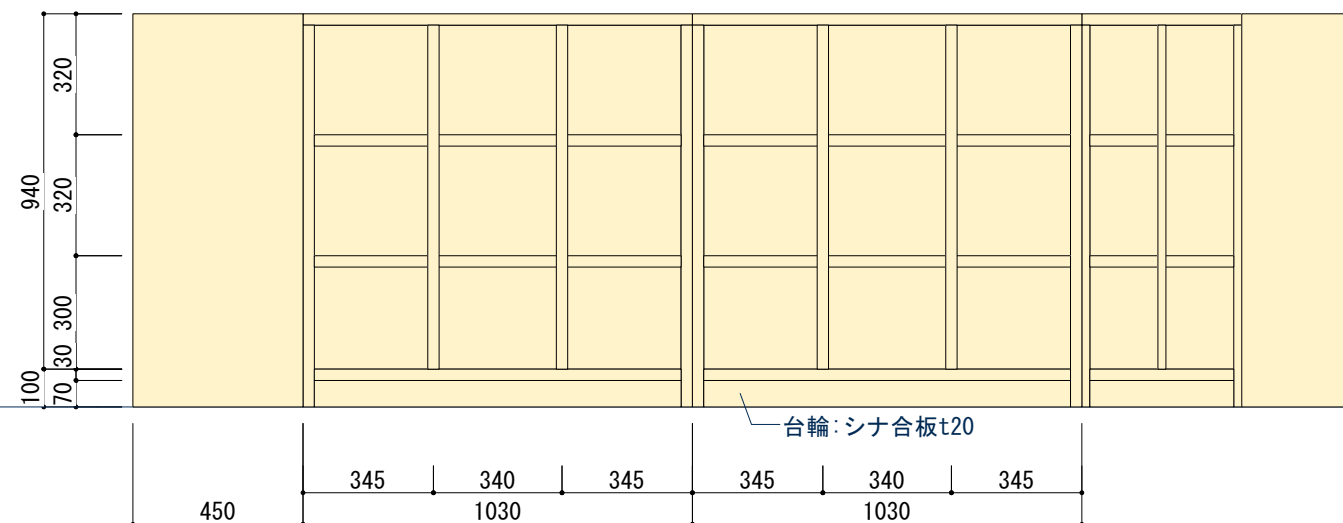
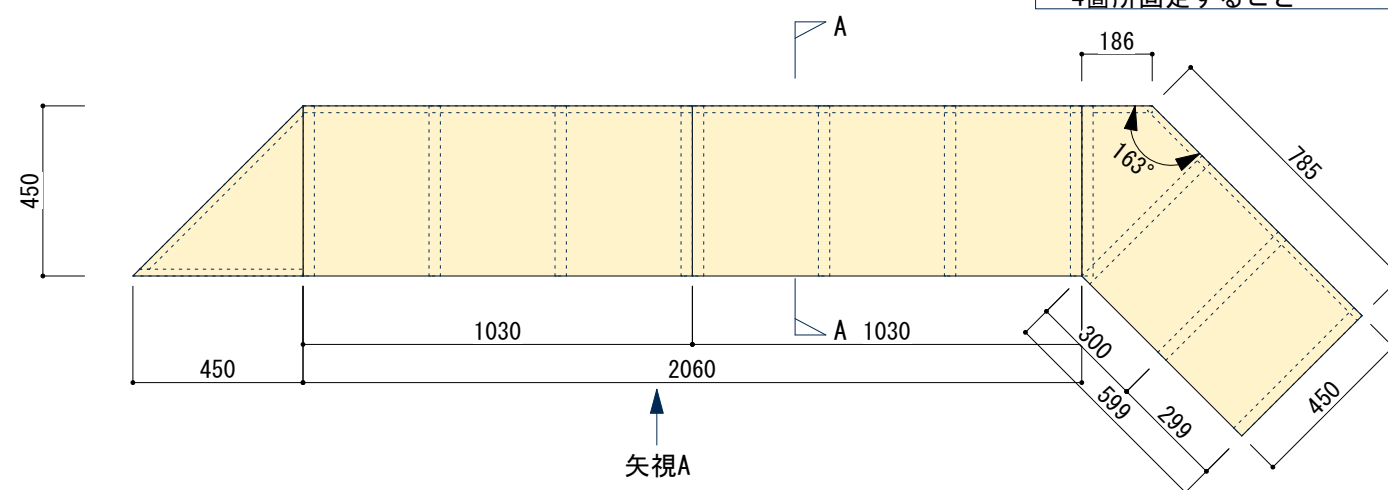
N11 ホール本棚③: 歩廊側下段本棚



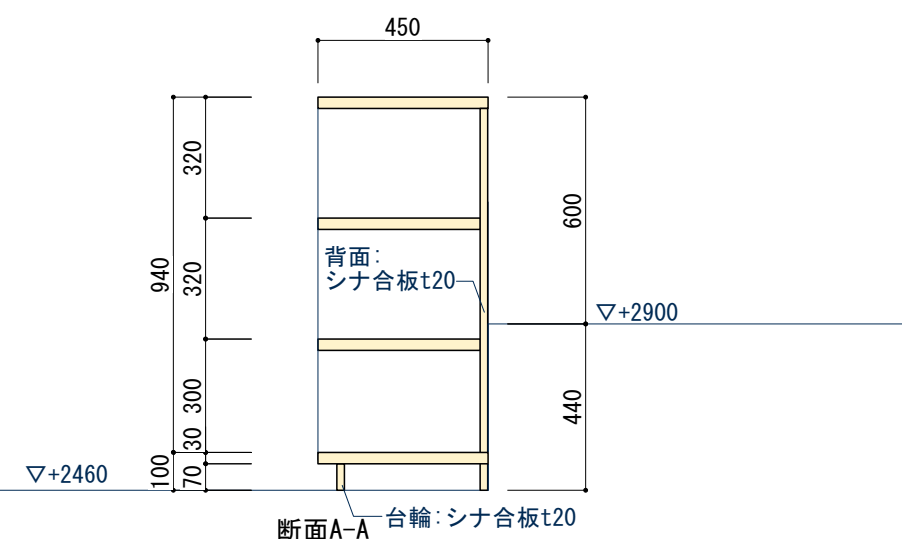
矢視A



N11 ホール本棚④: 歩廊側上段本棚



矢視A

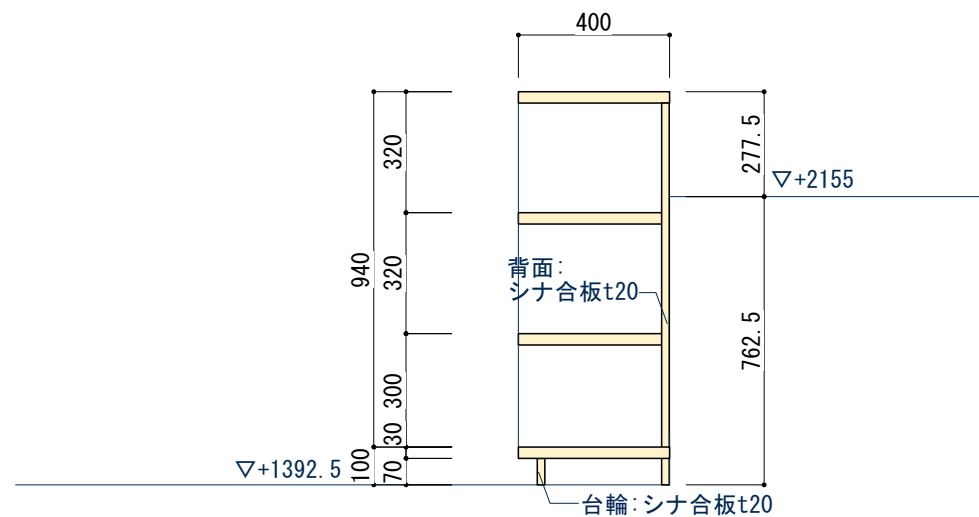
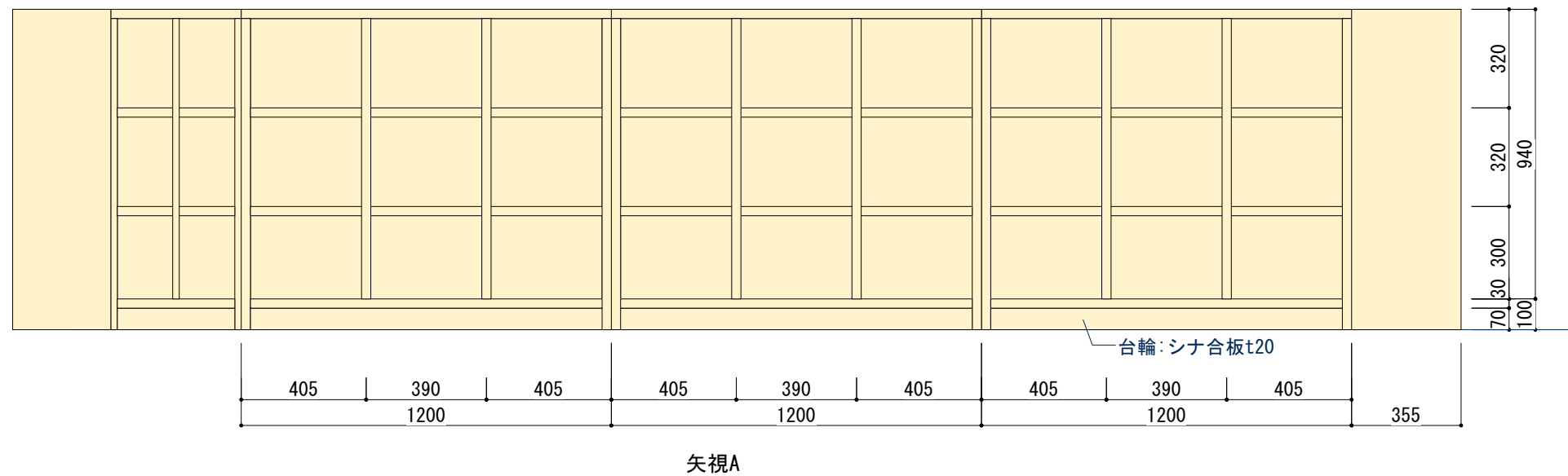
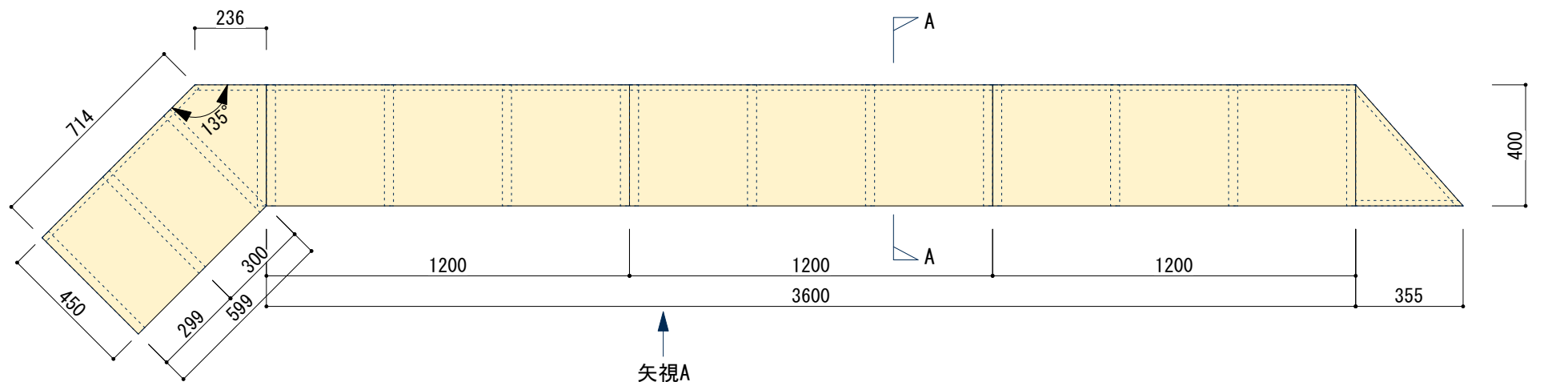


※特記仕様

- 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)とし、接合部は掘り込み加工の上木製用接着剤接合とする
- 転倒防止のため、床下地材に家具ユニットごとにL-30×30×5にて4箇所固定すること

※特記仕様

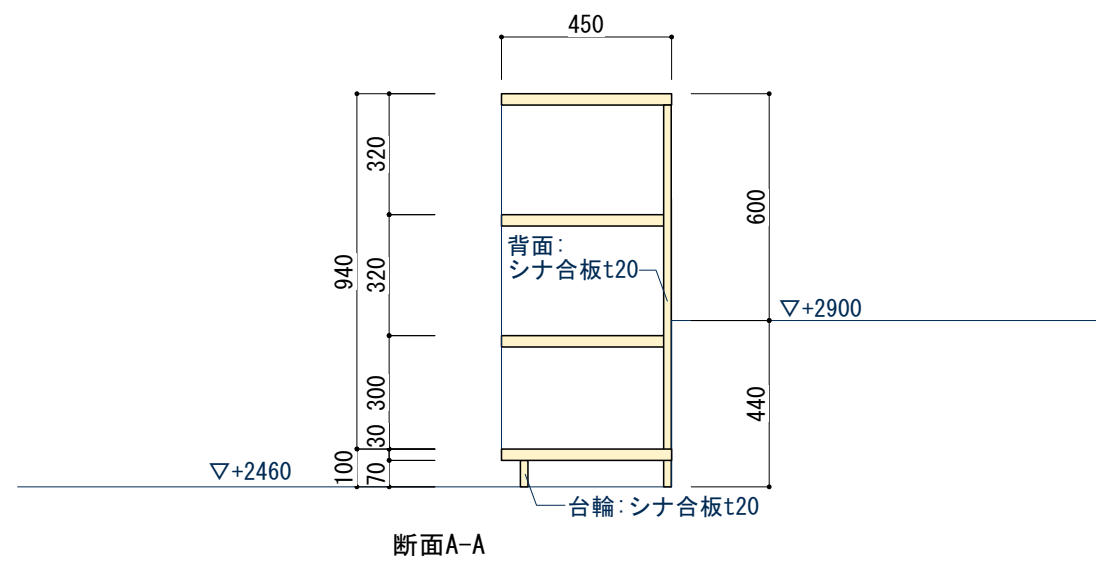
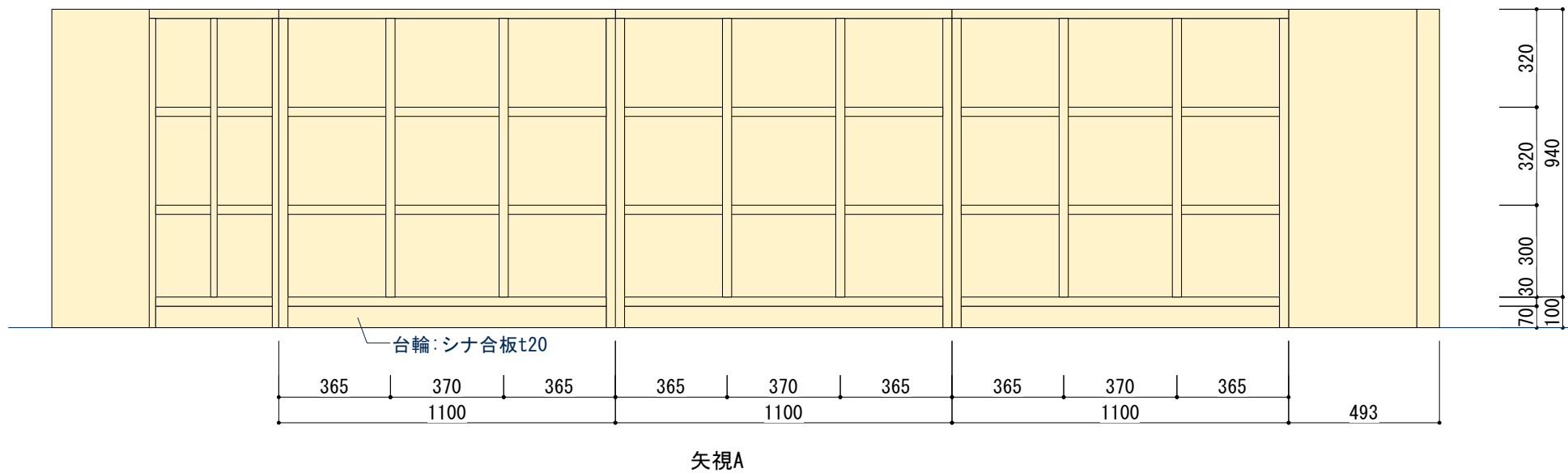
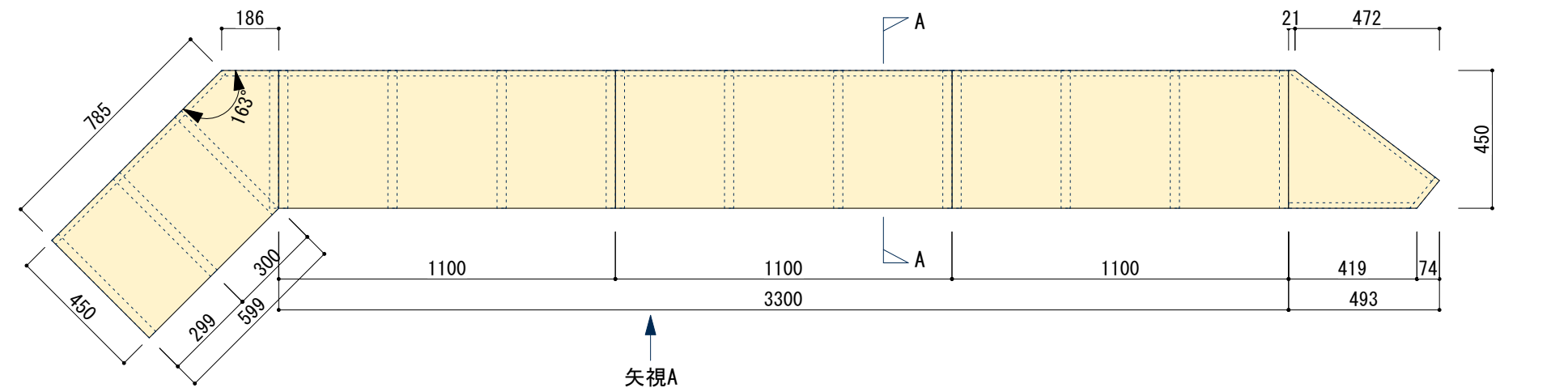
- 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)とし、接合部は掘り込み加工の上木製用接着剤接合とする
- 転倒防止のため、床下地材に家具ユニットごとにL-30×30×5にて4箇所固定すること



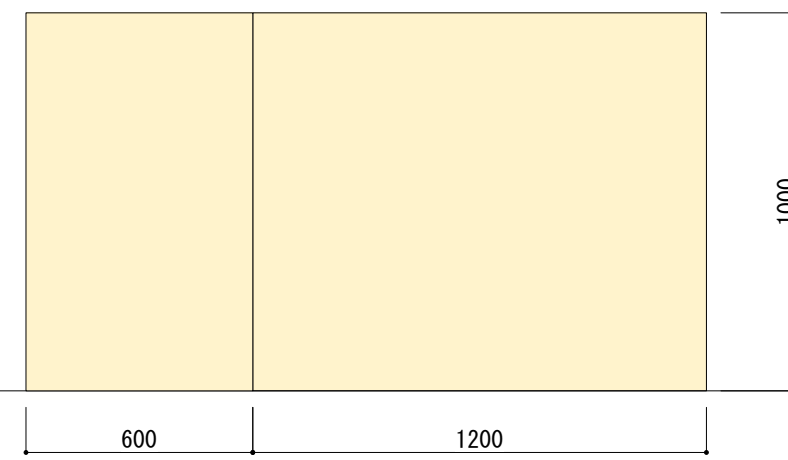
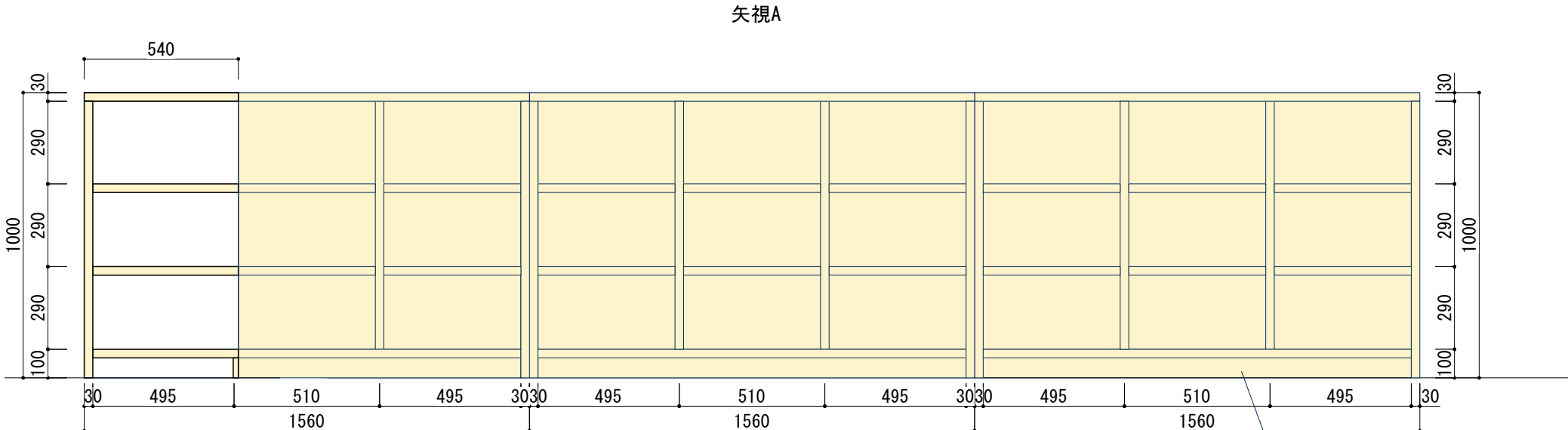
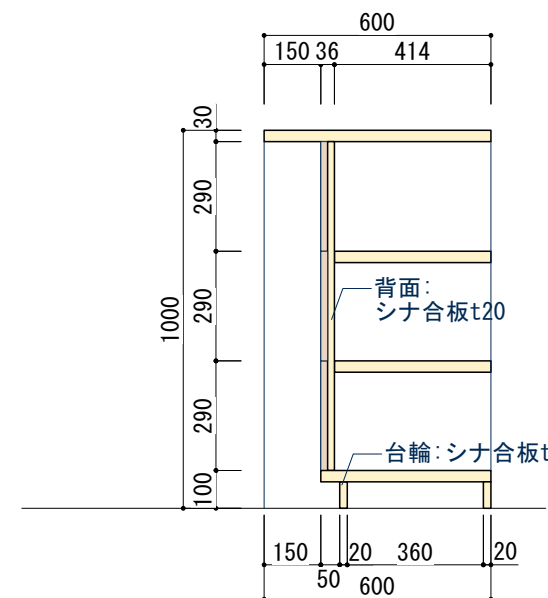
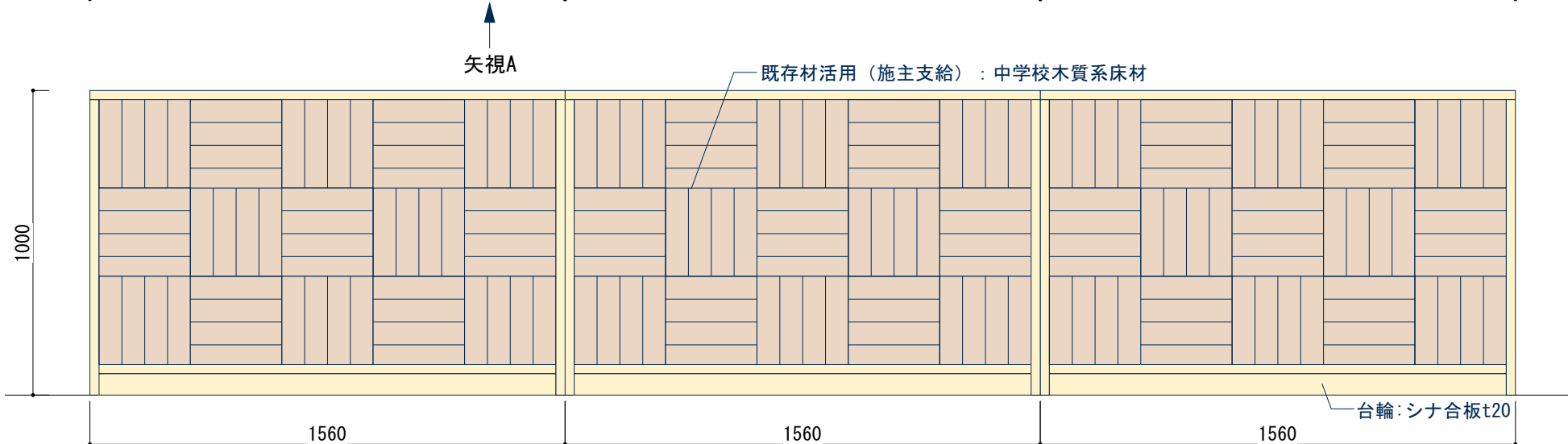
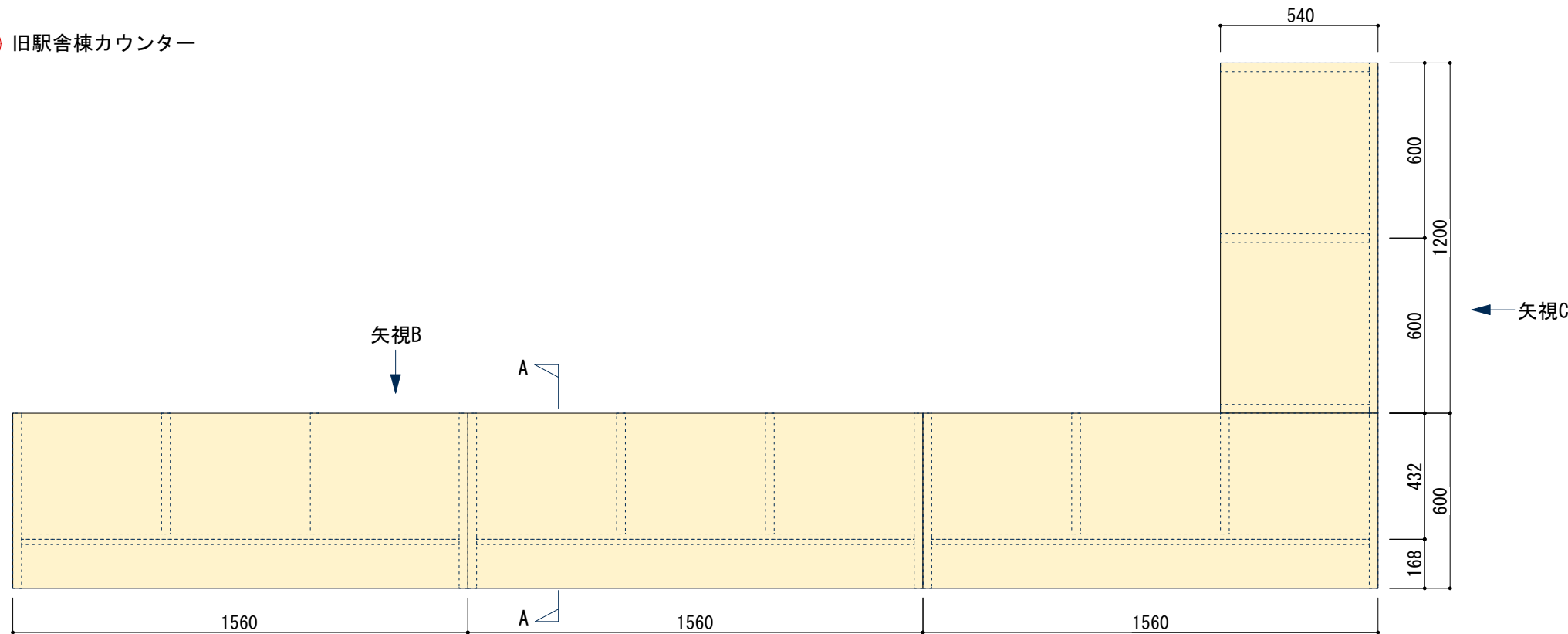
断面A-A

※特記仕様

- 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)とし、接合部は掘り込み加工の上木製用接着剤接合とする
- 転倒防止のため、床下地材に家具ユニットごとにL-30×30×5にて4箇所固定すること

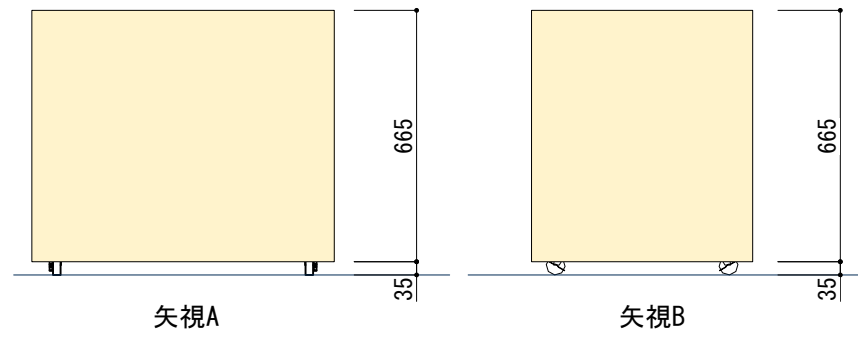
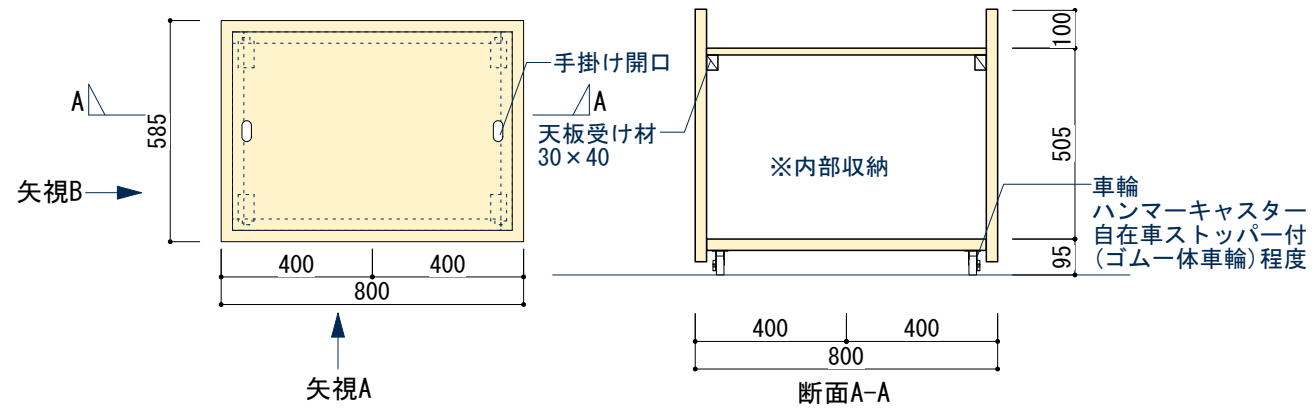


※特記仕様
 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
 とし、接合部は掘り込み加工の上
 木製用接着剤接合とする

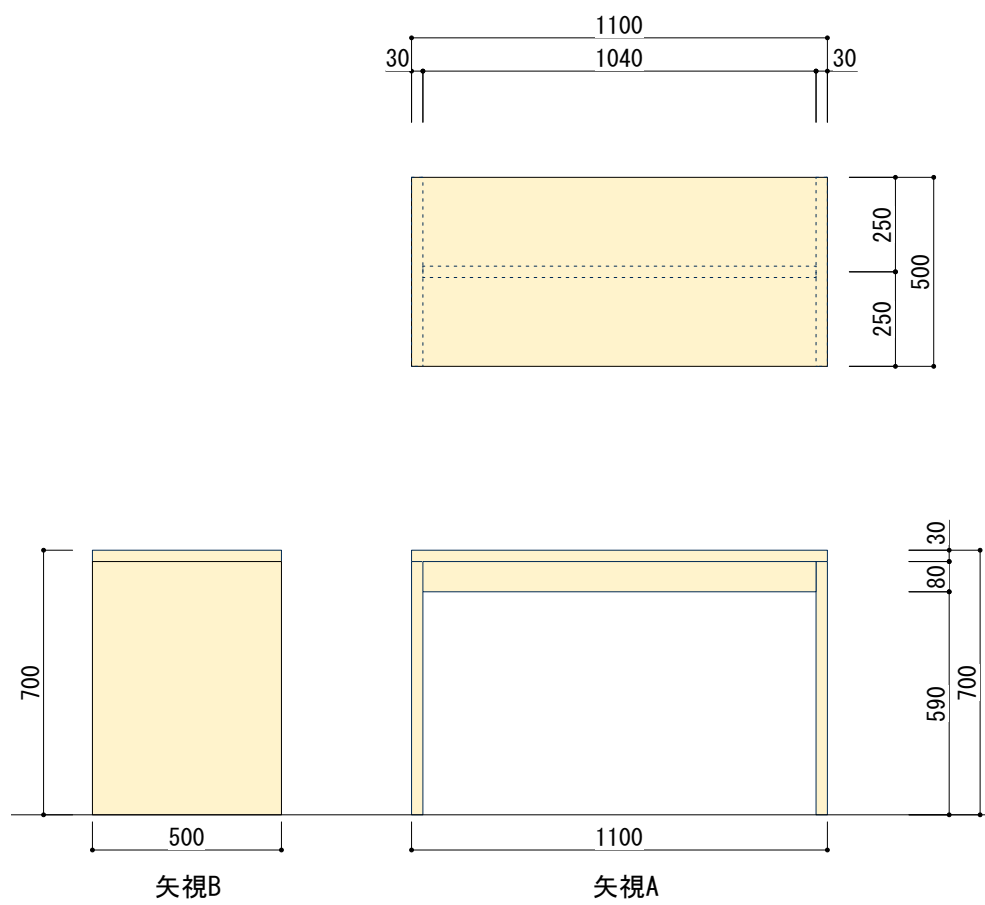


N13 旧駅舎棟商品陳列棚

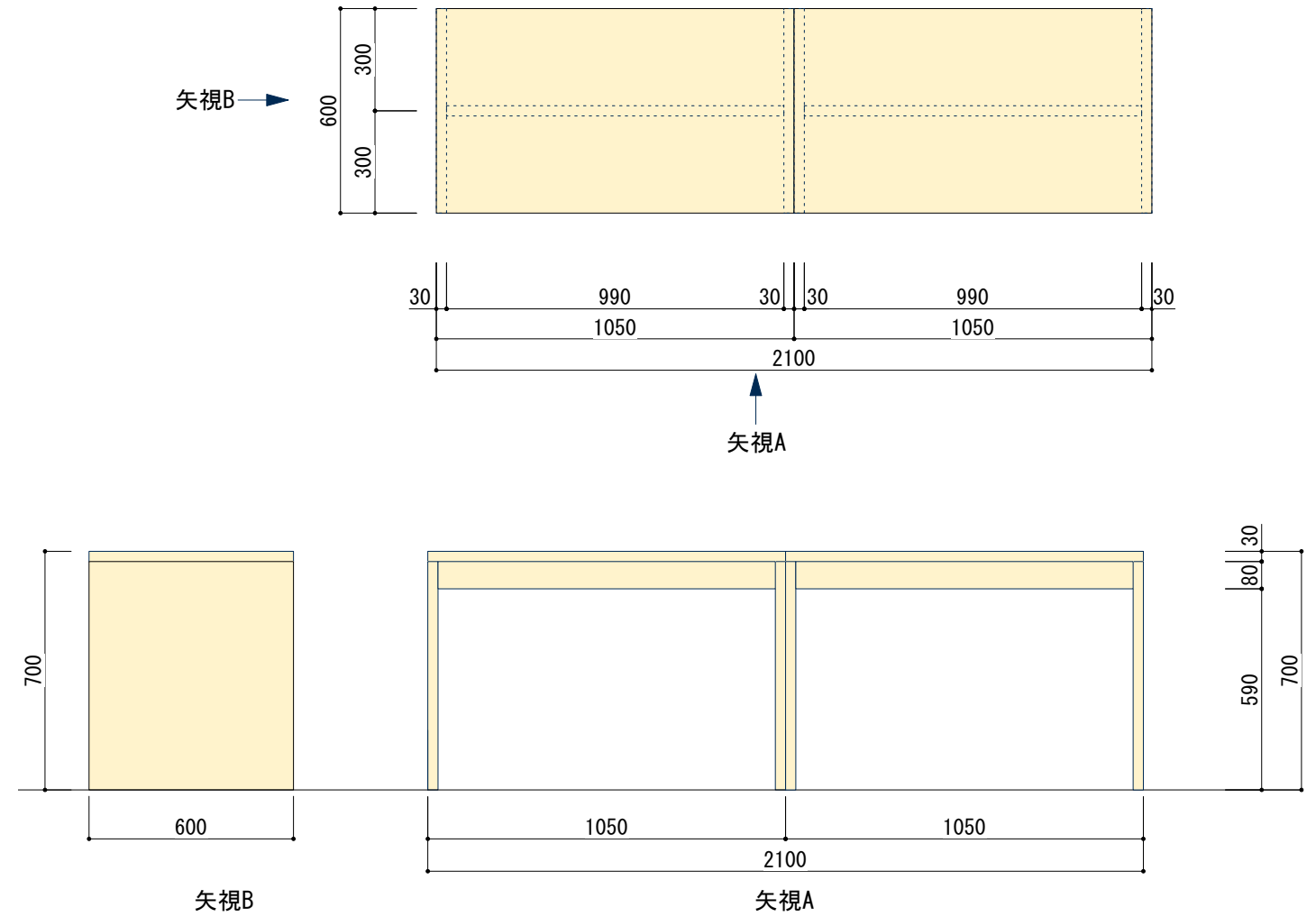
※特記仕様
 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
 とし、接合部は掘り込み加工の上
 木製用接着剤接合とする



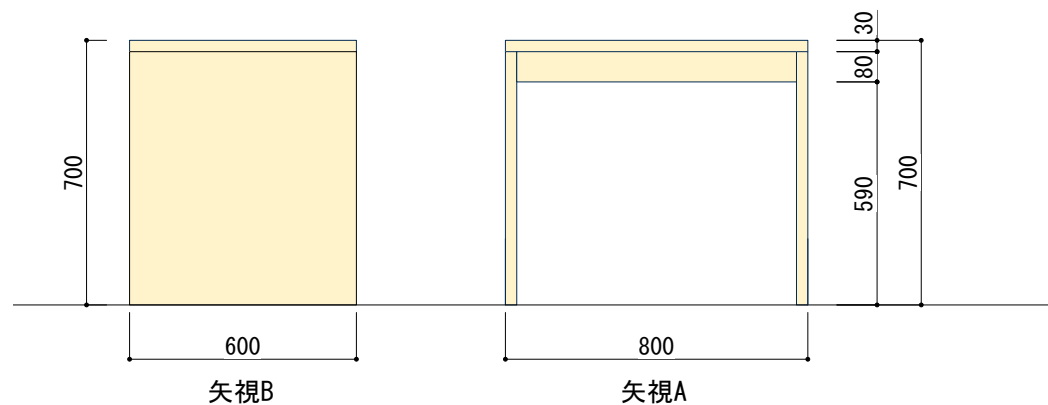
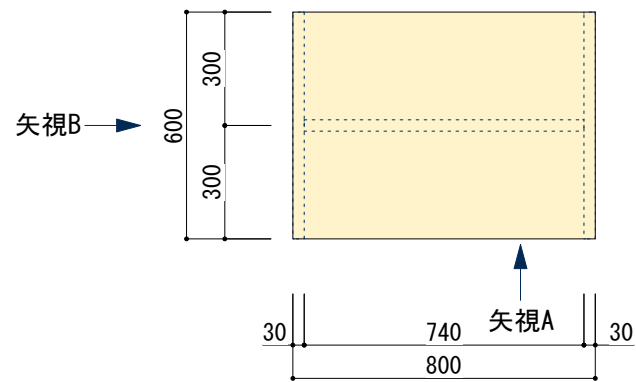
N14 2F客室机①



N15 2F客室机②

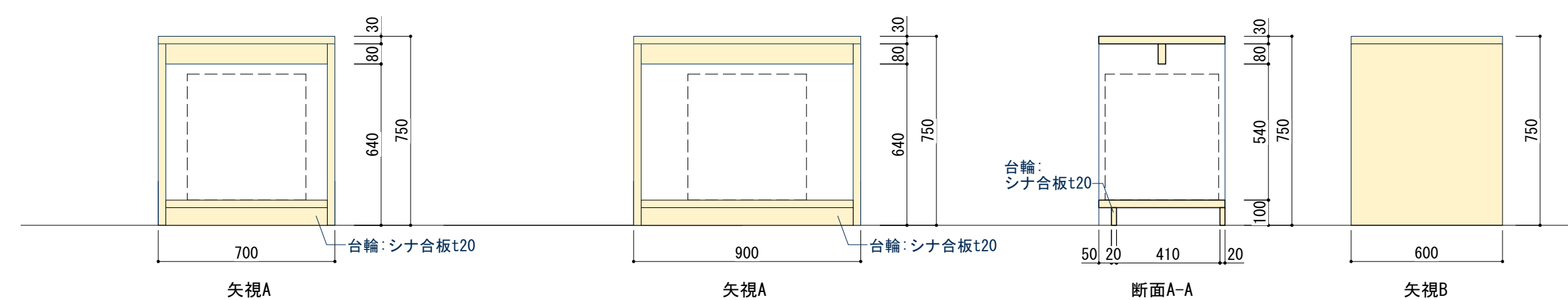
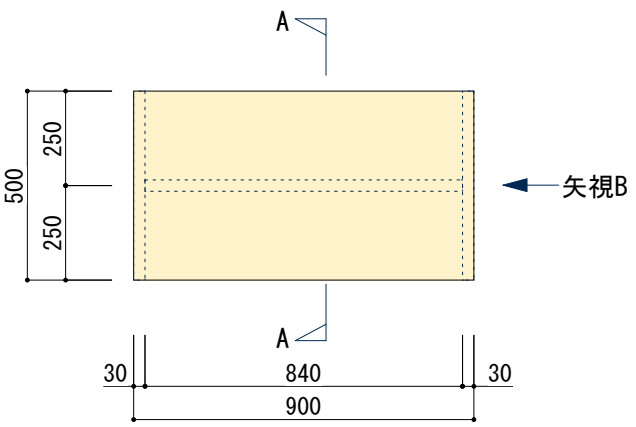
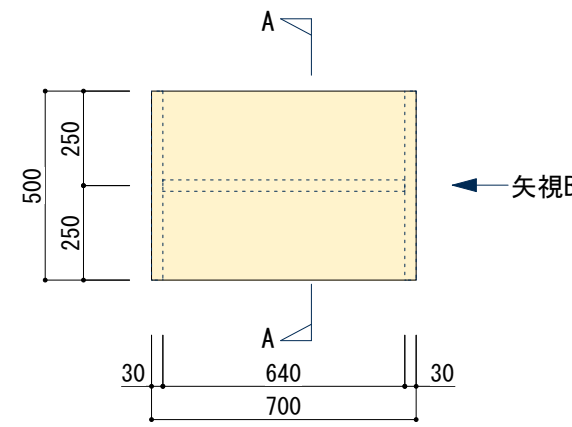


N16 ホール棟学習室机

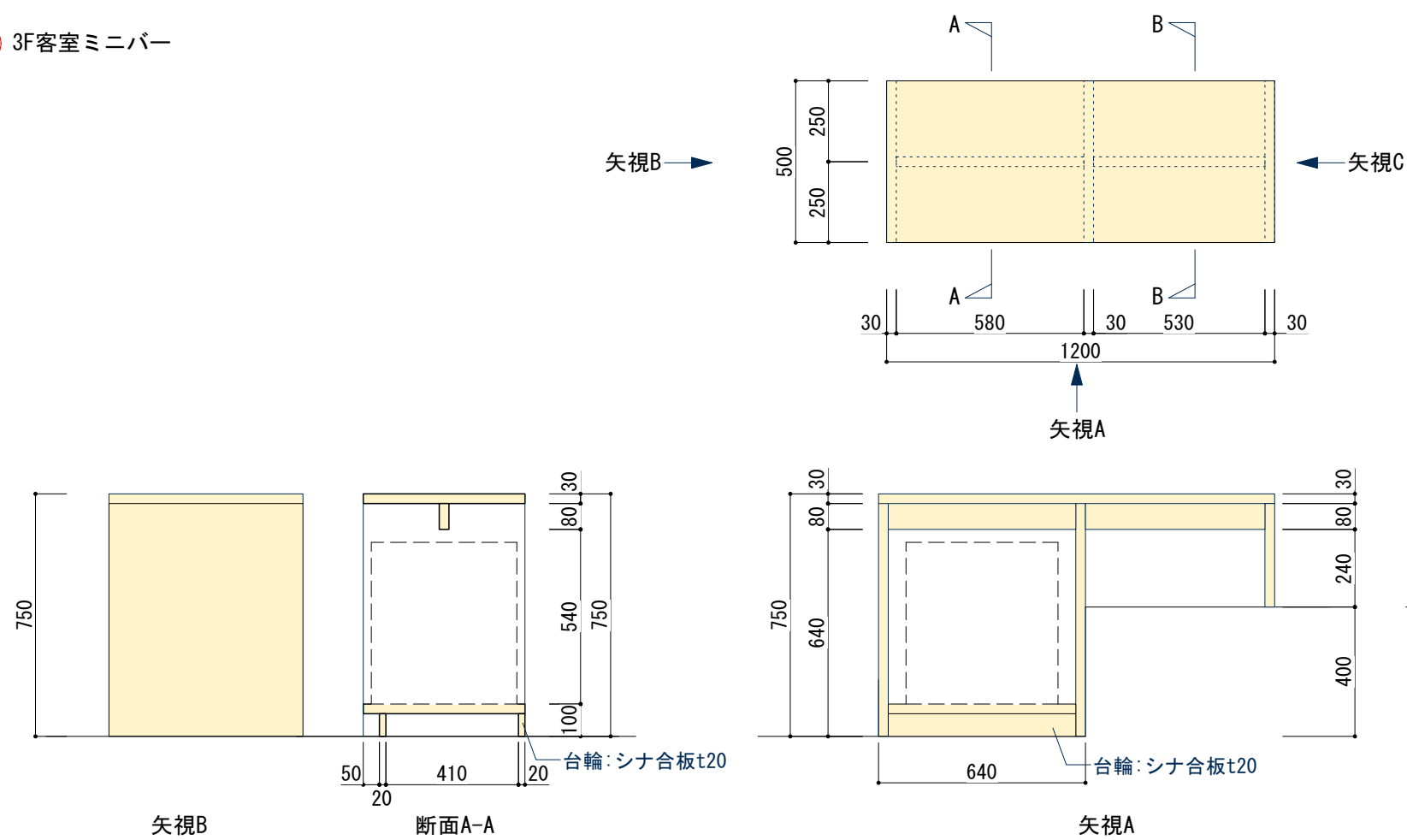


※特記仕様
 特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
 とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
 とし、接合部は掘り込み加工の上
 木製用接着剤接合とする

N17 2F客室ミニバー



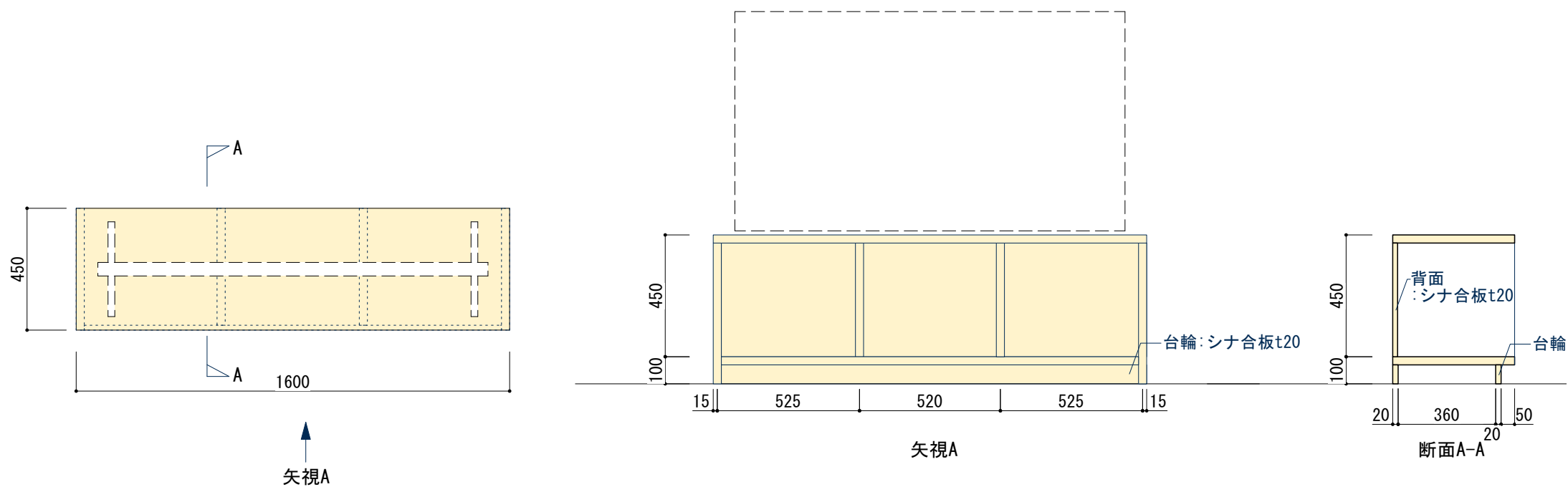
N18 3F客室ミニバー



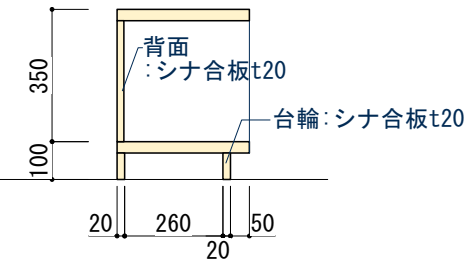
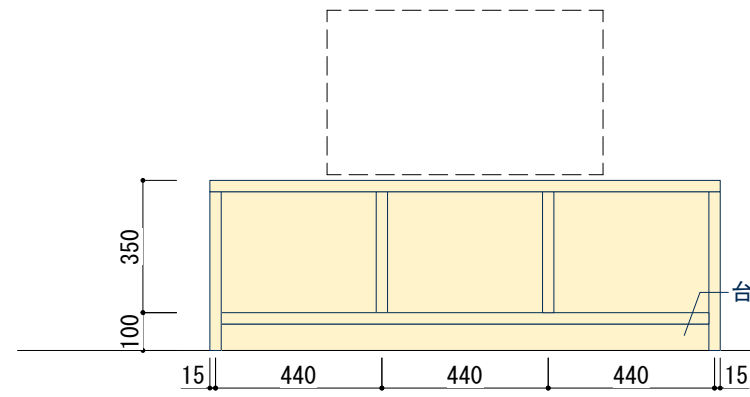
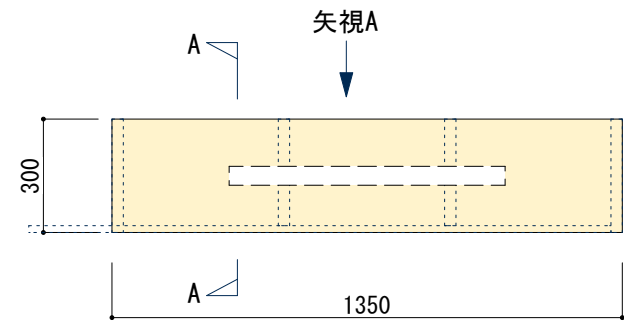
※特記仕様

特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
とし、接合部は掘り込み加工の上
木製用接着剤接合とする

N19 ホテルラウンジTV台



N20 客室5TV台



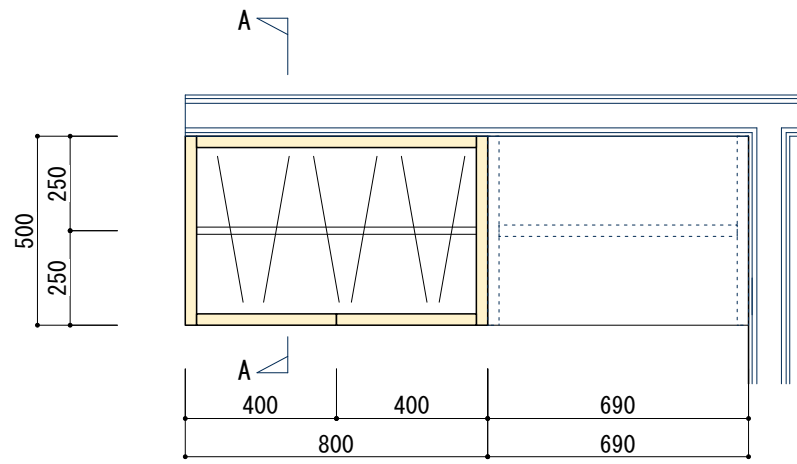
矢視A

断面A-A

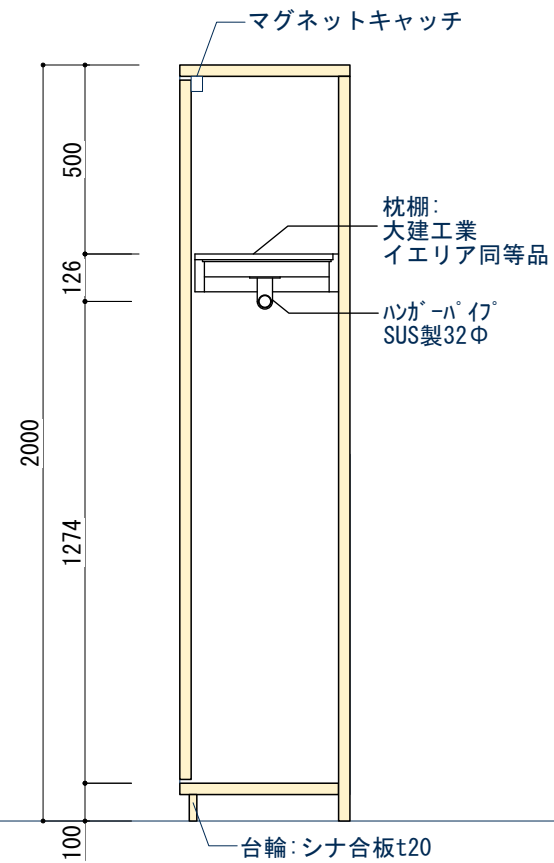
※特記仕様

特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
とし、接合部は掘り込み加工の上
木製用接着剤接合とする

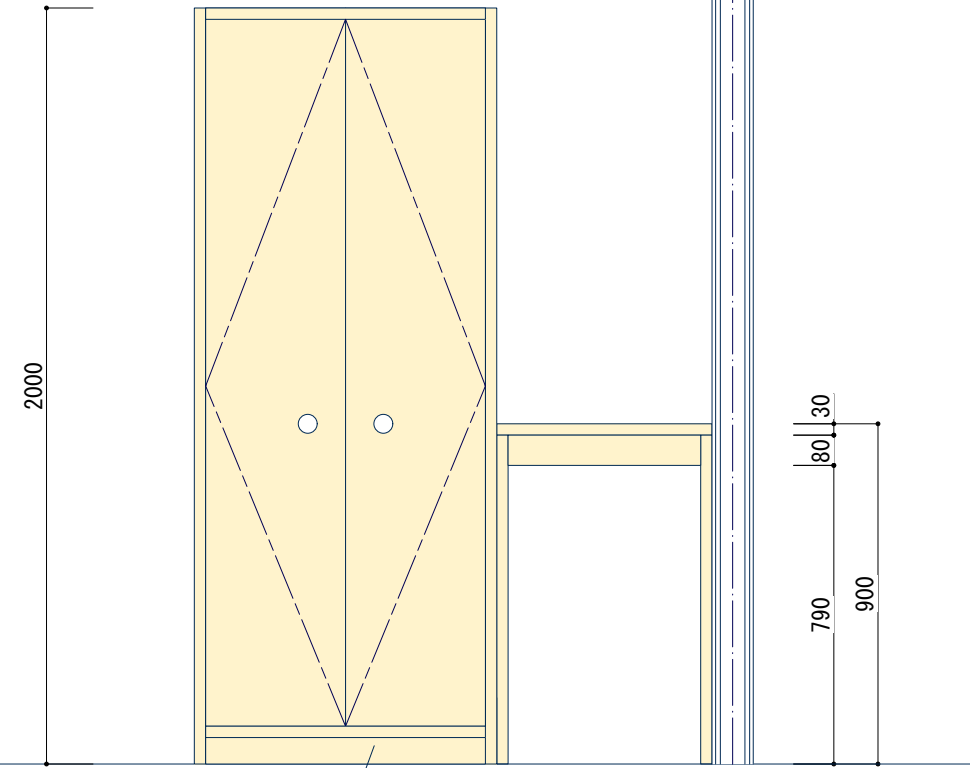
N21 客室5収納



矢視A



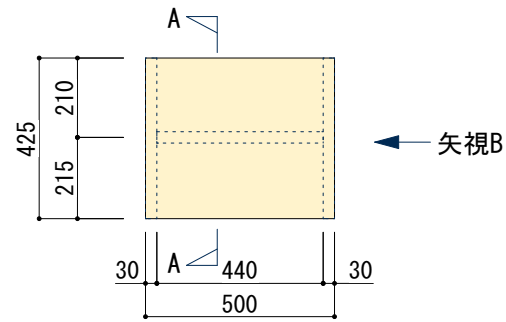
断面A-A



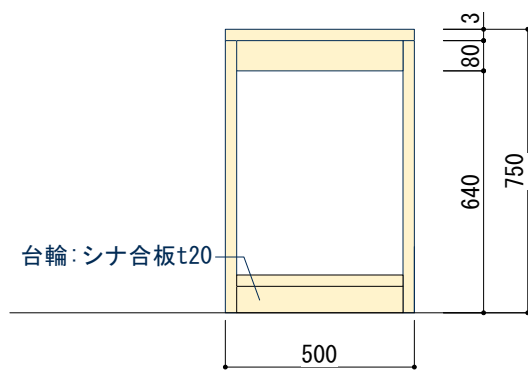
矢視A

※扉開閉はスライド丁番とし
四か所設置とする

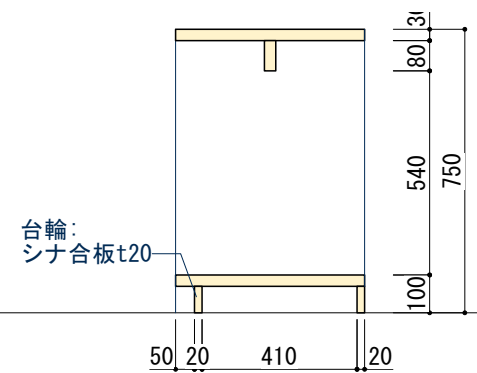
N22 客室ミニバー



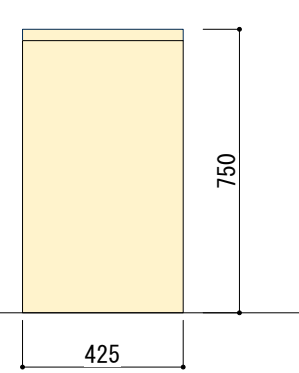
矢視A



矢視A

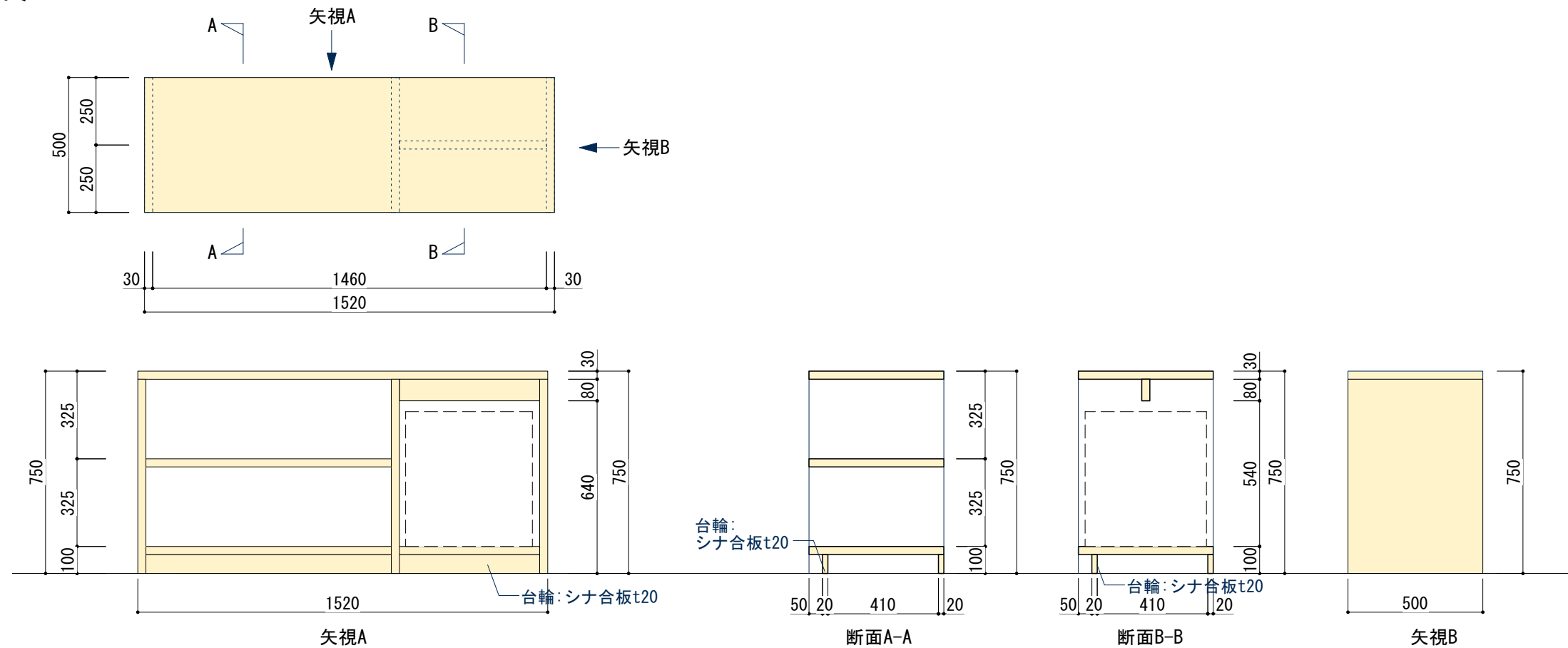


断面A-A



矢視B

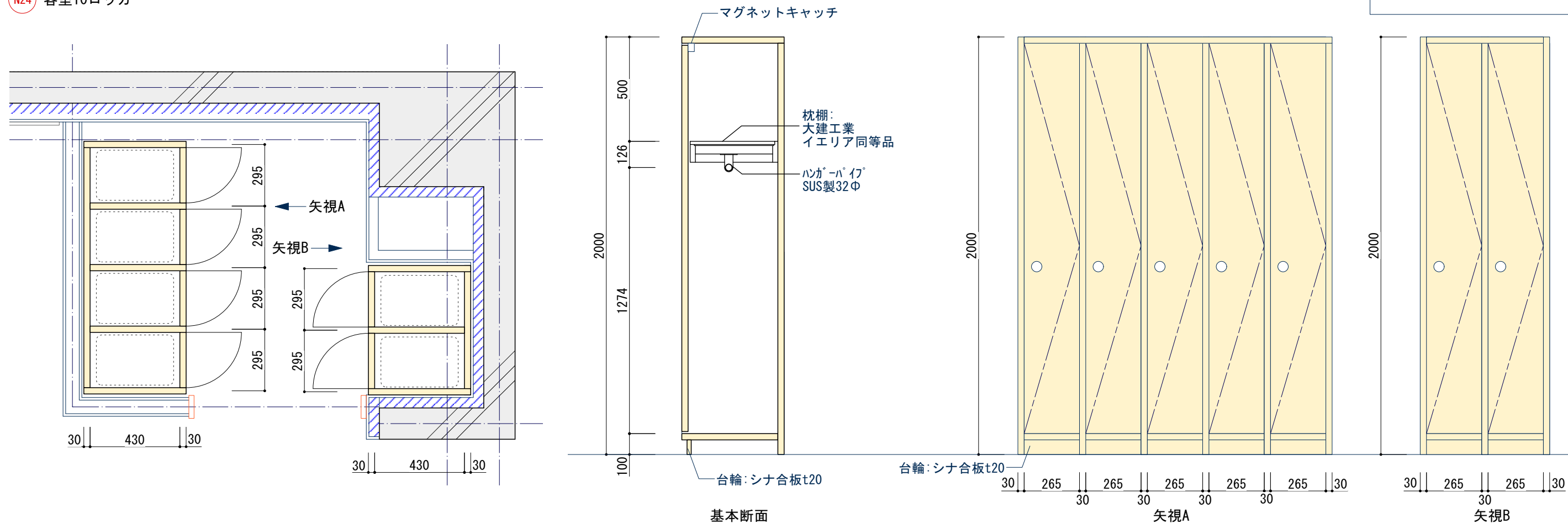
N23 客室10ミニバー



※特記仕様

特記なき限り家具の機材はシナ合板 t 30
とし、ウレタン樹脂クリア塗装 (3分艶)
とし、接合部は掘り込み加工の上
木製用接着剤接合とする

N24 客室10ロッカー



サインリスト

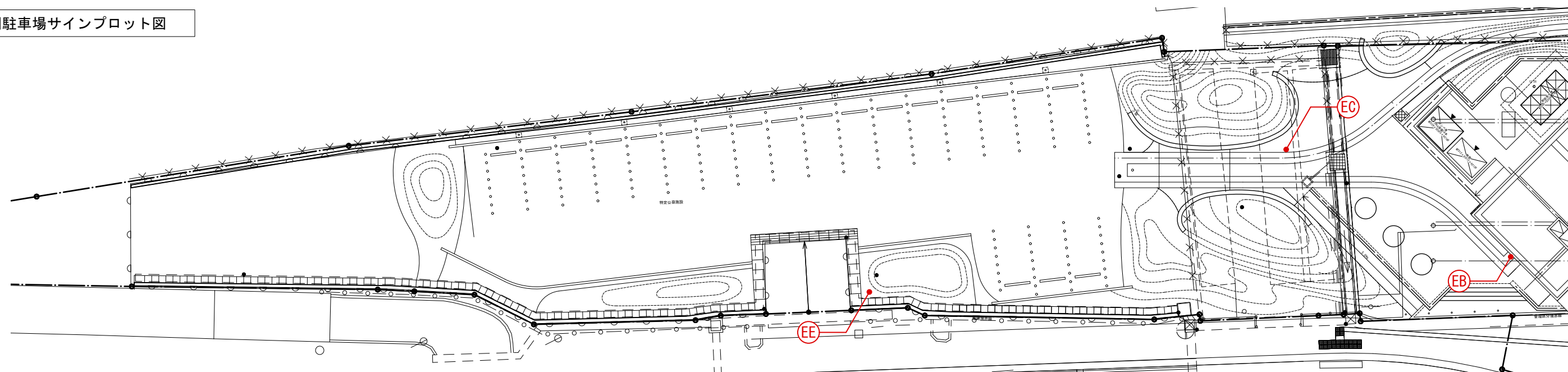
■外部

記号	種別	箇所数
①EA	施設全体名称看板	
①EB	施設出入口明示サイン	
①EC	施設案内サイン	
①ED	駐車場サイン（北側駐車場）	
①EE	駐車場サイン（南側駐車場）	
①EF	駐輪場サイン（北側駐車場）	
①EG	ごみ置場明示サイン（北側駐車場）	

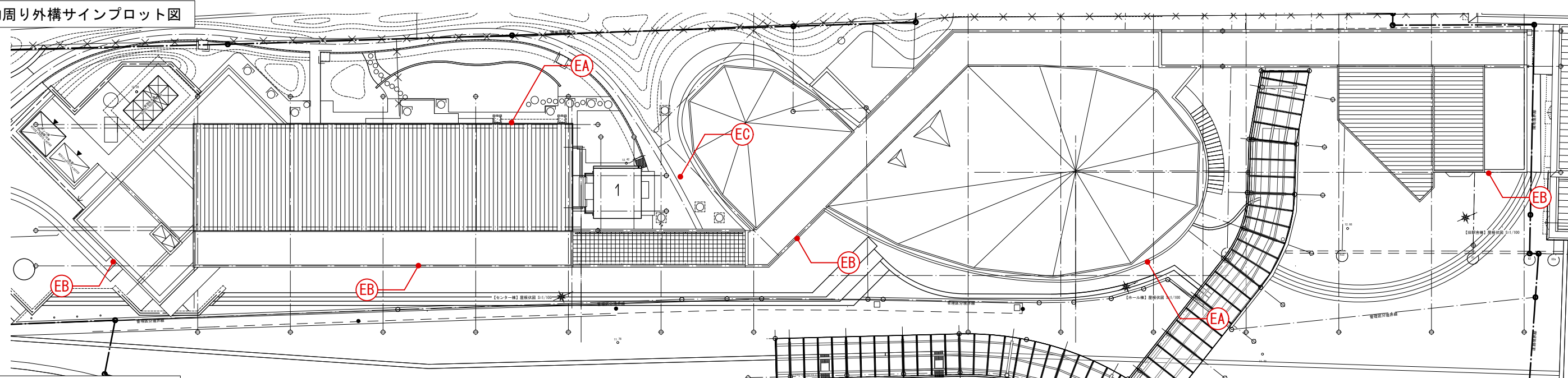
■内部 避難経路図

記号	種別	箇所数
①IA	室名称サイン	
①IB	室名称サイン（管理エリア）	
①IC	客室番号サイン	
①ID	EV乗降口周り案内サイン	
①IE	階段階数表示	
①IF	施設内案内マップ	
①IG	トイレピクトグラム	
①IH	誘導サイン	
①II	避難誘導マップ	

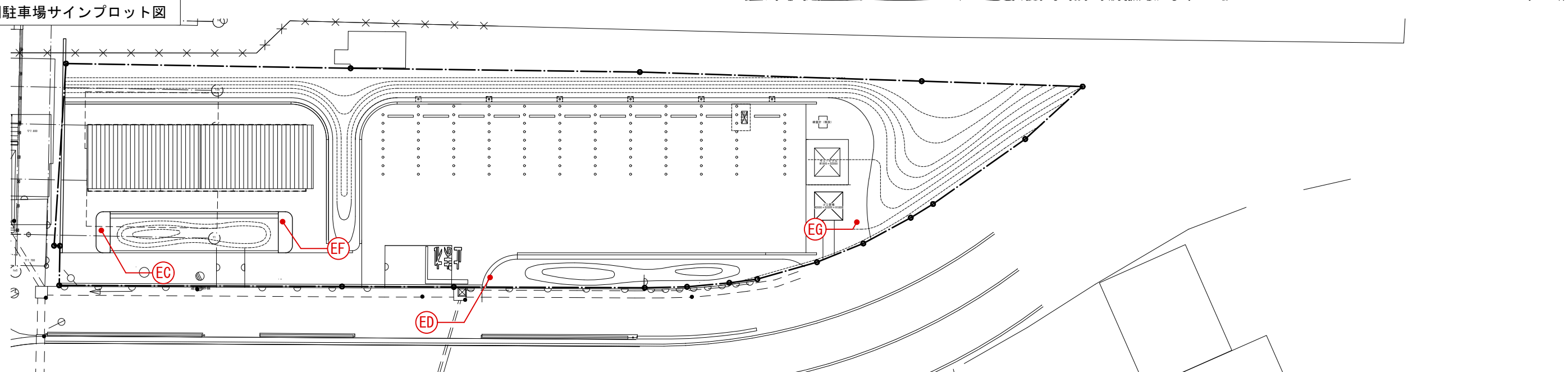
南側駐車場サインプロット図



建物周り外構サインプロット図

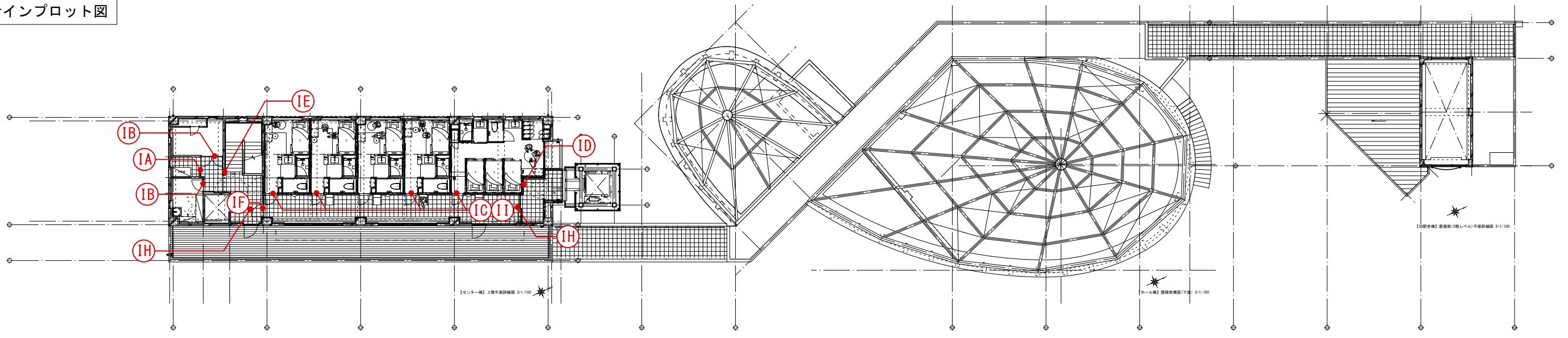


北側駐車場サインプロット図

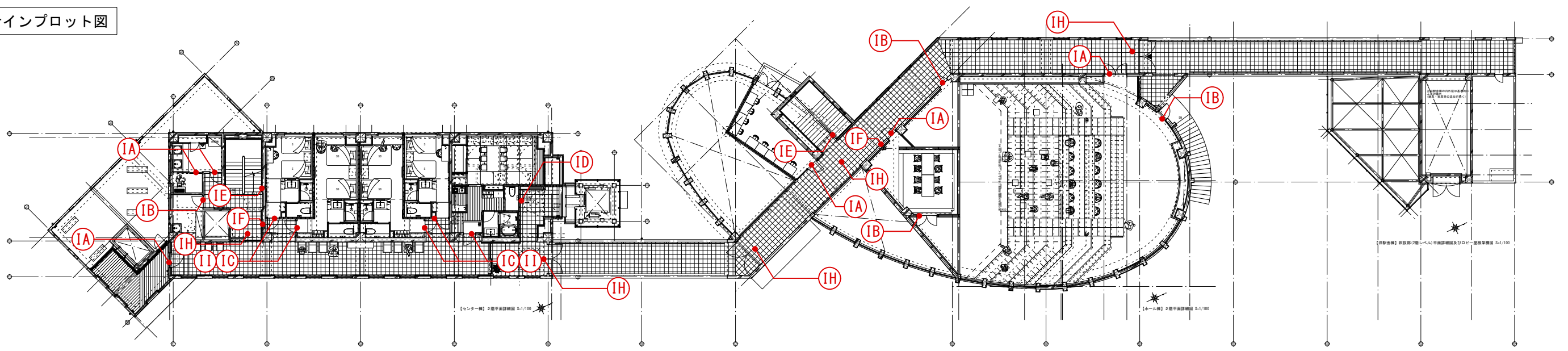


松田平田・山・山堀共同企業体 一級建築士事務所 東京都知事登録 第50432号	project 双葉町コミュニティセンター改修工事	architect 一級建築士 第363037号 飯塚 啓吾	drawing	scale A1:1/150 A3:1/300 date	title 屋外サインプロット図	sheet number RSi-02
--	------------------------------	-----------------------------------	---------	------------------------------------	---------------------	------------------------

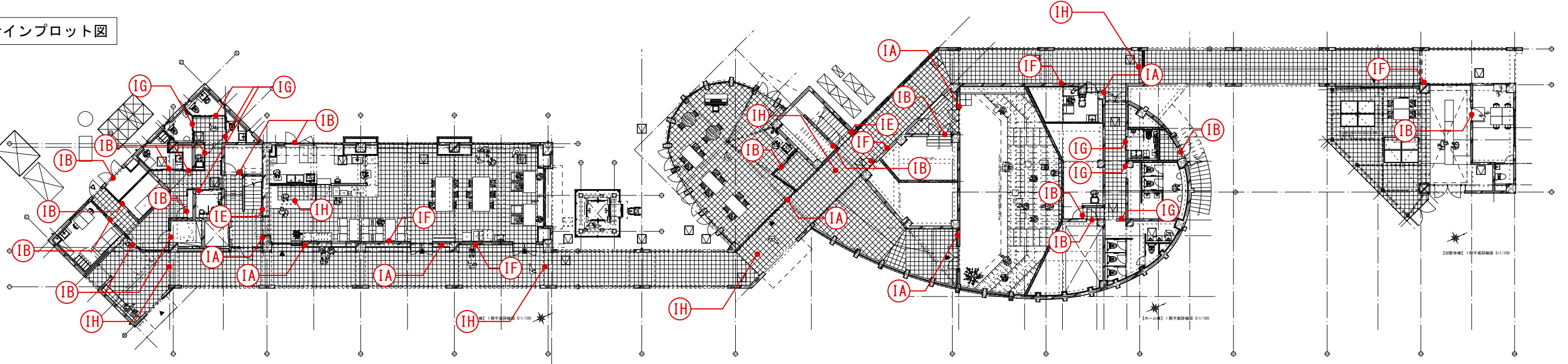
3F室内サインプロット図



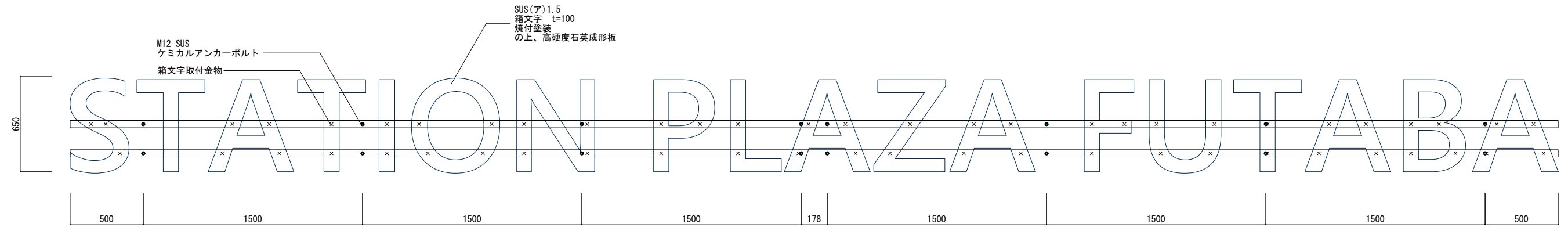
2F室内サインプロット図



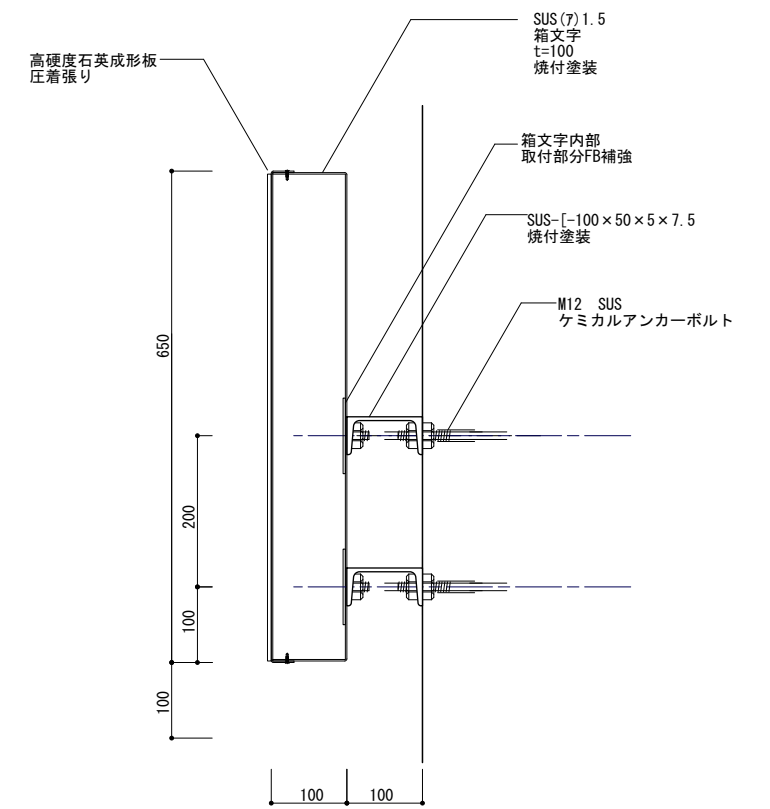
1F室内サインプロット図



EA 施設全体名称看板



姿図 1/30 (A3)

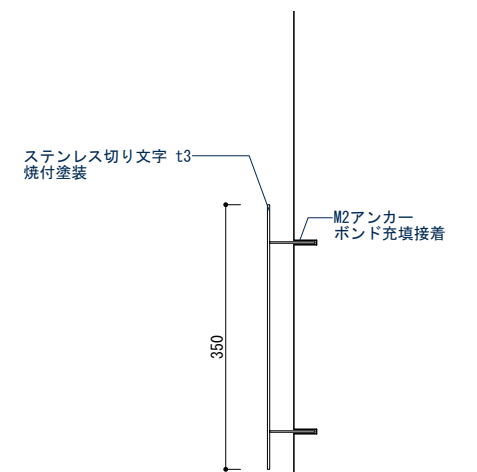


詳細図 1/10 (A3)

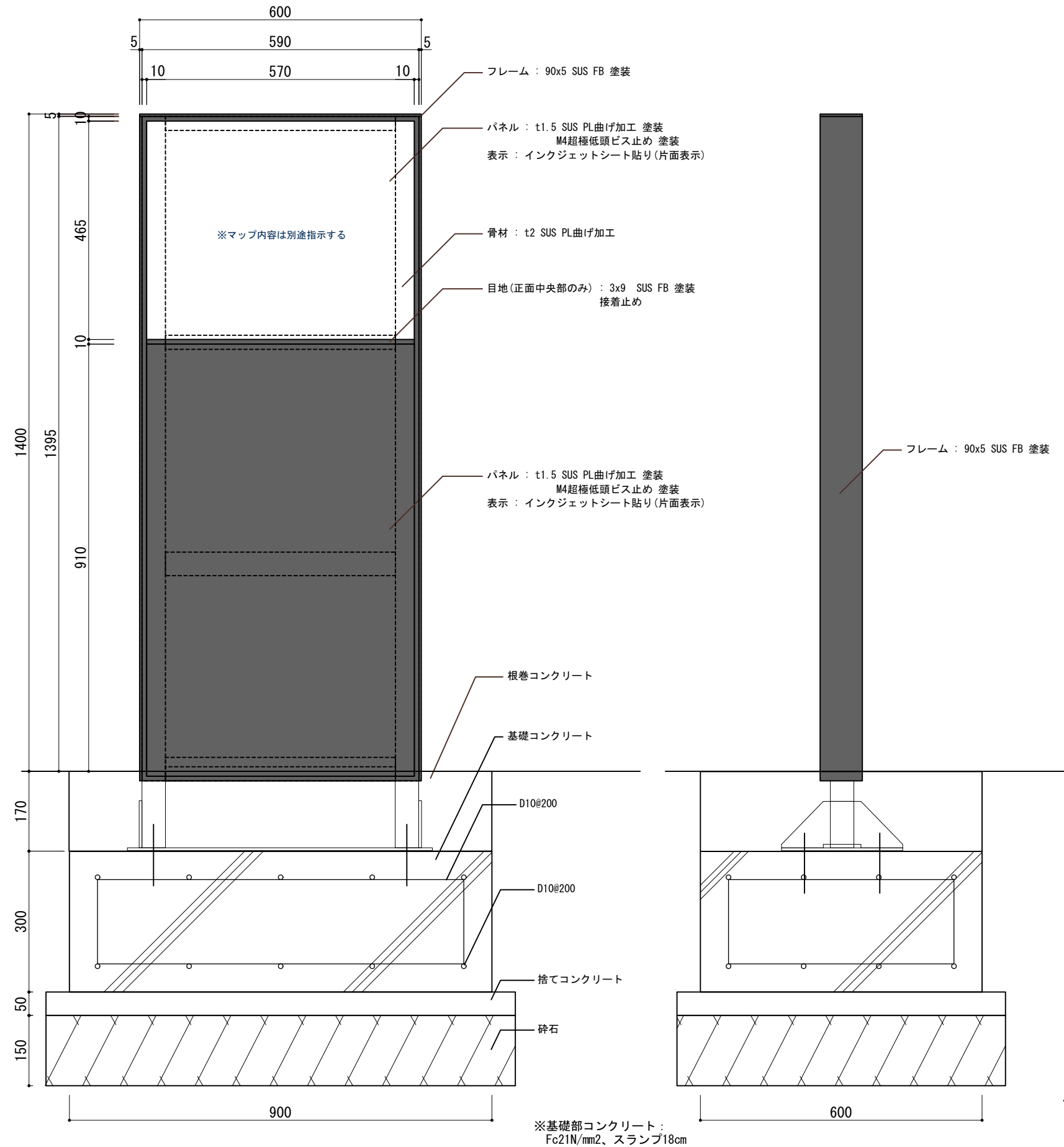
EB 施設出入口明示サイン



姿図 1/30 (A3)



詳細図 1/10 (A3)

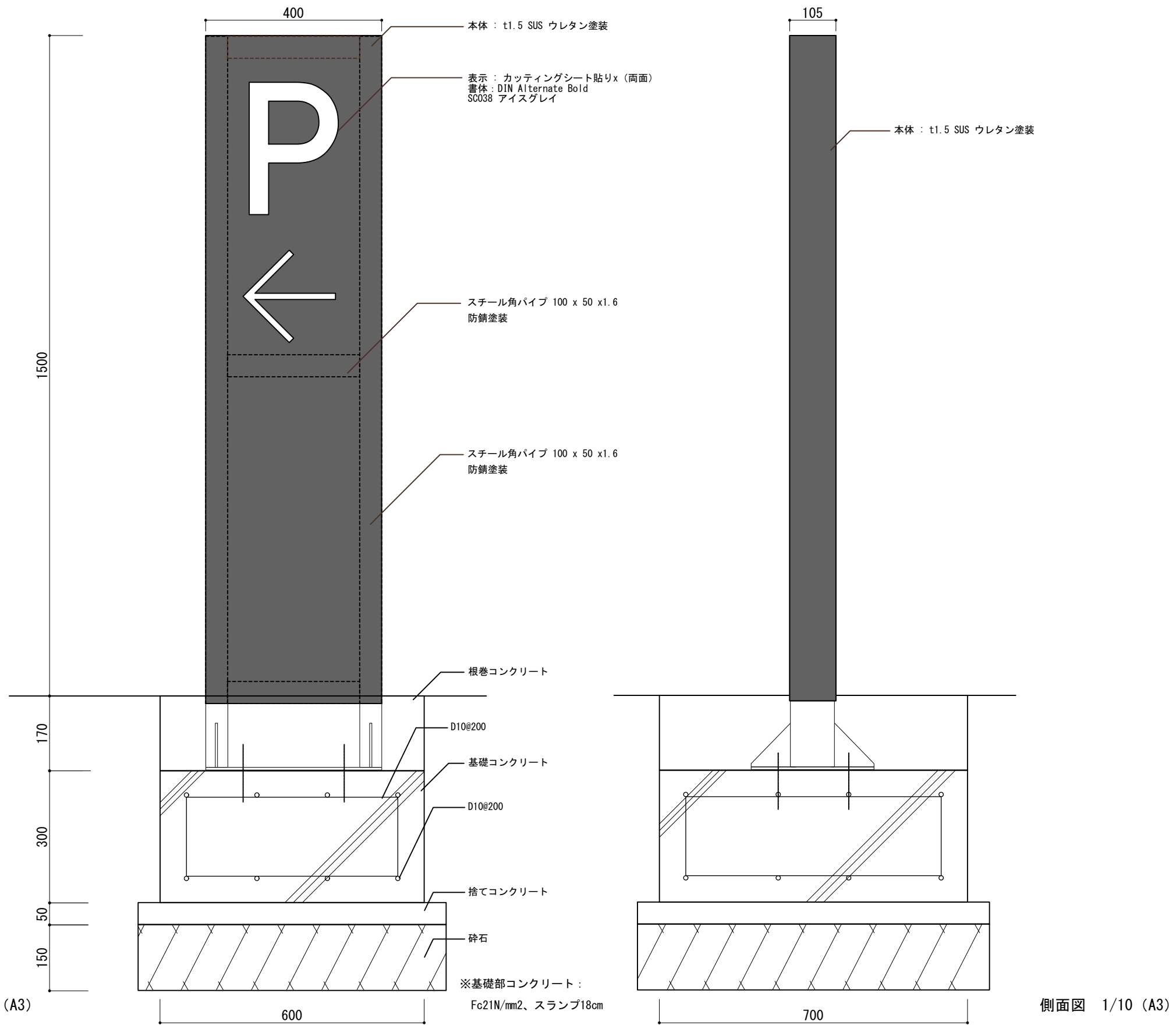


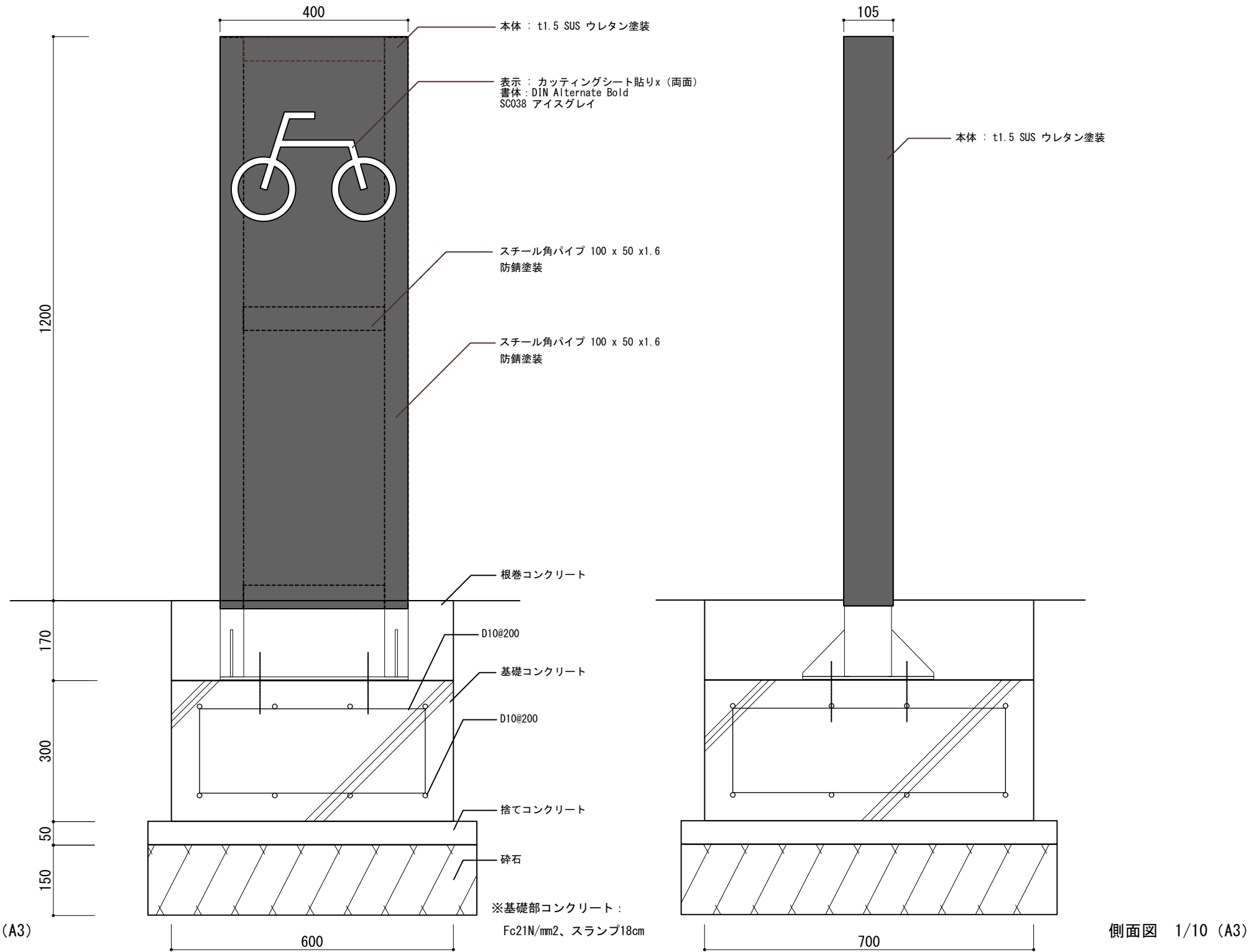
正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)

ED 駐車場サイン（北側駐車場）

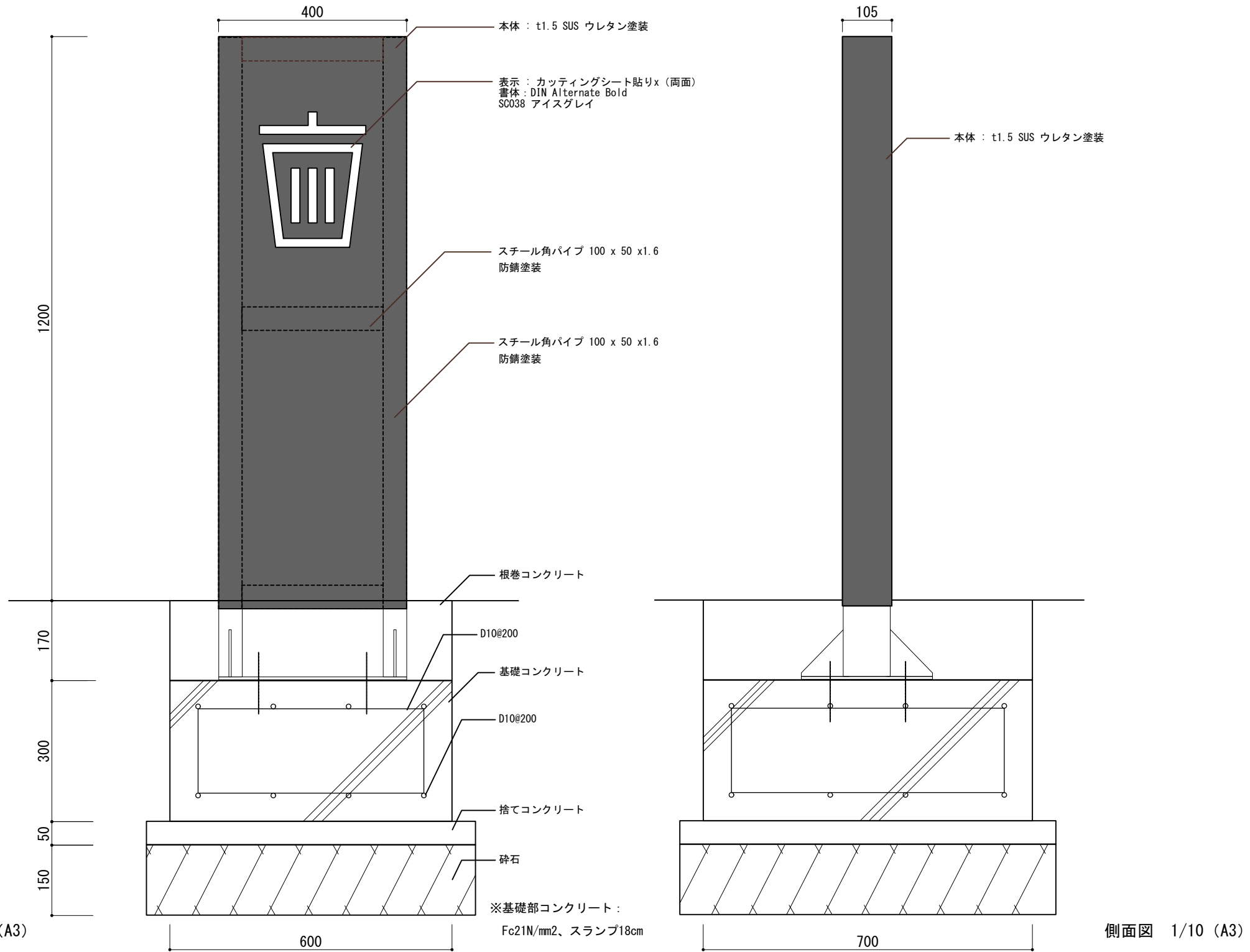
EE 駐車場サイン（南側駐車場）





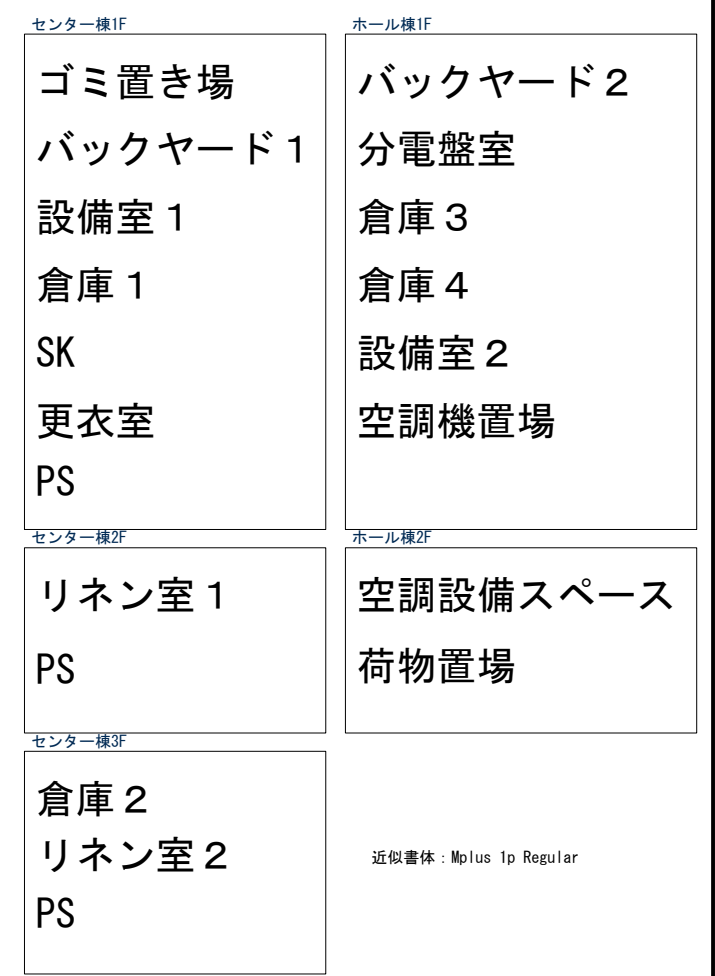
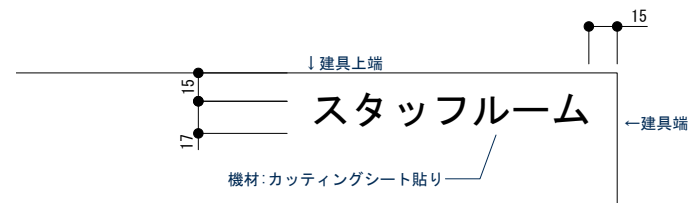
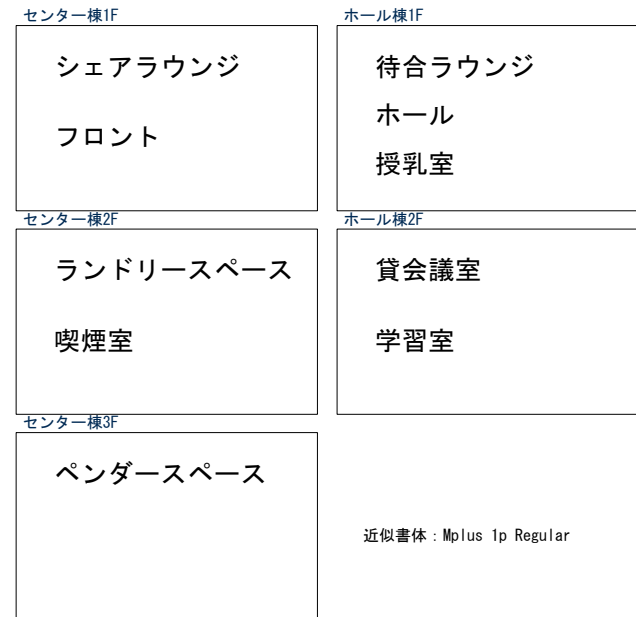
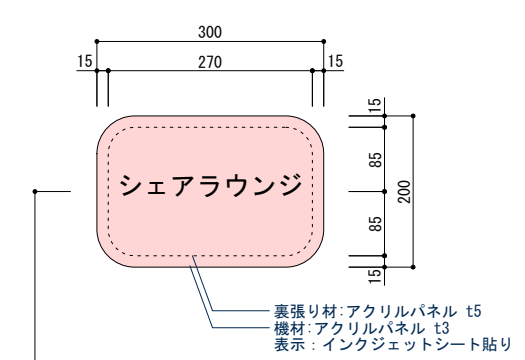
正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)



IA 室名称サイン

IB 室名称サイン (管理エリア)



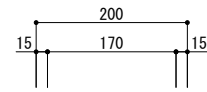
▽FL

正面図 1/10 (A3)

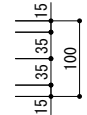
側面図 1/10 (A3)

正面図 1/4 (A3)

IC 客室番号サイン



201



裏張り材: アクリルパネル t5
 機材: アクリルパネル t3
 表示: インクジェットシート貼り

センター棟2F

201 204
 202 205
 203

センター棟3F

301 304
 302 305
 303

近似書体: Mplus 1p Regular

1600

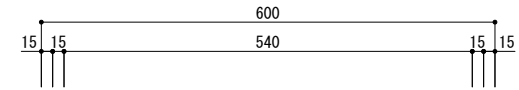
1600

▽FL

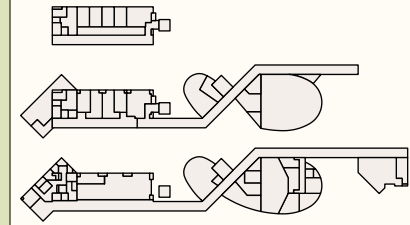
正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)

ID EV乗降口周り案内サイン



2F



裏張り材: アクリルパネル t5
 機材: アクリルパネル t3
 表示: インクジェットシート貼り
 近似書体: Mplus 1p Regular
 ※マップ内容は別途指示する

1800

1285

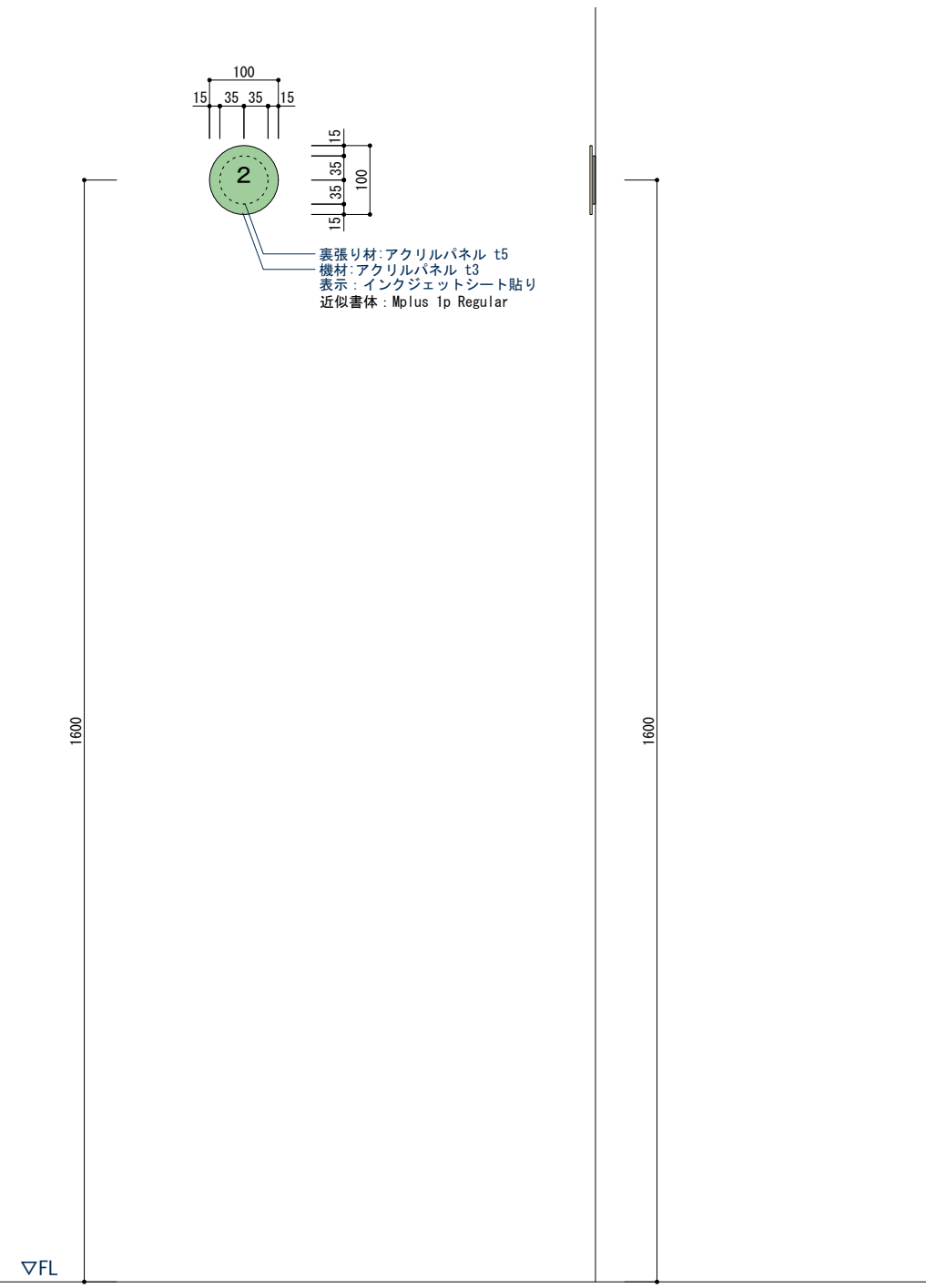
1800

▽FL

正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)

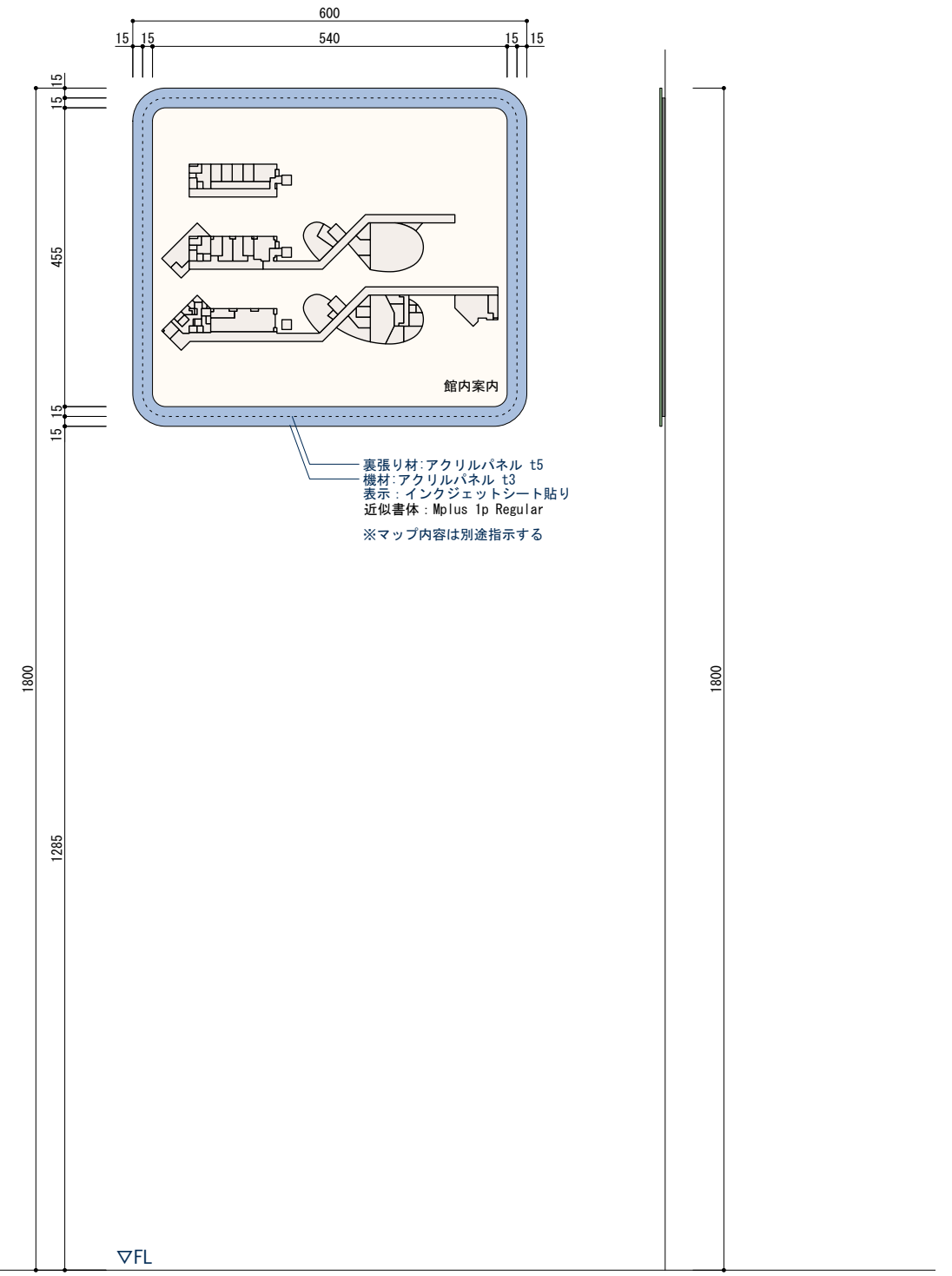
IE 階段回数表示



正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)

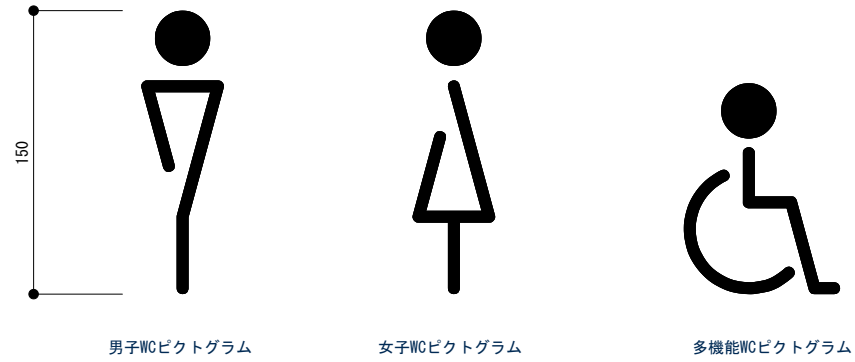
IF 施設案内マップ



正面図 1/10 (A3)

側面図 1/10 (A3)

16 トイレピクトグラム



男子WCピクトグラム

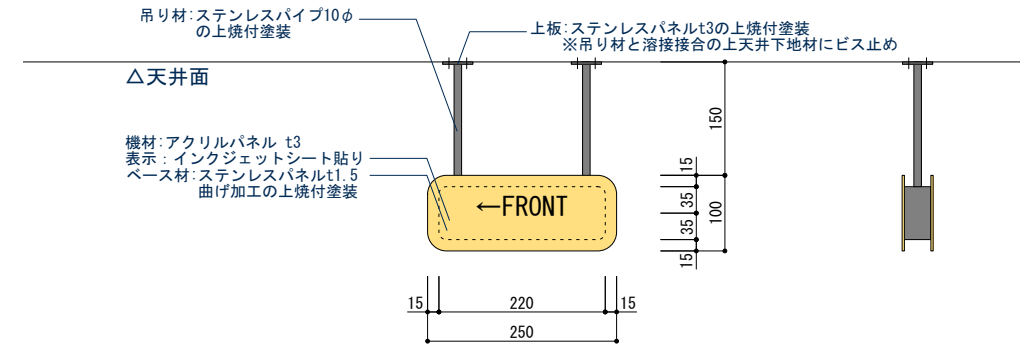
女子WCピクトグラム

多機能WCピクトグラム

機材:アクリルパネル t3 切り文字加工

正面図 1/4 (A3)

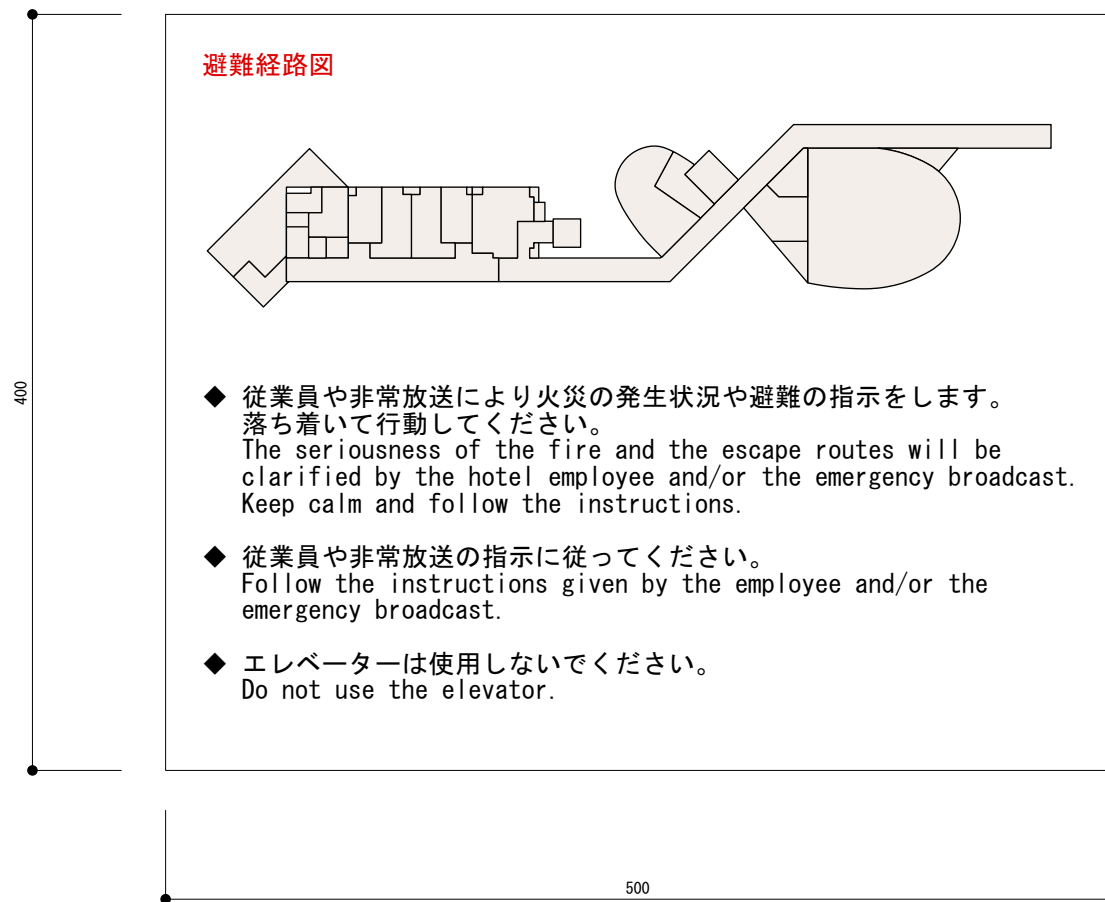
1H 誘導サイン



正面図 1/10 (A3)

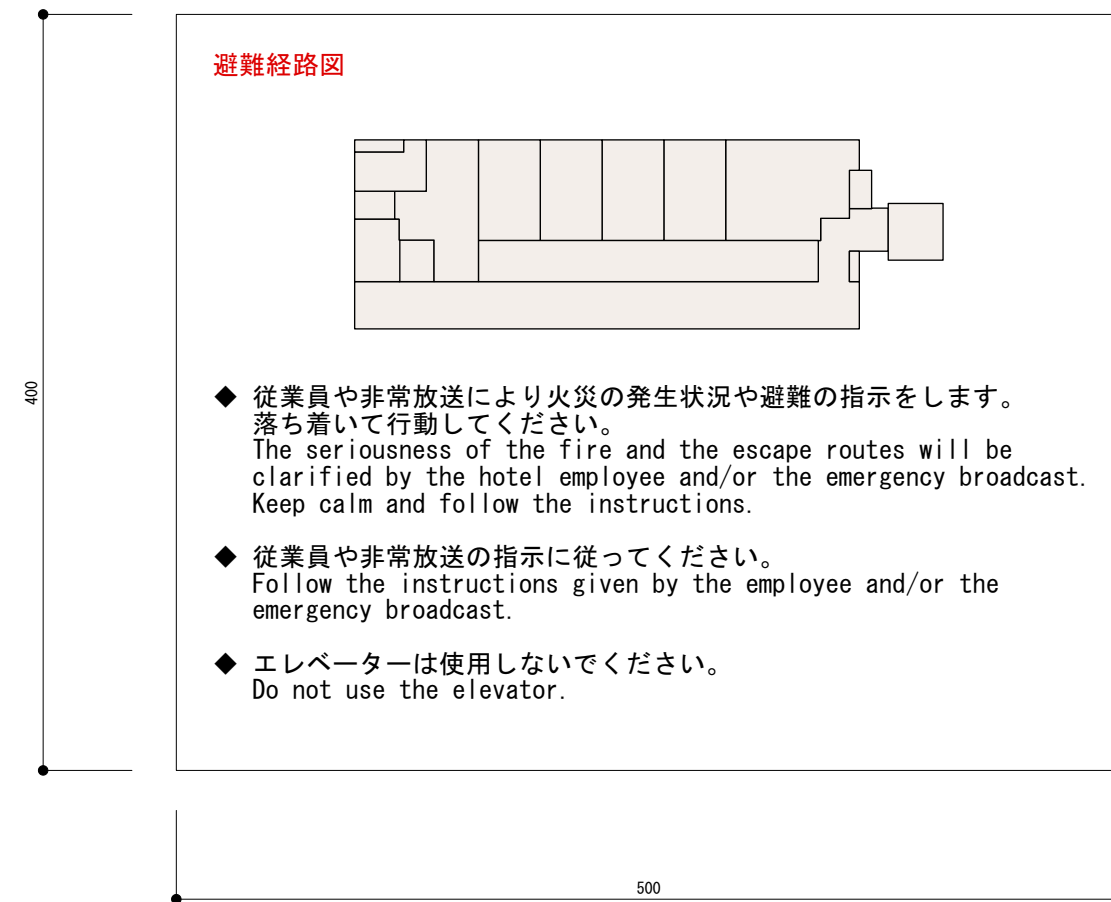
側面図 1/10 (A3)

11 避難誘導マップ



2F客室用避難誘導マップ

正面図 1/4 (A3)



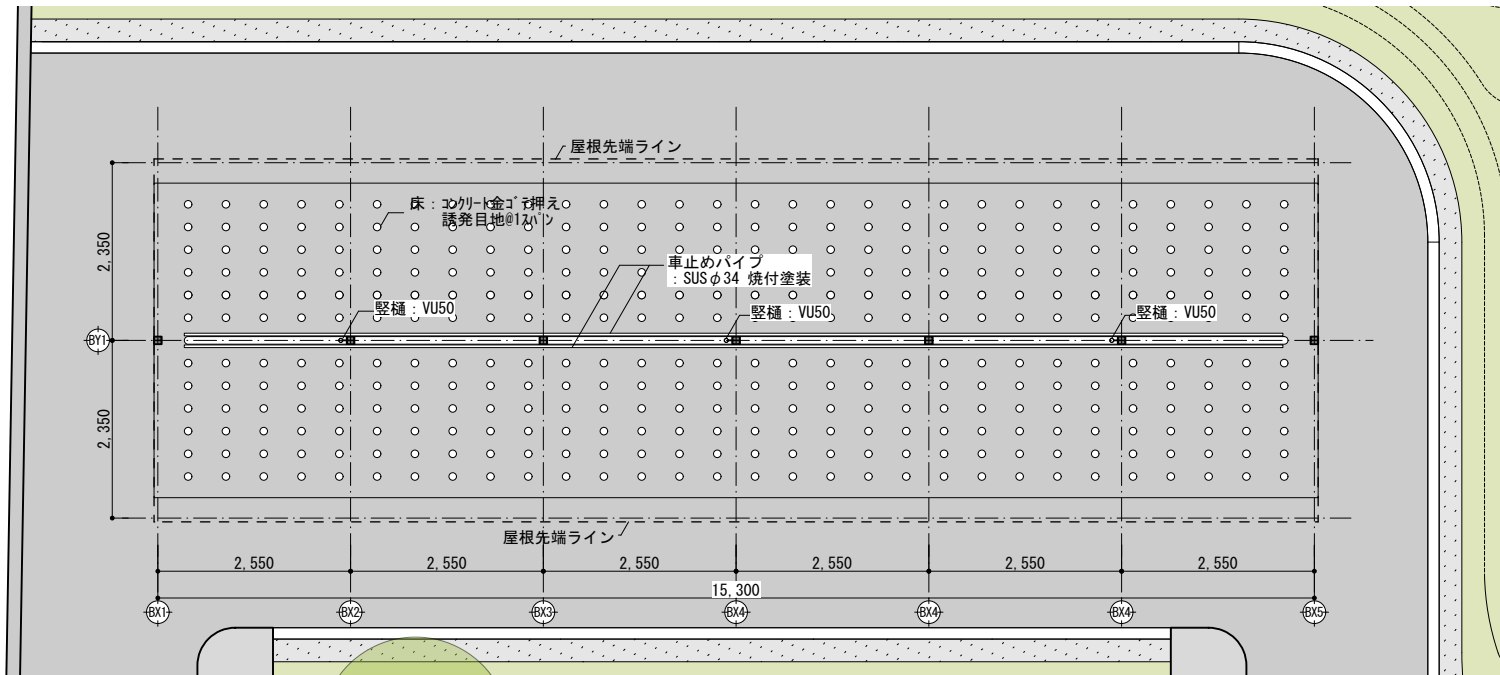
3F客室用避難誘導マップ

正面図 1/4 (A3)

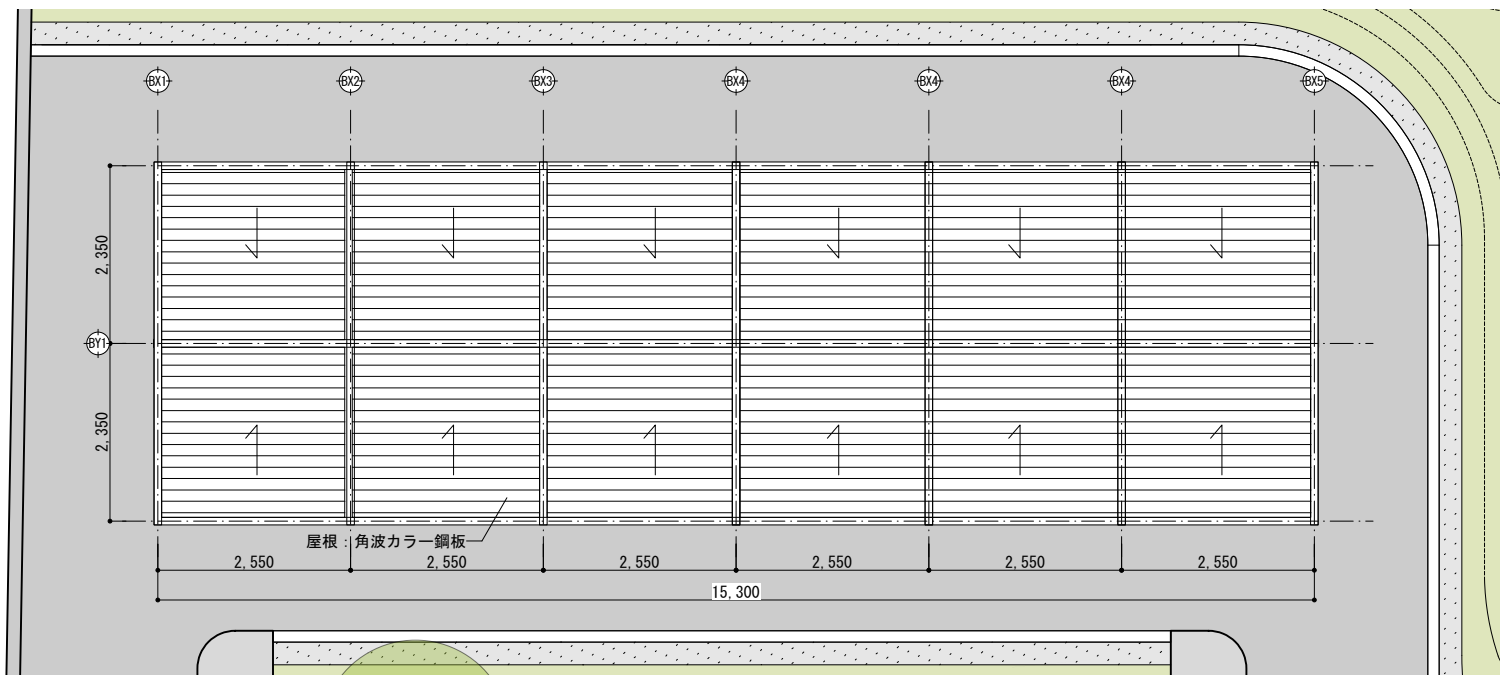
機材:インクジェットシート出力の上玄関ドアに接着貼り
※マップ内容や記載事項は別途指示する

厨房機器リスト

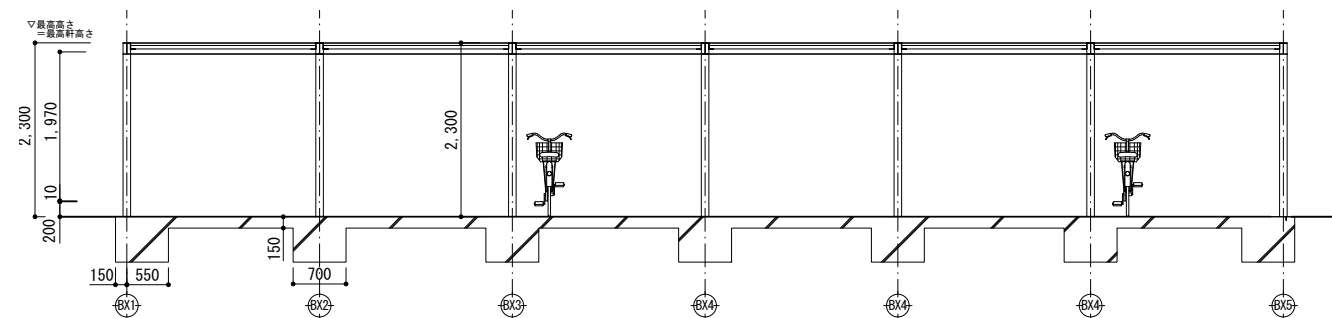
番号	機器名	寸法	電源容量		設置場所	給水の有無	排水の有無	備考
1	食器用洗浄用一槽シンク	D600×W600×H800			厨房	有り	有り	混合水栓はシンクごとに設置
2	食器洗浄機	D600×W600×H800	単相100V	1.36kVA	厨房	有り	有り	
3	ノンフライヤー	D600×W600×H800	単相100V	0.69kVA	厨房			
4	スチームコンベクションオーブン	D600×W750×H800	三相200V	6.6kVA	厨房	有り	有り	
5	台下冷蔵庫	D600×W1200×H800	単相100V	0.28kVA	厨房		有り	
6	台下冷蔵庫	D600×W1200×H800	単相100V	0.28kVA	厨房		有り	
7	4枚扉冷蔵庫	D650×W1200×H1950	三相200V	0.75kVA	厨房		有り	
8	製氷機	D450×W500×H800	単相100V	0.66kVA	厨房	有り	有り	上部に電子レンジ設置、混合水栓
9	ショーケース冷蔵庫	D600×W600×H1700	単相100V	0.51kVA	シェアラウンジ			アルコール類の保管(ガラスが曇らない仕様のもの)
10	4枚扉冷蔵庫	D800×W1200×H1950	三相200V	0.75kVA	バックヤード1		有り(ドレンパン対応)	
11	4枚扉冷凍庫	D800×W1200×H1950	三相200V	1.17kVA	バックヤード1		有り(ドレンパン対応)	
12	盛り台	D600×W1200×H800			厨房			
13	二槽シンク	D600×W1200×H800			厨房	有り	有り	混合水栓はシンクごとに設置、上部キャビネット設置(同ワイド)
14	2口IHコンロ	D600×W900×H800	三相200V	3.20kVA	厨房			
15	ドリンクマシン(リース)	D430×W600×H700	単相100V	リースメーカーによる	シェアラウンジ	有り	有り	21カウンター上に設置(コーヒー、アイスコーヒー、ウーロン茶、コーラなど)
16	ドリンクマシン(リース)	D680×W360×H700	単相100V	0.50kVA	シェアラウンジ	有り	有り	23カウンター上に設置(水、氷水、炭酸水、クラッシュ水ができる物)
17	ビールサーバー(リース)	D295×W620×H700	単相100V	0.49kVA	シェアラウンジ	有り	有り	23カウンター上に設置
18	電子レンジ 1500W	D360×W500×H320	単相200V	約3.50kVA	厨房			8の上に設置
19	電子レンジ 1500W	D360×W500×H320	単相200V	約3.50kVA	シェアラウンジ			21カウンター上に設置
20	5リットルポット		電源単相100V		シェアラウンジ			21カウンター上に設置
21	フードドリンクステーション&カウンター		電源単相100V		シェアラウンジ			造作(台下が食器収納できる仕様)、ホットウォーター2台～3台、スープジャー2台、炊飯ジャー-炊き1台～3台、ピュッフェ皿、トレイ、お箸、その他
22	食器下げ台	D600×W600×H800			厨房			19カウンターと一体で造作
23	ドリンクカウンター	D800×W1500×H800			シェアラウンジ			造作(台下に収納できる仕様) カウンター下部にグラス置き場設置
24	手洗器	D280×W260×H800			厨房	有り	有り	



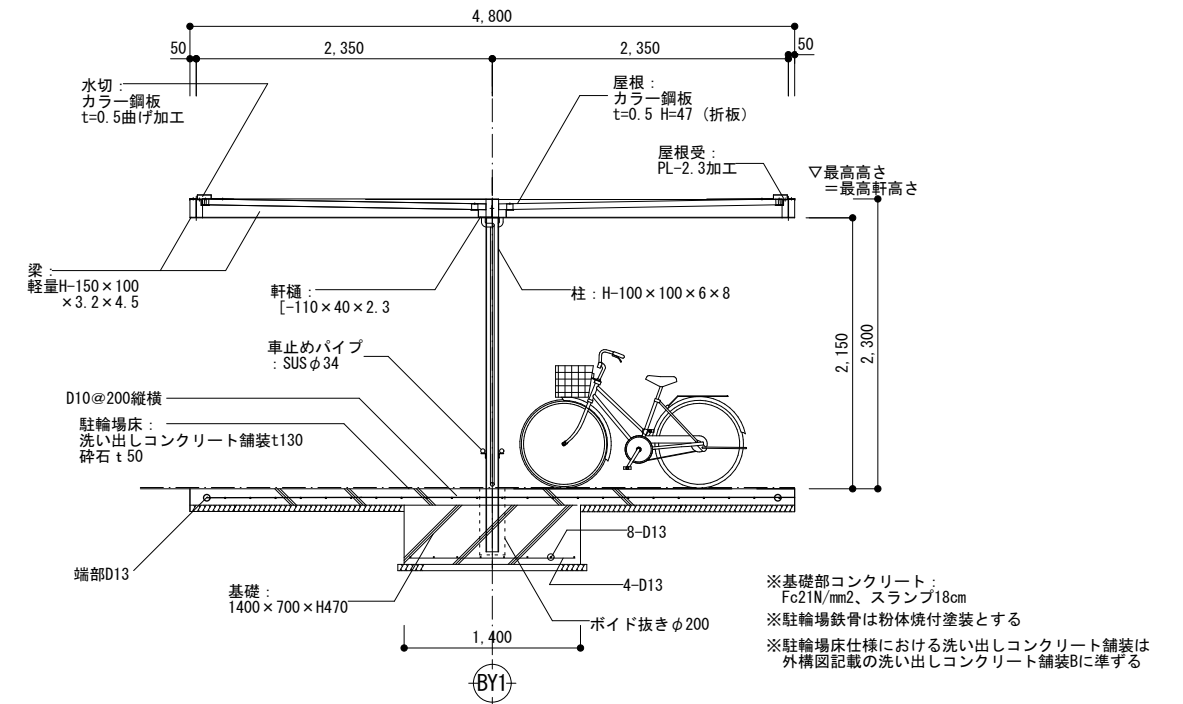
駐輪場平面詳細図 1/100 (A3)



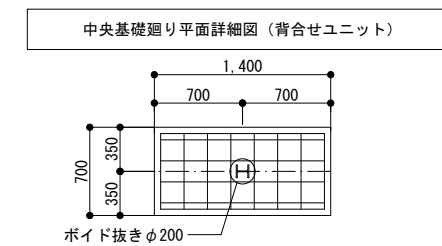
駐輪場屋根伏図 1/100 (A3)



駐輪場断面図 1/100 (A3)

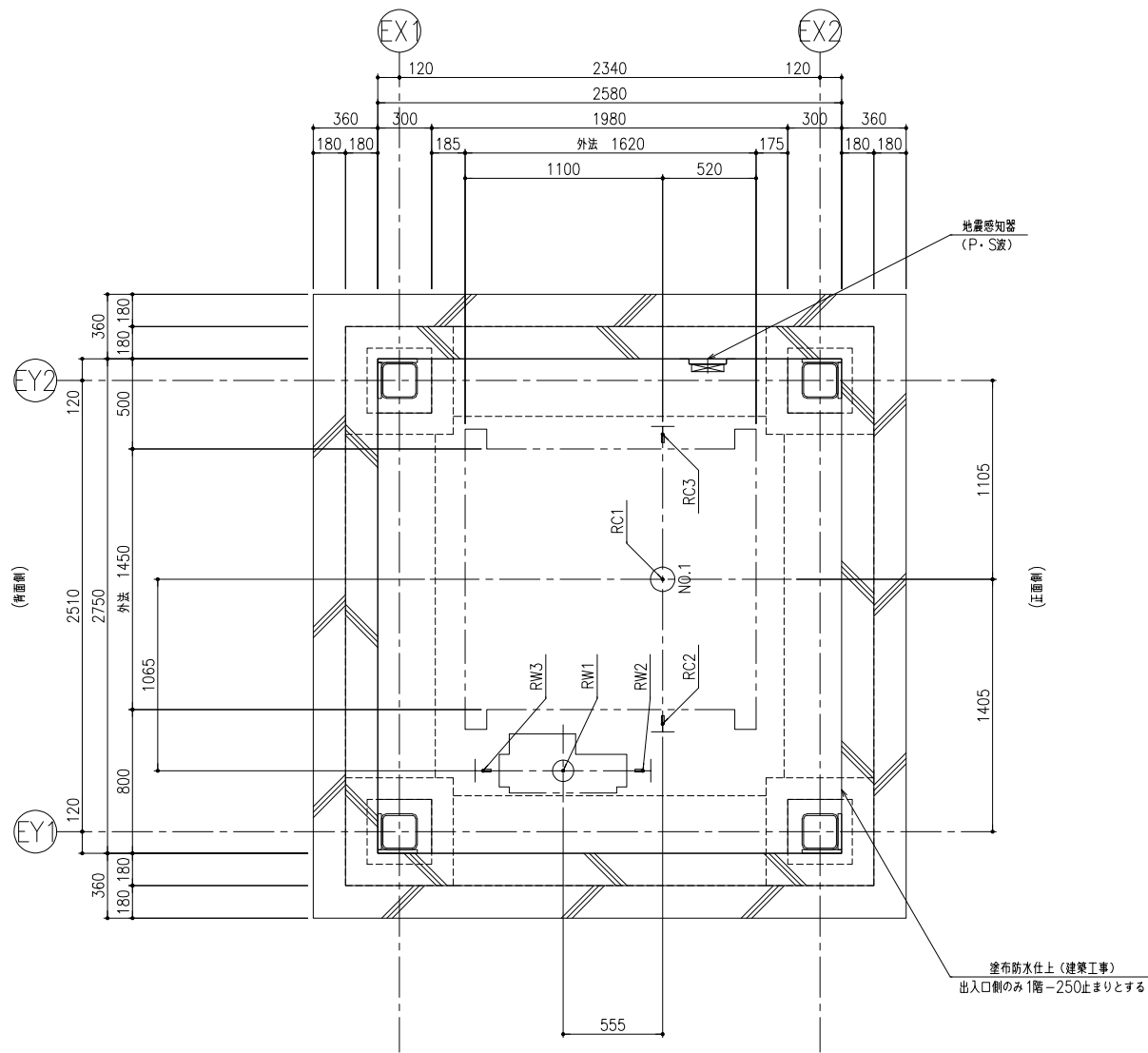


駐輪場矩計図 1/60 (A3)



駐輪場基礎詳細図 1/60 (A3)

仕様	
名称	寸法・仕様
柱・梁	H鋼
母屋	H鋼
屋根・型式呼称	ガルバリウム鋼板 (折板)
車止めパイプ	ステンレス製
雨樋	軒樋：高耐食性溶融めっき鋼板 縦樋：塩ビ製φ60
塗装	粉体焼付塗装

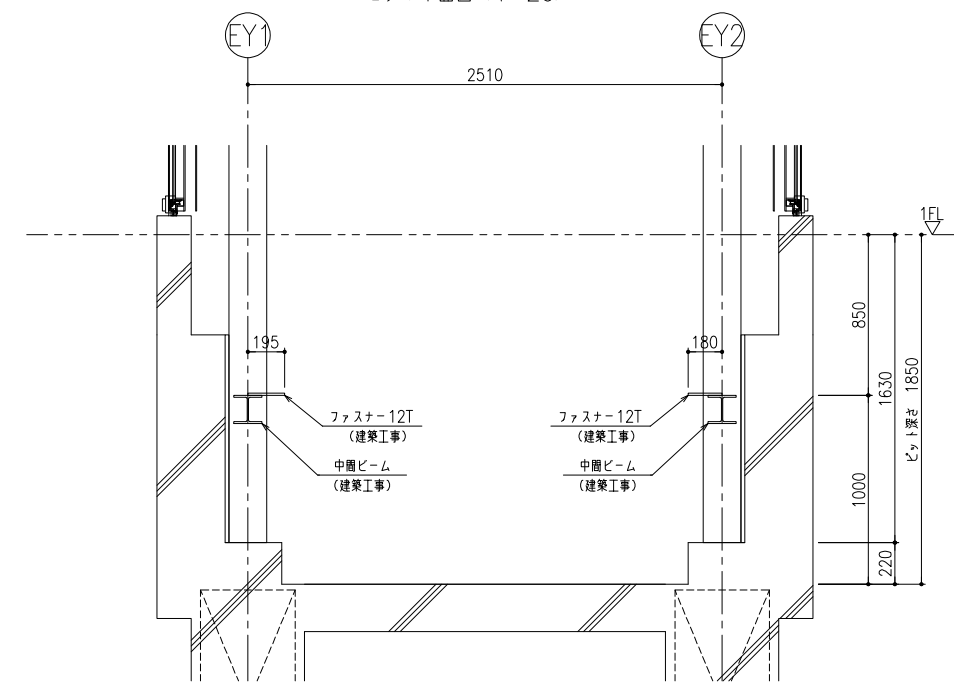


ピット反力値 (N)

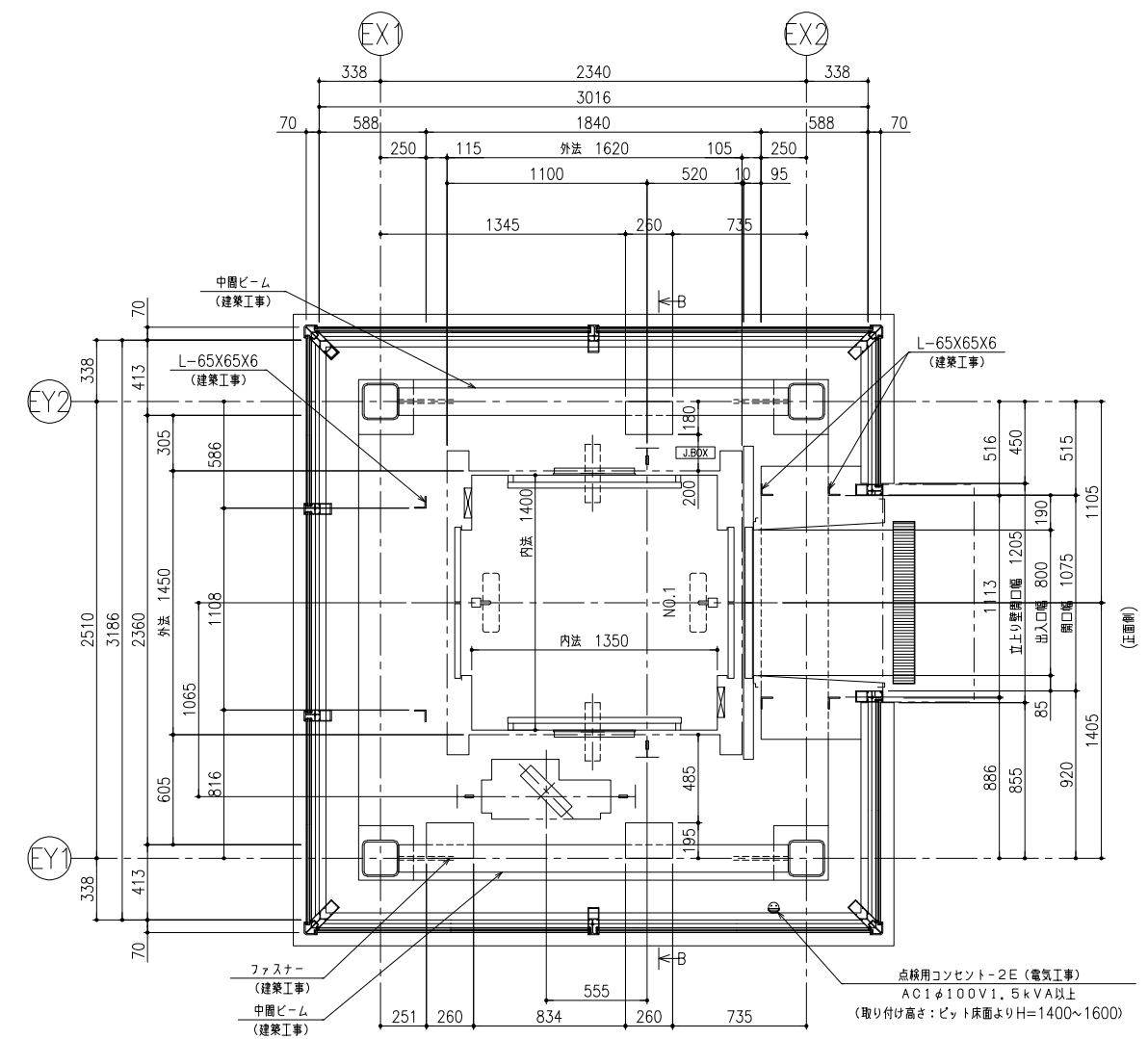
号機名	短期荷重			長期荷重		
	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO.1	82500	70500	8000	29000	37000	34500

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

ピット平面図 (1:20)



断面 BB



1階 昇降路平面図 (1:20)

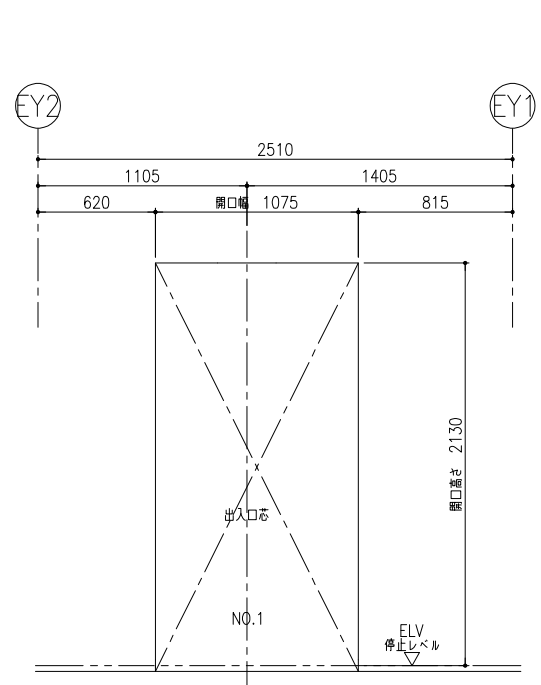
中間ビーム: H-150X150X7X10 (建築工事)
ファスナー-12T (建築工事)

耐震クラス: A1.4

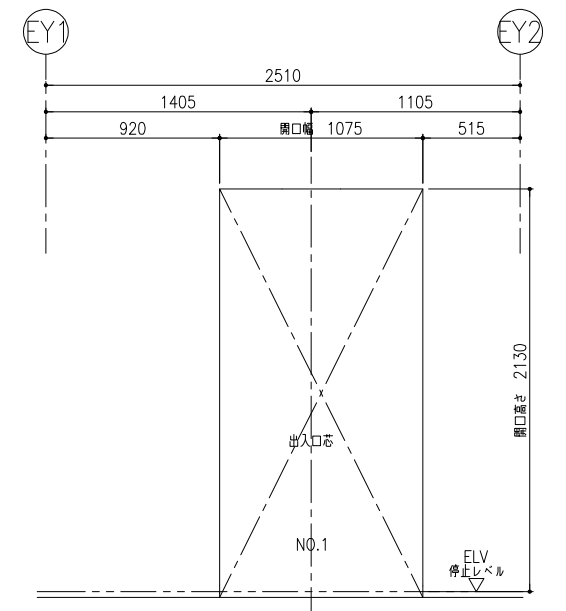
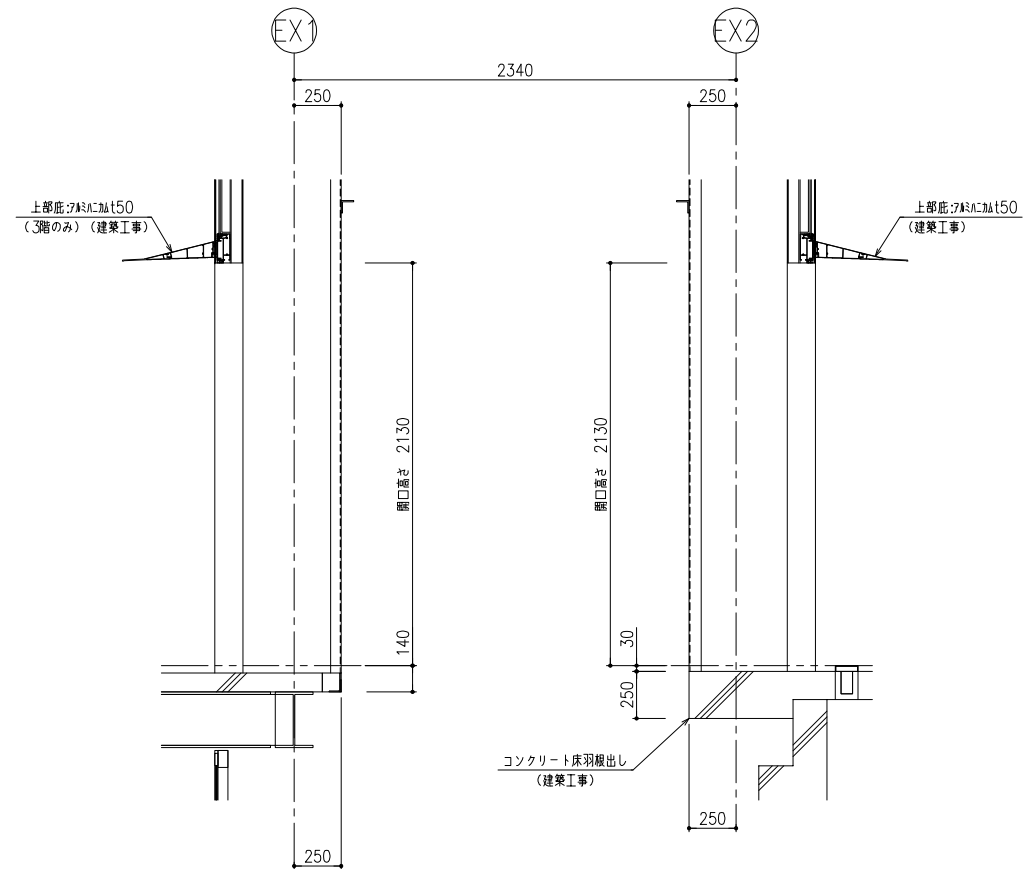
ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		フェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1	4600	2450	7150	3600

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

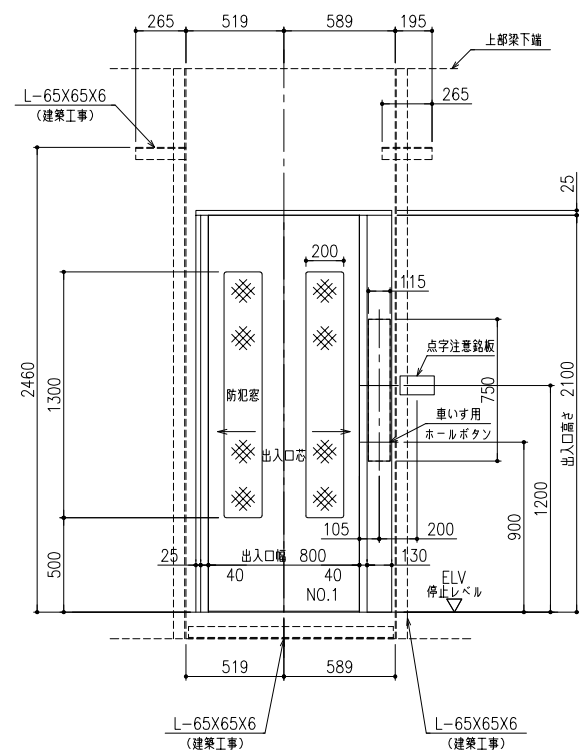
地震時建物に掛る荷重



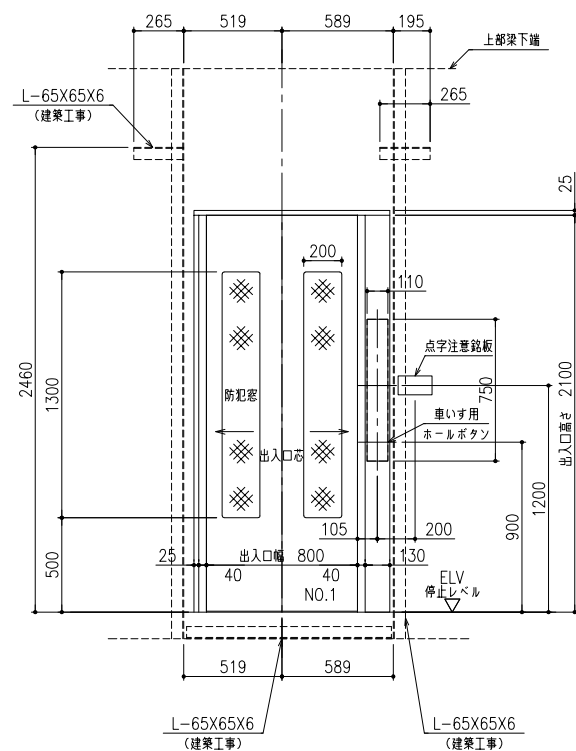
2,3階 出入口穴明図 (1:20) : 背面側



1階 出入口穴明図 (1:20) : 正面側

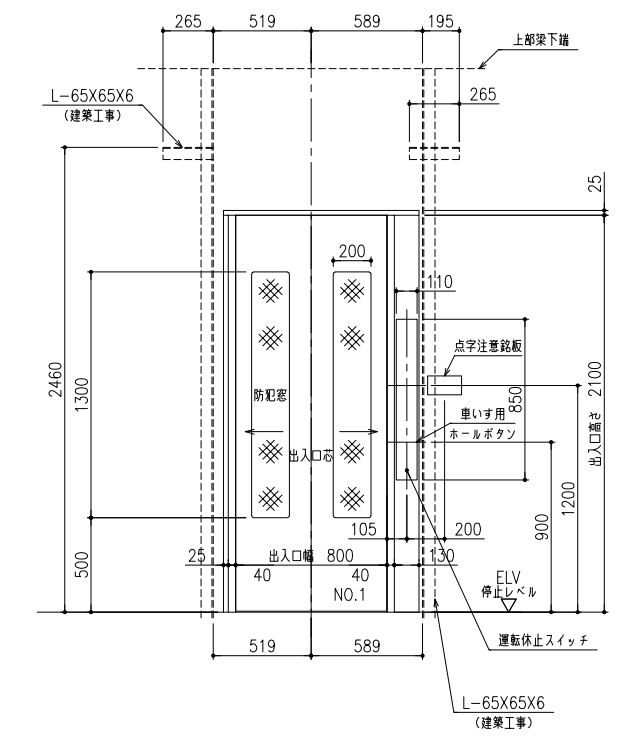
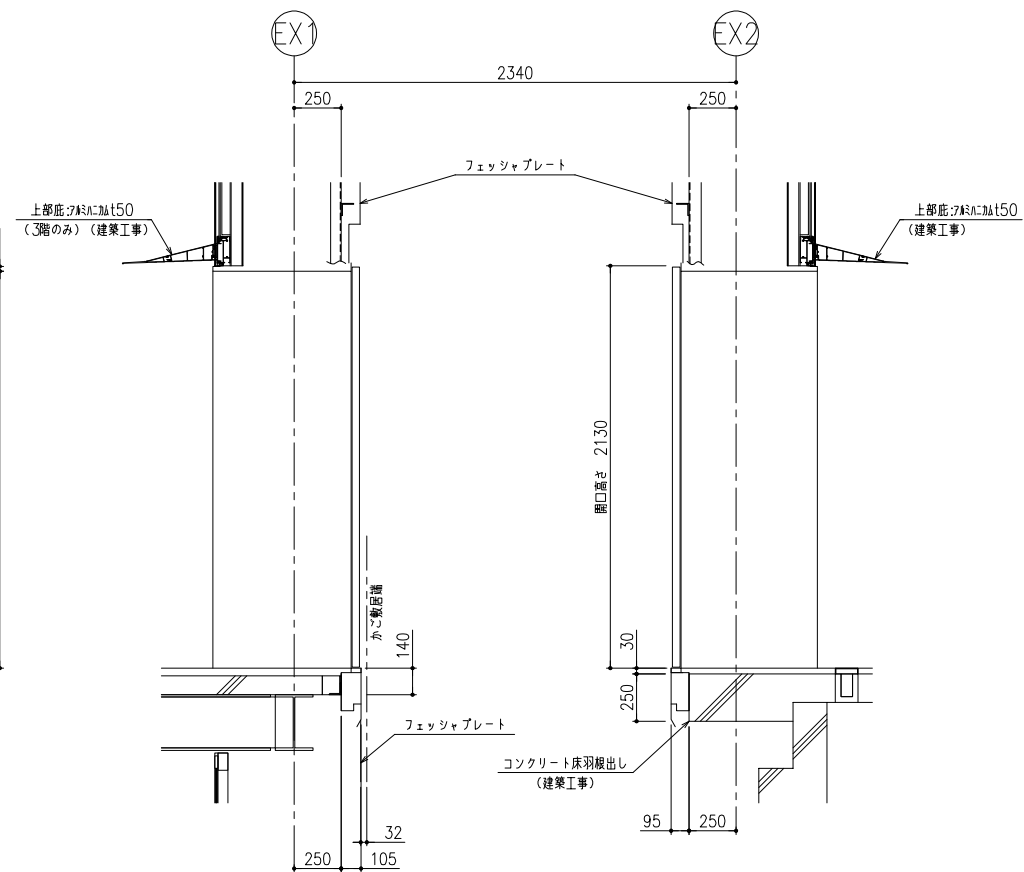


3階 出入口正面図



2階 出入口正面図

2,3階 出入口正面及断面図 (1:20) : 背面側



1階 出入口正面及断面図 (1:20) : 正面側

エレベーター仕様		
号機名	NO.1	
型式	機械室レス型エレベーター	
用途	乗用兼車いす用	
定格積載質量/定員	600kg/9人乗	
定格速度	45m/min	
運転方式	乗合全自動方式(乗り捨て方式)	
制御方式	インバータ制御方式(マイコン制御)	
停止階	3箇所(1~3階)	
かご寸法	開口1400mm 奥行1100mm 天井高さ2250mm	
出入口寸法	幅800mm 高さ2100mm	
戸型式	2枚戸中央開き	
電動機	AC 2.8kW	
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz	
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz	
連絡装置	同時通話式インターホン	
設置場所		
監視装置	リモートメンテナンスインターフェース付 (リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約をしていただく必要があります)	
管制運転	地震	有り (P波およびS波感知) (リスタート機能付)
	火災	有り (火報と連動した時点による自動式)
	停電	有り
	自家発	無し
乗場仕様	三方枠	1~3階 六枠 ステンレスヘアフィン仕上
	乗場戸	1~3階 ステンレスヘアフィン仕上
	扉板	1~3階 無し
	敷居	1~3階 硬質アルミ
	ホールファンタム	1~3階 無し
	インジケーター	1~3階 大型デジタル表示 カバー: ステンレスヘアフィン仕上
ホールボタン	1~3階 抗衝凸文字ボタン(φ45) (SIAA認証) インジケーターに組込	
かご仕様	天井	スタンダード(メーカ標準) (天井照明色: 白色)
	前創板	鋼板化粧シート貼
	側創板	鋼板化粧シート貼
	戸	鋼板化粧シート貼
	出入口上部	鋼板化粧シート貼
	床	樹脂タイル (2T)
	幅木	化粧鋼板
	敷居	硬質アルミ
	操作盤	ボタン 抗衝凸文字ボタン(φ33) (SIAA認証) カバー 樹脂成型品
	インジケーター	カラー液晶表示(背景色: 白) 操作盤に組込
車いす用	ボタン 抗衝凸文字ボタン(φ33) (SIAA認証)	
操作盤	カバー 樹脂成型品	
鏡	ガラス製	
ハンドレール	ステンレスパイプ: ステンレスヘアフィン仕上 (3方向)	
監視盤	無し	
耐震クラス	A14	
既設活用用品	無し	

NO.1 昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
音声案内装置 (福祉のまちづくり条例対応) 付	
防護対策付	
遮煙性能付乗場戸 (大臣認定品) (火災・停電付) (1~3階)	
点字注意銘板付 (横型)	
車いす仕様付	
視覚障がい者仕様付 (全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付)	
運転休止スイッチ (1階に取付)	
ウェッジプレート付	
車いす呼び戸開き時間延長	
一般呼び戸開き時間延長	
発音式ボタン (かご)	
非常放送・一般放送用スピーカー付 (かご天井上)	
スピーカー用アッテネータをかご上に設置	
かご内荷棚り (ステンレスヘアフィン仕上, 床からH=300mm)	
高調波抑制リアクトル付	
絶縁トランス付	
警報ブザーをかご上に取付	
故障情報の無電圧接点支給	
非常ボタン連動 無電圧接点支給	
煙感知器点検扉用ドアスイッチ付	
公共建築工事標準仕様書 (R7) 適用	
4mレール使用	
多光軸ドアセンサー	
乗り場側利用者検知機能付	
漏洩通過機能付	
敷居間隙幅10mm (乗場・かご側)	
車いす注意銘板 (横型) (1~3階)	
戸開走行保護装置	
ビット冠水遠隔運転付 (基本仕様)	

遮煙性能付乗場戸設置上の条件	
・遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。 設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。	
・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階の エレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、 火災感知器番号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。	

特定防火設備: 防火窓ガラス設置不可 (防火窓入りガラス窓付の場合は防火設備となります)

下記事項については別途見積となります。	
1	前頁工事区分表の「ELV」区分以外、或いは【注意事項】の内、作業が「ELV」となる場合
2	施工作業条件: 月曜日~金曜日 8:00~17:00 以外でご利用の場合
3	2階以上の階若しくは地下階への搬入作業の場合
4	荷下ろし場所から設置・仮置き場所までの距離が30mを超える場合
5	横引き通路に段差・階段・障害物がある場合
6	搬入に際し、警備員・誘導員および通路使用許可を要する場合
7	床・壁等に養生を必要とする場合
8	エレベーター据付作業以外で立金が発生する場合 (各種完成検査(管庁・消防・竣工・設計・建築) および取扱説明は除く)
9	据付工事短縮を必要とする場合
10	エレベーターを工事用として使用する場合の検査費用・清掃費用・復旧費用・補修費用・保守費用
11	エレベーターを工事用として使用する場合の出入口・かご内養生材、養生材設置及び 撤去工事と使用時の専用運転手費用
12	最終確認させて頂いた着工日からお客様事情により1週間を超えた8日目以降に 実着工日が延伸した場合の製品保管費用
13	ファスナープレートに耐火被覆が付いている場合に除去、ケレン掛けをする場合
14	乗場敷居部のコンクリート止り鉄板を撤去する場合
15	その他特殊な事情がある場合

建屋関連工事項目		工事区分			
No.	仮設・付帯工事	除外工事			昇降機 本体工事
		建築工事	電気工事	設備工事	
1	各階エレベーターホールの防災安全圏仕切り工事	○	・	・	・
2	機械室機器 (制御盤・起動盤・地震感知器・油送管・配線材) 撤去工事及び廃油抜き取り作業	・	・	・	○
3	塔内機器 (かご・レール・ジャッキ・リフティング・プッシュ・ロープエンドビーム・緩衝器・配線材) 撤去工事	・	・	・	○
4	出入口機器 (三方枠・乗場扉・扉開閉装置・乗場検回・乗場位置表示器) 撤去工事	・	・	・	○
5	出入口前壁穴明工事 (既設三方枠・敷居・乗場位置表示器ハツリ出し含む)	○	・	・	・
6	撤去機器の産業廃棄物処理 (廃油処理含む)	○	・	・	・
7	油送管等撤去後の不要穴補修 (防火区画処理) 仕上工事	○	・	・	・
8	機械室品撤去後の床補修及び防塵塗装塗布工事	○	・	・	・
9	機器撤去後のビット床補修工事	○	・	・	・
10	機器撤出入口及び経路の養生工事	○	・	・	・
11	ストックヤード養生	○	・	・	・
12	機器据付用塔内足場の組立および撤去	・	・	・	○
13	三方枠、乗場位置表示器取付後の前壁補修仕上工事	○	・	・	・
14	三方枠、乗場敷居取付後の床補修仕上工事	○	・	・	・
15	ビット点検用クワフ設置工事	・	・	・	○
16	駆体部アスベスト含有調査	○	・	・	・
17	アスベスト含有時の該当部位除去工事	○	・	・	・
18	梁 (3階×3013mm) ハツリ工事	○	・	・	・

建築・電気設備関連工事					
1	動力、照明電源、アース、インターホン、一般兼非常放送、リモートメンテナンス用配線は既設線を選択使用。 EV昇降路制御盤までの不足分は延長にて対処。	・	・	・	○
2	既存油圧機械室に分電盤設置工事 (建設使用する上記配線を分電盤に接続し、昇降路内に引き込み。) (分電盤 ~ 昇降路内制御盤までは新規配線)	・	・	・	○
3	火災管制運転用火災報知無電圧α接点信号引き込み工事 (自火報受信盤 ~ EV昇降路 制御盤) (印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台)	・	○	・	・
4	リモートメンテナンス用電話回線延長工事 (既存機械室 ~ EV昇降路 制御盤) (※【特記事項11】参照)	・	・	・	○

工事条件		
1	撤去内容	全品撤去。(機械室~昇降路までの既設油送管は残置。)
2	撤去品処理方法	撤去品の処分はEV除外工事(ご指定場所への集積は行います。)
3	配線関係	動力・照明電源、アース、インターホン線、一般兼非常放送用配線の各線は、既存油圧機械室配線を継続使用。 (既存油圧機械室には昇降機の機器、盤等を残置しない) *新設分電盤は、メンテナンス及び運用上、適切な位置に配置とする。(設置場所は別途打ち合わせ。)
4	作業時間条件	昼間作業とします。夜間、休日作業有りの場合は費用を含めて別途打ち合わせ。
5	搬出入経路	別途打ち合わせ。
6	ストックヤード	別途打ち合わせ。

既存継続使用品	無し
---------	----

電気設備	
号機名	NO.1
動力用電源 (既設仕様)	AC 3φ 200V 50Hz 50mm ² ×1回路 (CV) /台 MCB容量 75A/台
	トランス容量 14kVA/台
照明用電源 (既設仕様)	AC 1φ 100V 50Hz 2.0mm ² ×1回路/台
アース線 (既設仕様)	8mm ² (D種) /台
インターホン用配管配線 (既設仕様)	FCPEV0.9-5P/台
リモートメンテナンス用配管配線 (既設仕様)	CPEV0.9-1P, 配管サイズφ25/台 (現地未確認)
ビット点検用コンセント (既設品流用)	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 (地下階FL+200の出入口付近に設置)
インターホン連動用の無電圧α接点支給及び配管配線 (新規)	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下
火災報知信号無電圧α接点支給及び配管配線 (新規)	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台
一般兼非常放送用スピーカー用配管配線 (既設仕様)	HP1.2-3P/台
故障情報の無電圧α接点支給及び配管配線 (新規)	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下/台
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で行込み

労基法適用 (本設用): 有 (設置届・設置報告) ・ (○)

標準型エレベーターの荷役制限について
・軽台車などで荷物を運搬する場合には、250kg以下/回。

エレベーター用電源配線			
屋外 キュー ビクル	CV 50-3C (動力用) [既設]	既存油圧 EV機械室	CV 22-3C (動力用) [新規]
	CV 2.0-2C (照明用) [既設]	新設 分電盤	CV 3.5-2C (照明用) [新規]
			EV昇降路 制御盤

インターホン用配線			
1階 事務室	FCPEV 0.9-5P [既設]	既存油圧 EV機械室 新設 分電盤	FCPEV 0.9-5P [新規]
			EV昇降路 制御盤

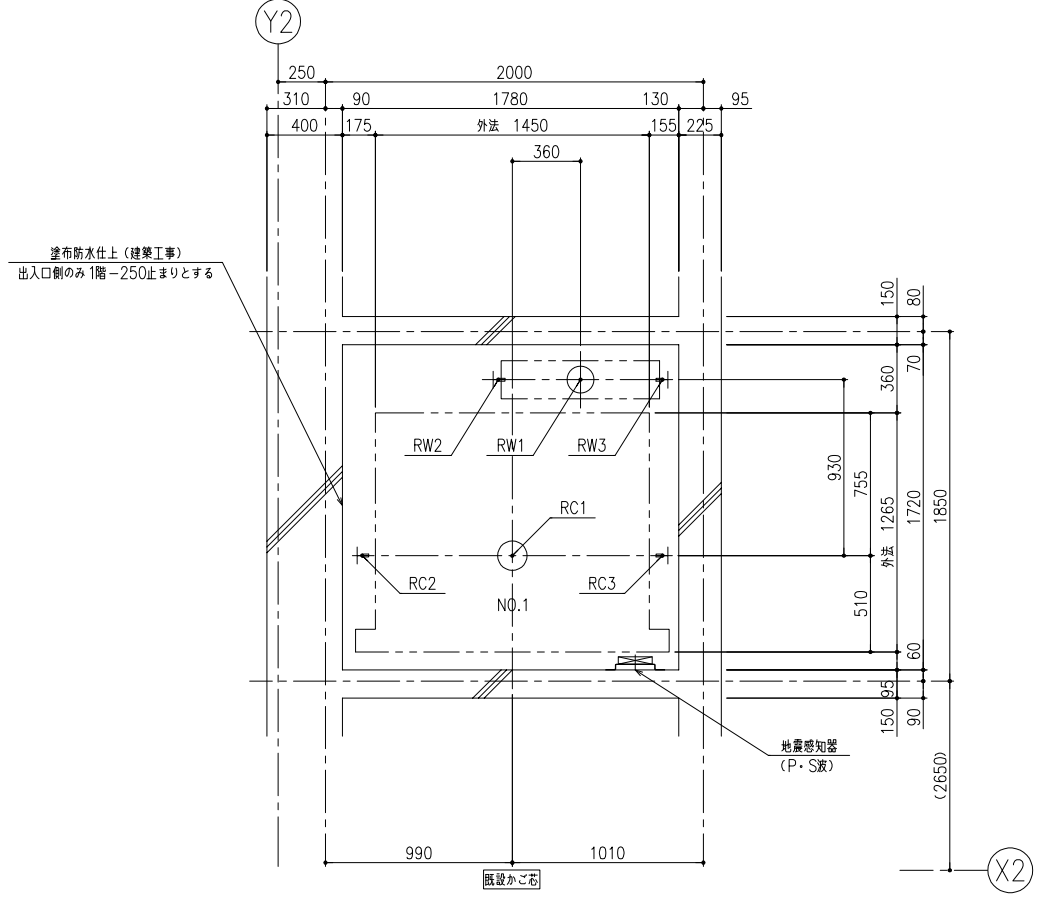
リモートメンテナンス用電話配線 (※【特記事項1】参照)			
建屋 MDF盤	線サイズ現地未確認 [既設]	既存油圧 EV機械室 新設 分電盤	FCPEV 0.9-1P [新規]
			EV昇降路 制御盤

火災報知信号無電圧α接点配線		
建屋 自火報 受信盤	HP 1.2-2C [新規]	EV昇降路 制御盤

一般兼非常放送スピーカー用配線			
建屋 放送装置	HP 1.2-3P [既設]	既存油圧 EV機械室 新設 分電盤	HP 1.2-3P [新規]
			EV昇降路 制御盤

故障情報信号無電圧α接点配線 (※【特記事項2】参照)			
建屋 警報装置	HP 1.2-2C [新規]	既存油圧 EV機械室 新設 分電盤	HP 1.2-2C [新規]
			EV昇降路 制御盤

※【特記事項】
1. リモートメンテナンス対応用の電圧強度が昇降路内で不足の場合は、既存油圧機械室の
電話配線を昇降路内制御盤まで、延長工事を行う。
2. 故障情報の無電圧α接点支給
既設仕様には「不付」。
将来新設エレベーター側との仕様を揃えられるようにするため。
建屋警報装置~新設分電盤までの配線引込工事は除外工事となります。



ピット反力値 (N)

号機名	短期荷重			長期荷重		
	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO.1	71500	57500	18000	18000	35500	13000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする

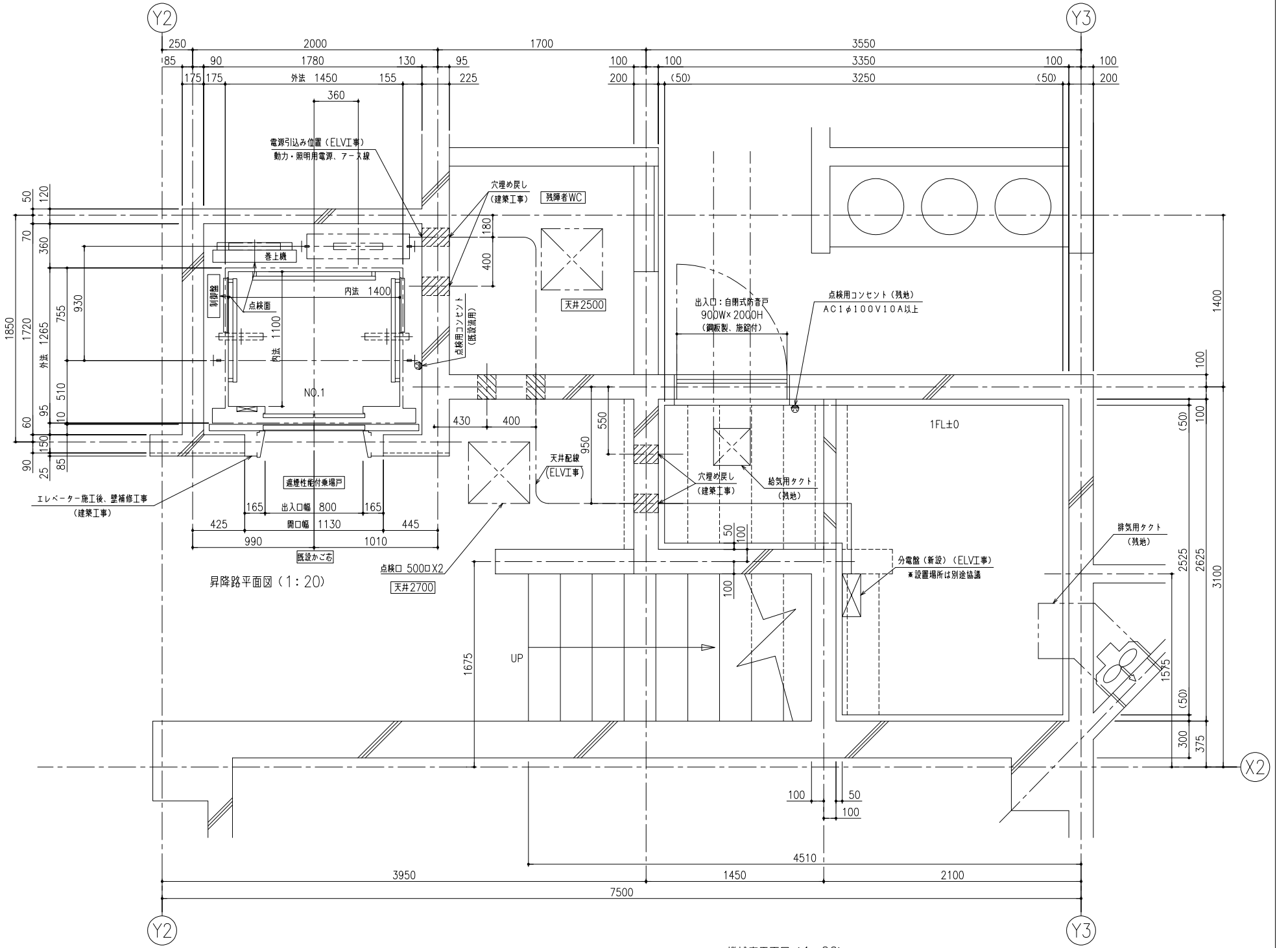
ピット平面図 (1:20)

耐震クラス: A14

ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1	3900	2300	5950	3000

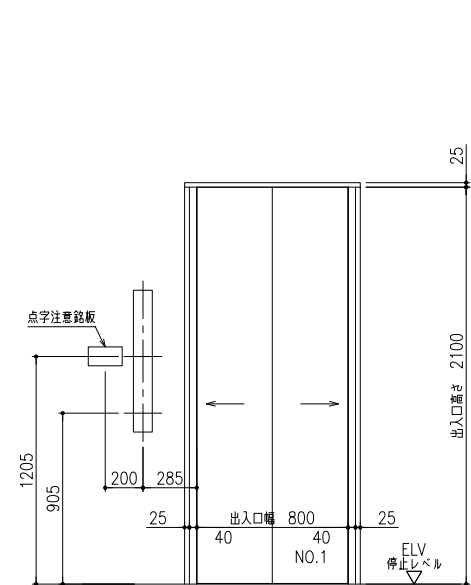
注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重

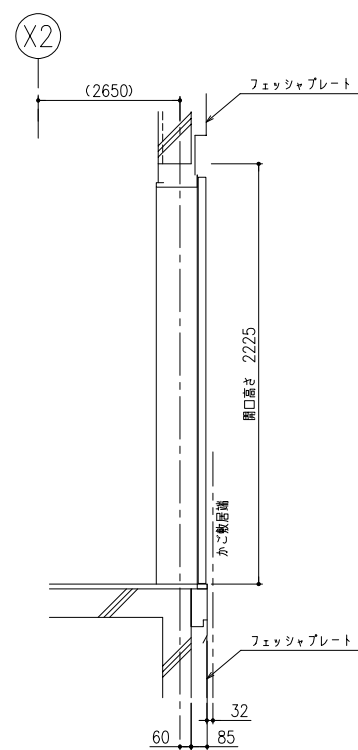


昇降路平面図 (1:20)

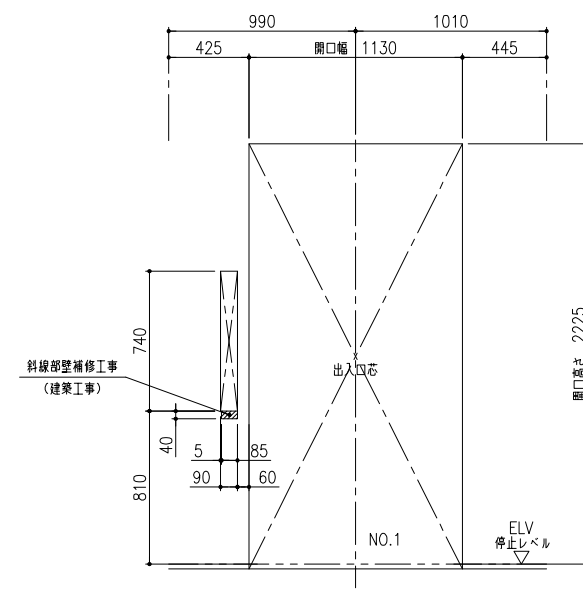
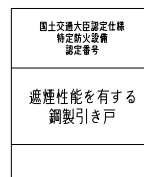
機械室平面図 (1:20)



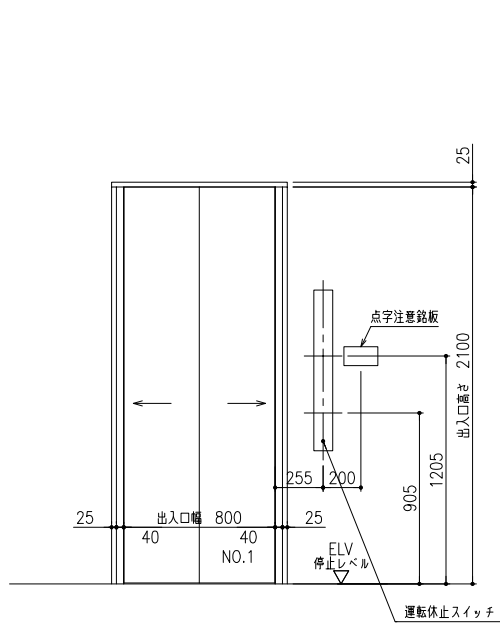
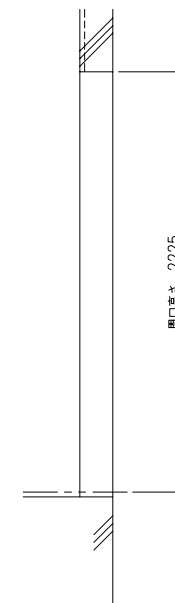
2,3階 出入口正面及断面図 (1:20)



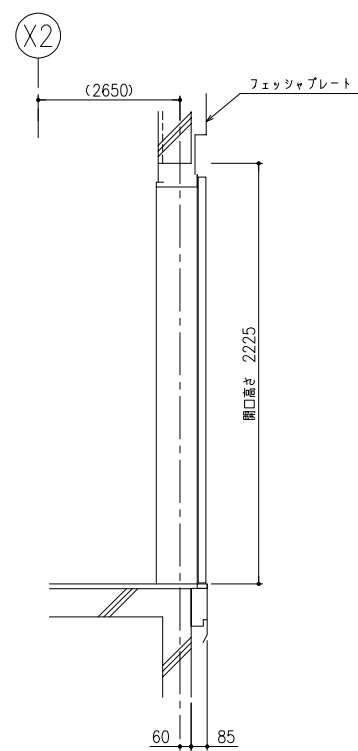
※製品に貼付けするシールです。



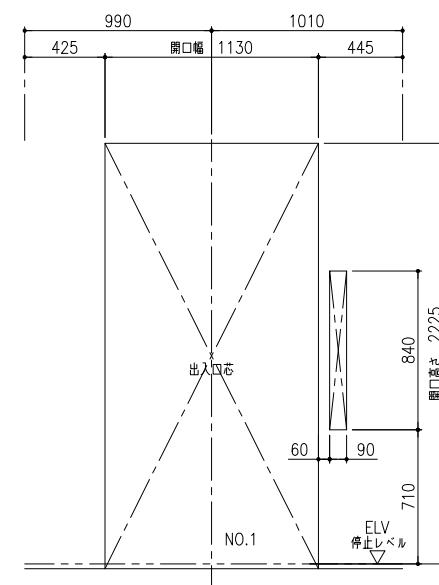
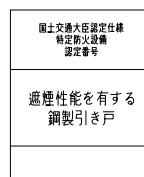
2,3階 出入口穴明図 (1:20)



1階 出入口正面及断面図 (1:20)

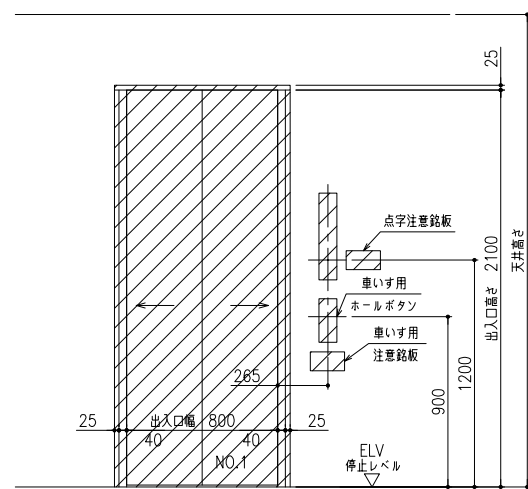


※製品に貼付けするシールです。

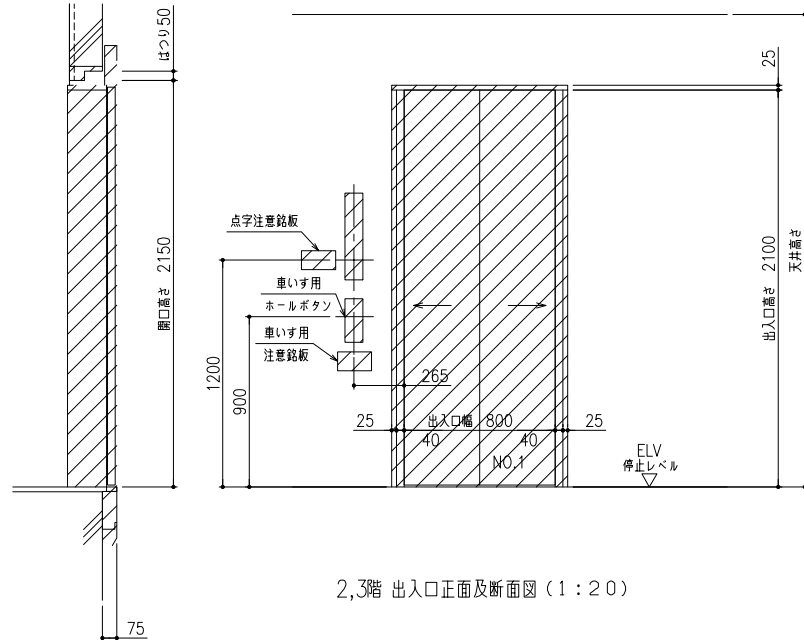


1階 出入口穴明図 (1:20)

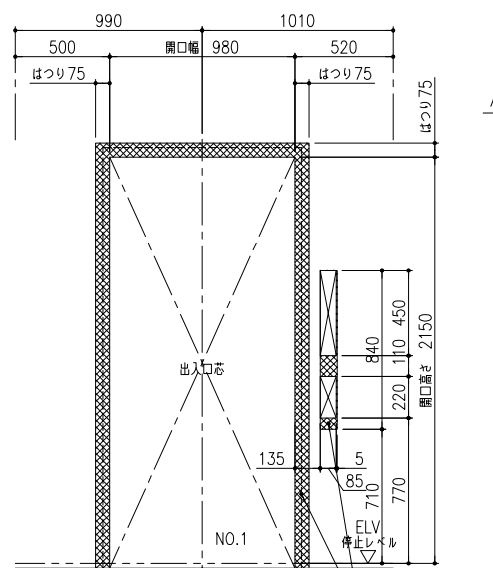




1階 出入口正面及断面図 (1:20)

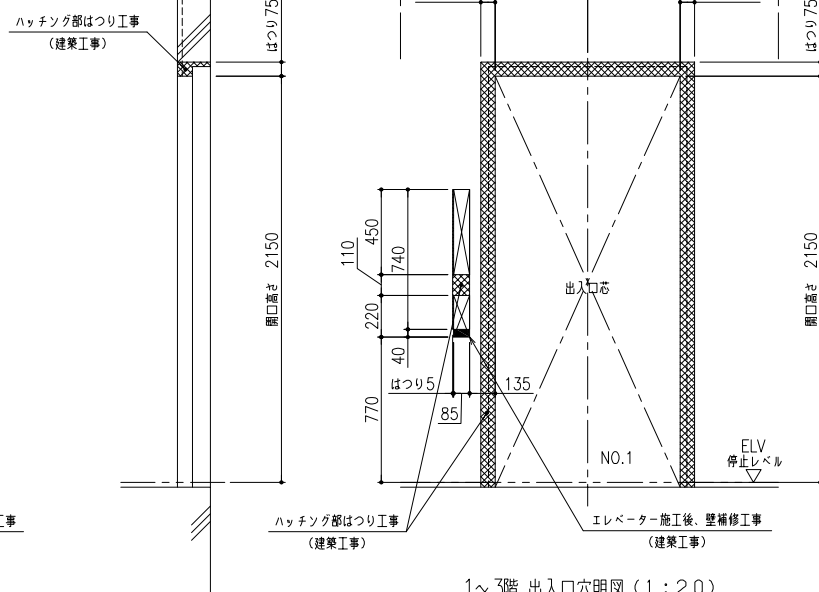


2,3階 出入口正面及断面図 (1:20)



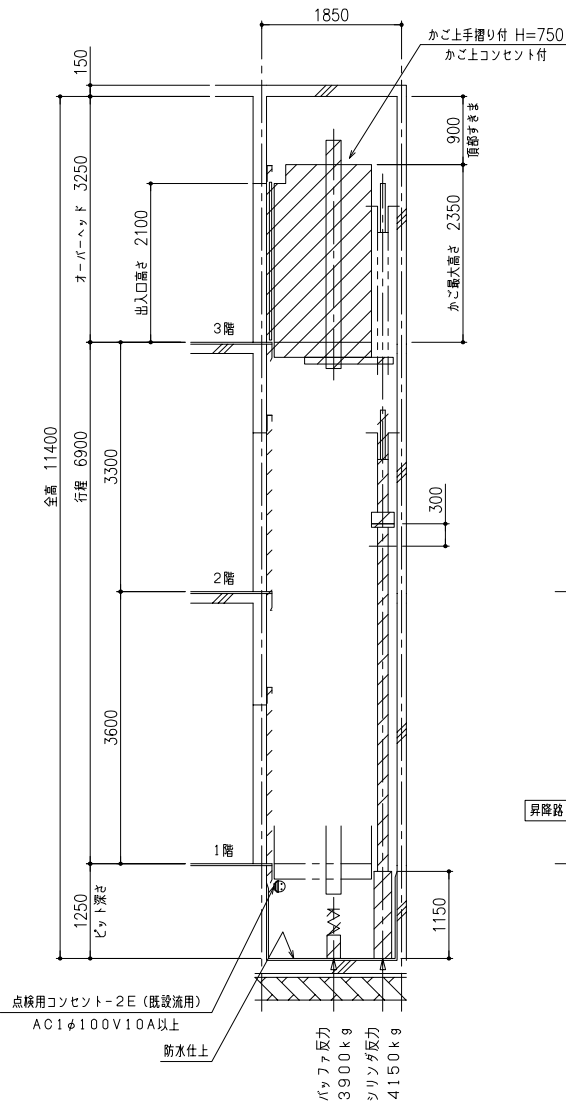
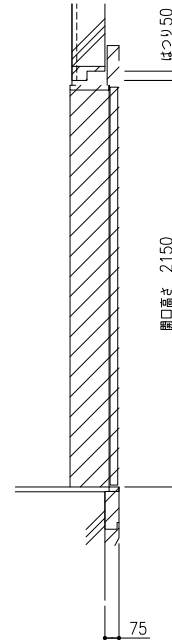
1~3階 出入口穴明図 (1:20)

注) 壁仕上が石張り、タイル張り等の場合には、石、タイルの切欠寸法は別途打合せ下さい

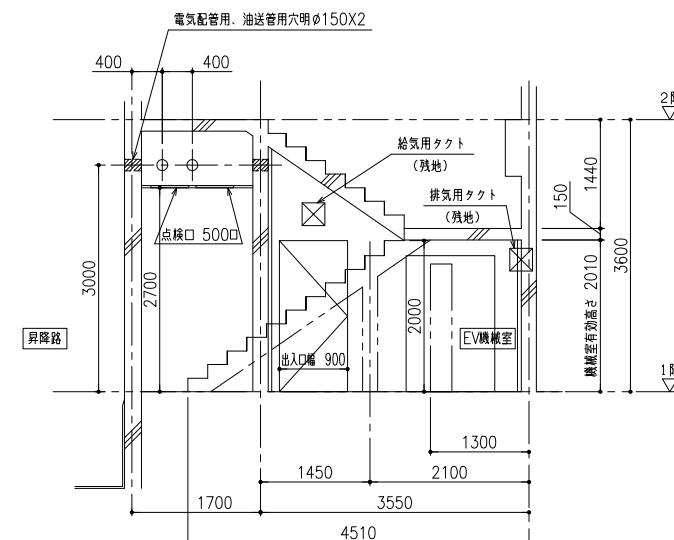


1~3階 出入口穴明図 (1:20)

注) 壁仕上が石張り、タイル張り等の場合には、石、タイルの切欠寸法は別途打合せ下さい

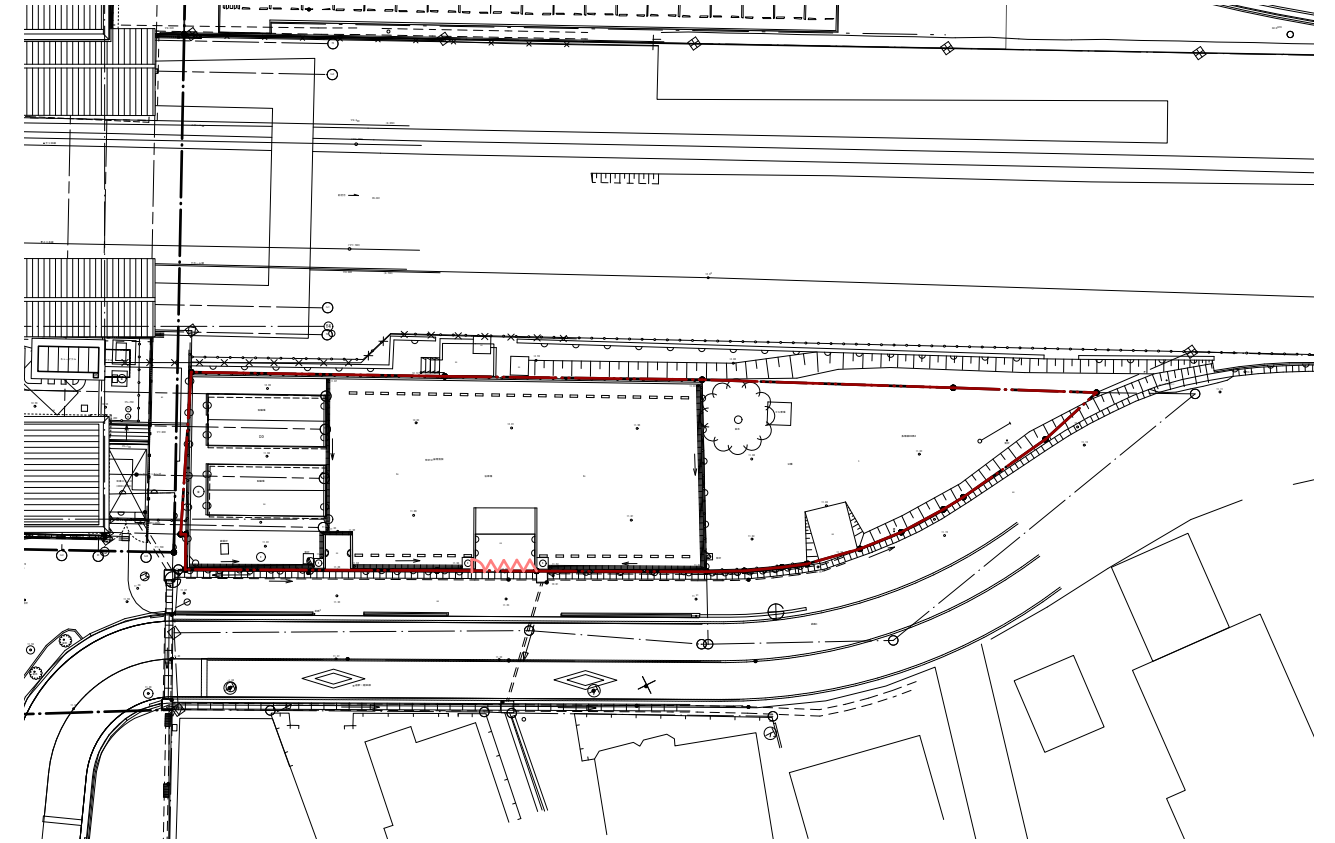
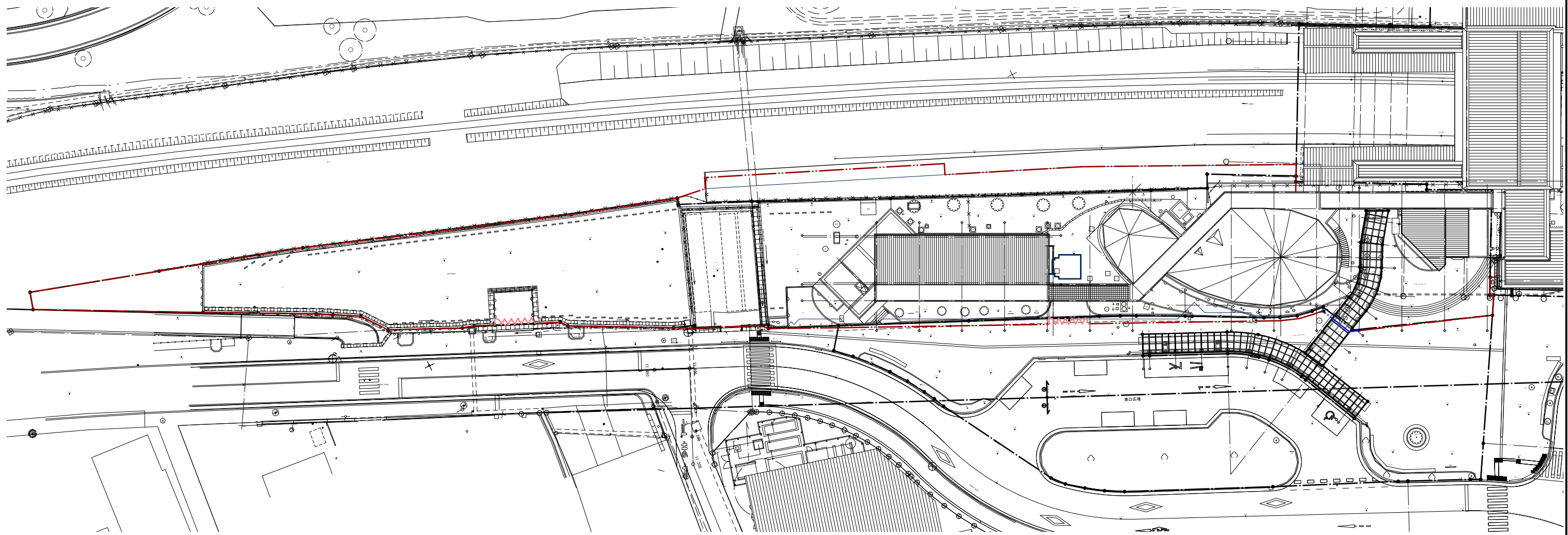


昇降路断面図 (1:50)






機械室断面図 (1:50)

: 撤去部を示す



凡例

	仮設ゲート
	仮囲い (万能鋼板H=3000)
	仮囲い (万能鋼板H=2000)

松田平田・山・山堀共同企業体
一級建築士事務所 東京都知事登録 第50432号

project
双葉町コミュニティーセンター改修工事








architect
一級建築士 第363037号 飯塚 啓吾

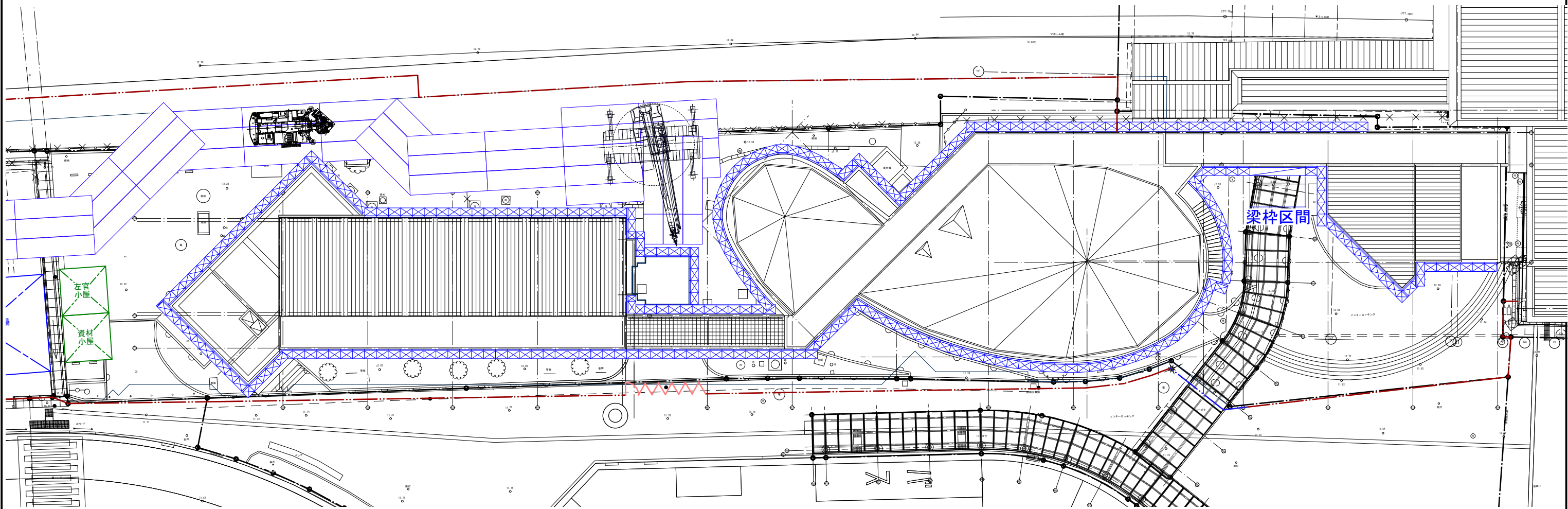
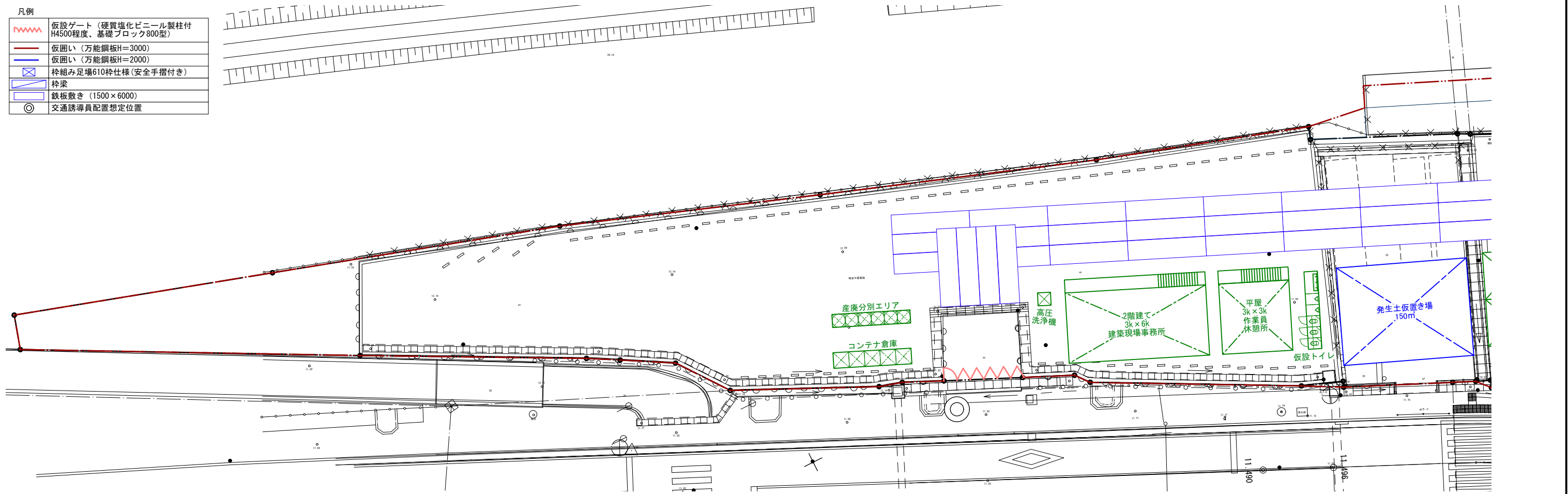
drawing

scale A1:1/300
A3:1/600
date

title
仮設計画図-1 (参考図)

sheet number
K-01

- 凡例
-  仮設ゲート (硬質塩化ビニール製柱付 H4500程度、基礎ブロック800型)
 -  仮囲い (万能鋼板H=3000)
 -  仮囲い (万能鋼板H=2000)
 -  枠組み足場610枠仕様 (安全手摺付き)
 -  枠梁
 -  鉄板敷き (1500×6000)
 -  交通誘導員配置想定位置



松田平田・山・山堀共同企業体 一級建築士事務所 東京都知事登録 第50432号	project 双葉町コミュニティセンター改修工事	architect 一級建築士 第363037号 飯塚 啓吾	drawing scale A1:1/150 A3:1/300 date	title 仮設計画図-2 (参考図)	sheet number K-02
--	------------------------------	-----------------------------------	---	------------------------	----------------------